

令和 4 年度におけるスポーツ団体に対する補助（案）

本県のスポーツの振興及び奨励並びに施設の充実を促進することを目的とする事業について補助を行う。

補助先団体名	補助対象事業	金額 (単位:千円)
公益社団法人和歌山県体育協会	国民体育大会・近畿ブロック大会派遣	73,813
	和歌山県スポーツ少年団総合競技大会	530
	スポーツ振興推進	15,036
	トップアスリート育成	135,605
	コーチスキルアップ	9,824
	ジュニア活性化推進	1,128
	日・韓・中ジュニア交流競技会視察	5,652
	計	241,588
各市町村体育協会等	和歌山県市町村対抗ジュニア駅伝選手派遣	1,863
和歌山県高等学校体育連盟	高等学校体育・スポーツ振興	2,765
和歌山県中学校体育連盟	中学校体育・スポーツ振興	710
和歌山県盲学校・ろう学校体育振興会	特別支援学校体育・スポーツ振興	263
和歌山県特別支援学校体育連盟	特別支援学校体育・スポーツ振興	136
各ハイスクール強化校運営委員会	ハイスクール強化校指定	25,500
各ジュニアハイスクール指定校運営委員会	ジュニアハイスクール指定	9,290
和歌山県障害者スポーツ協会	障害者スポーツ振興 (各部会活動及び大会開催)	400

【参考：関係法規】

◇スポーツ基本法（平成 2 3 年度法律第 7 8 号）

（地方公共団体の補助）

第 3 4 条 地方公共団体は、スポーツ団体に対し、その行うスポーツの振興のための事業に関し必要な経費について、その一部を補助することができる。

（審議会等への諮問等）

第 3 5 条 国又は地方公共団体が第 3 3 条第 3 項又は前条の規定により社会教育関係団体(社会教育法(昭和 2 4 年法律第 2 0 7 号)第 1 0 条に規定する社会教育関係団体をいう。)であるスポーツ団体に対し補助金を交付しようとする場合には、あらかじめ、国にあっては文部科学大臣が第 9 条第 2 項の政令で定める審議会等の、地方公共団体にあっては教育委員会(特定地方公共団体におけるスポーツに関する事務(学校における体育に関する事務を除く。))に係る補助金の交付については、その長)がスポーツ推進審議会等その他の合議制の機関の意見を聴かなければならない。この意見を聴いた場合においては、同法第 1 3 条の規定による意見を聴くことを要しない。

◇社会教育法（昭和 2 4 年法律第 2 0 7 号）

（社会教育関係団体の定義）

第 1 0 条 この法律で「社会教育関係団体」とは、法人であると否とを問わず、公の支配に属しない団体で社会教育に関する事業を行うことを主たる目的とするものをいう。

（審議会等への諮問）

第 1 3 条 国又は地方公共団体が社会教育関係団体に対し補助金を交付しようとする場合には、あらかじめ、国にあっては文部科学大臣が審議会等(国家行政組織法(昭和 2 3 年法律第 1 2 0 号)第 8 条に規定する機関をいう。第 5 1 条第 3 項において同じ。)で政令で定めるものの、地方公共団体にあっては教育委員会が社会教育委員の会議(社会教育委員が置かれていない場合には、条例で定めるところにより社会教育に係る補助金の交付に関する事項を調査審議する審議会その他の合議制の機関)の意見を聴いて行わなければならない。

令和4年度スポーツ関連当初予算(案)一覧表

(単位:千円)

事業名		令和3年度	令和4年度	増減	事業内容
1	ゴールデンキッズ 発掘プロジェクト	16,991	16,933	▲ 58	小学校3・4年生からトップアスリートを目指す優れた素質を有する人材を発掘し、「ゴールデンキッズ」として認定し、計画的・継続的に育成プログラムを実施する。
2	国民体育大会・近畿ブロック大会派遣	57,734	73,813	16,079	県体育協会が行う国民体育大会及び同近畿ブロック大会への本県選手派遣に対し補助する。
3	和歌山県市町村対抗ジュニア駅伝競走大会開催	24,632	24,065	▲ 567	市町村対抗ジュニア駅伝競走大会を開催し、児童生徒の体力向上に資するとともに、地域におけるスポーツ気運の醸成を図る。
4	広域スポーツセンター育成	947	1,123	176	「総合型地域スポーツクラブ」の創設・育成に関し、適切な指導、助言、その他必要な支援を行う。
5	スポーツ管理運営	37,686	43,162	5,476	本県のスポーツの振興を図るため、スポーツに関する各事業に補助を行うとともに、各種事業を開催する。
6	三四六総合運動公園管理運営	39,659	49,075	9,416	三四六総合運動公園のうち、旧南紀スポーツセンター部分に係る施設の維持管理に対する支援を行う。
7	マスターズスポーツ推進	8,768	0	▲ 8,768	スポーツを核とした「元気な和歌山」を実現するため、「ワールドマスターズゲームズ2021関西」の開催準備を進めるとともに、各スポーツ大会等と連携した「関西マスターズスポーツフェスティバル」を開催する。
8	スポーツキャンプ誘致の推進	88,966	-	▲ 88,966	東京オリンピック・パラリンピック競技大会に向けた海外ナショナルチームの事前キャンプの受入れを実施する。
9	トップアスリート育成	160,715	143,332	▲ 17,383	ジュニア選手発掘に始まるジュニア・少年・成年の一貫指導体制による計画的・戦略的強化により、国民体育大会の入賞やオリンピック等の日本代表選手の輩出などトップアスリートを育成する。
10	コーチスキルアップ	13,781	13,717	▲ 64	各競技の中心的指導者にコーチングスキルを向上させるシステムを構築する。併せて、現在優秀な競技者を優れた指導者として養成し、活用するシステムも構築する。
11	スポーツ医・科学サポート	23,016	24,192	1,176	紀の国わかやま国体に向けて構築したスポーツ医・科学サポートの内容や連携関係を継承するため、トレーナー・ドクター派遣、マルチサポート、医・科学サポートを引き続き行う。
12	ジュニア活性化推進	884	1,128	244	国体会場地となった市町村で、当該競技の他県中学校強豪チーム(選手)を招へいし、合同練習会を開催する。
13	さあ スポーツだ！プロジェクト	11,090	10,252	▲ 838	生涯にわたってスポーツに親しむ気運を醸成するため、わかやまりレーマラソンの開催や、マスターズスポーツ体験会を実施する。
14	東京2020オリンピック・パラリンピック聖火リレー運営	2,496	-	▲ 2,496	パラリンピック聖火リレーにおける採火・出立イベントを実施する。
15	県立体育館・武道館維持運営管理	60,198	117,861	57,663	県立体育館、県立武道館の運営管理及び設備改修工事を行う。
16	和歌山ビッグ愛・ビッグホエール・ビッグウエーブ維持運営管理	514,084	442,629	▲ 71,455	和歌山ビッグ愛、和歌山ビッグホエール及び和歌山ビッグウエーブの運営管理及び設備改修工事を行う。

令和4年度スポーツ関連当初予算(案)一覧表

(単位:千円)

事業名		令和3年度	令和4年度	増減	事業内容
17	学校体育等指導	11,633	13,628	1,995	児童生徒の体力向上を図るため体力調査を行い、結果の分析に基づく施策を実践する。 ※組織改編により和歌山・海プロジェクト等追加
18	運動部活動推進	35,635	35,475	▲ 160	部活動指導員の配置や各種学校体育大会の運営及び選手派遣に対する助成を行う。
19	令和の日本型学校体育構築支援 (旧名称:武道等指導充実・資質向上支援)	6,207	3,291	▲ 2,916	中学校で必修化された武道・ダンスをはじめ、課題のある領域に、専門家(有識者・地域人材)を派遣し授業の充実を図るとともに、指導者研修会を開催し指導力向上を図る。
20	全国高等学校総合体育大会ヨット競技大会開催	21,270	21,270	0	高校生を中心に積極的な支援活動を行い、心に残る大会とするとともに、和歌山の魅力を引き続き全国に発信する。(令和6年度まで固定開催)
21	ハイスクール強化校指定	25,400	25,500	100	本県高校生の競技力向上を図り、県全体のスポーツ強化に繋げる。
22	ジュニアハイスクール指定	9,290	9,290	0	本県中学生の競技力向上を図り、県全体のスポーツ強化に繋げる。
23	障害者スポーツ振興	26,365	32,368	6,003	障害者スポーツの振興、障害者の自立及び社会参加を促進するため、全国障害者スポーツ大会への選手団派遣や、各種スポーツ大会等の開催を行う。
24	相談センター体育施設整備	373,142	294,663	▲ 78,479	障害児者優先施設である県子ども・女性・障害者相談センターのプールの老朽化による建て替え工事を実施する。
合計		1,570,589	1,396,767		

令和4年度 和歌山県生涯スポーツ振興基本方針（案）

1 目 的

いつでも、どこでも、いつまでも、誰もが気軽に生涯にわたってスポーツに親しめるよう、指導体制の確立、総合型地域スポーツクラブの育成、スポーツ大会等を開催する。また、生涯スポーツ振興の観点から市町村を支援し、地域のスポーツ活動のより一層の推進を図る。

2 関係事業等

（1）指導体制の確立

公認スポーツ指導者養成講習会等を開催し、指導者の養成と資質向上を図るとともに、県スポーツ指導者協議会等の関係組織の充実を図り、県民の多様なスポーツニーズに対応する。

① 講習会・研修会

- ・公益財団法人日本スポーツ協会公認スポーツ指導員養成事業

地域における指導者の資質と指導力の向上を図り、指導活動の促進と指導体制を確立するため、地域スポーツ指導者養成講習会等を実施する。

- ・スタートコーチ（スポーツ少年団）養成事業

スポーツ少年団はじめ、総合型地域スポーツクラブ・学校運動部活動等における指導者の養成を図るための講習会を実施する。

② 和歌山県スポーツ指導者協議会

県内の公認スポーツ指導者の指導力向上のため、各種講習会への補助や研修会の開催。

（2）スポーツ少年団事業の推進

「一人でも多くの青少年にスポーツの遊びを提供する」「スポーツを通して青少年のこころとからだを育てる」「スポーツで人々をつなぎ地域づくりに貢献する」というスポーツ少年団の理念に基づき、各種大会や交流事業を推進し、スポーツ少年団組織の充実と青少年の健全育成を図る。

① スポーツ少年団総合競技大会

各地方の代表が集い、交流大会を通じて団員同士の交流を図ることで、青少年の自主性や社会性を育てる。

② 指導者及びリーダーの育成

単位団の育成・指導にあたる指導者及びリーダーの育成を図る。

③ 組織整備強化事業

各地方のスポーツ少年団活動を積極的に促進するために、県スポーツ少年団指導者協議会の充実を図る。

④ 第54回近畿スポーツ少年大会

近畿2府4県のスポーツ少年団団員の交流活動促進と地域における団活動の活性化を図るため、近畿府県内の団員・指導者が一堂に会し、親睦交流を図るとともにリーダーの育成や指導者間の情報交換の場とする。

（3）総合型地域スポーツクラブ育成事業の推進

生涯スポーツ社会の実現を図るため、子供から高齢者まで誰もが気軽に参加でき、定期的・継続的に活動できる場として、総合型地域スポーツクラブの育成を推進する。

（4）広域スポーツセンター

総合型地域スポーツクラブの創設や運営、活動全般について効果的・効率的に支援を行う。

- ① 「総合型クラブ」の創設・育成と登録認証制度に関する支援

- ② クラブマネジャー・指導者育成に関する支援

- ③ スポーツ情報の提供

- ④ 「総合型クラブ」のスポーツ交流大会等の開催

(5) スポーツへの参加促進

① さあスポーツだ！プロジェクト

生涯にわたってスポーツに親しむ気運を醸成するため、「スポーツをやってみよう！」と呼びかけを実施するとともに、リレーマラソンや各種マスターズスポーツ体験会の開催等、スポーツにふれ合う機会を創出する。

② ワールドマスターズゲームズの開催準備

本県開催競技 5 競技 7 種目の開催準備を進める。

陸上（ハーフマラソン、駅伝）、射撃（ライフル）、ダンススポーツ
セーリング（ヨット、ウインドサーフィン）、バレーボール（インドア）

③ 関西スポーツ振興推進協議会・関西広域連合実施事業への参画

関西経済連合会が実施している関西スポーツ振興ビジョン、関西広域連合会が実施している関西広域スポーツ振興ビジョンの取り組みに参画する。

④ スポーツクラブ等の育成

地域における日常的なスポーツ活動を促進するため、スポーツ少年団をはじめ地域のスポーツクラブを育成する。

⑤ 第 22 回和歌山県市町村対抗ジュニア駅伝競走大会

第 22 回大会を開催し、児童生徒の体力向上に資するとともに、地域におけるスポーツ機運の醸成を図る。（令和 5 年 2 月中旬開催）

令和4年度

和歌山県の生涯スポーツ振興事業の予算(案)概要

体育協会事業

広域スポーツセンター育成

1,123千円

総合型地域スポーツクラブの育成支援

- 創設クラブ 県内25市町に62クラブが活動中
- 事業内容
 - ・総合型クラブ和歌山県協議会の運営支援
 - ・クラブマネジャー等の運営者育成
 - ・各ブロック別事業の開催
 - ・登録認証制度に係る会議の開催
 - ・障害者スポーツの普及(障害福祉課との連携)

地域スポーツ指導者等研修会

- スポーツ少年団、総合型クラブ、スポーツ推進委員等を対象としたスポーツ振興に係る研修会

体育協会事業

スポーツ少年団活動への支援

530千円

第53回和歌山県スポーツ少年団総合競技大会

- 開催地 和歌山市
- 実施競技
 - 軟式野球 サッカー バレーボール
 - 剣道 柔道

県教育委員会事業

※市町村のスポーツ振興・青少年の健全育成

24,065千円

第22回和歌山県市町村対抗 ジュニア駅伝競走大会

- 開催日 令和5年2月中旬
- 区間・距離 10区間、21.1km
- チーム編成 小学生男女各2名、中学生男女各3名
- 出場チーム 市町村代表 45チーム程度

県教育委員会事業

※生涯にわたってスポーツに親しむ気運の醸成

10,252千円

「さあ スポーツだ！プロジェクト」

- リレーマラソンの開催 令和4年10月
- マスターズスポーツ体験会の実施

「ワールドマスターズゲームズの開催準備」

13府県市による再延期に向けた準備

- 県内開催競技 5競技7種目
 - 陸上(ハーフマラソン、駅伝)、射撃(ライフル射撃)
 - ダンススポーツ、セーリング(セーリング、ウインドサーフィン)、バレーボール(インドア)

上記の青色部分は県体育協会の実施事業。ただし、オレンジ色は県教育委員会事業

令和4年度和歌山県競技力向上対策基本方針（案）

1 目 的

本県を代表する競技者が、国際競技大会や全国大会で優秀な成績を収めることは、多くの県民に夢と感動を与え、郷土愛を育み、元気な和歌山を実現するとともに、本県のスポーツ振興に大きく寄与するものである。

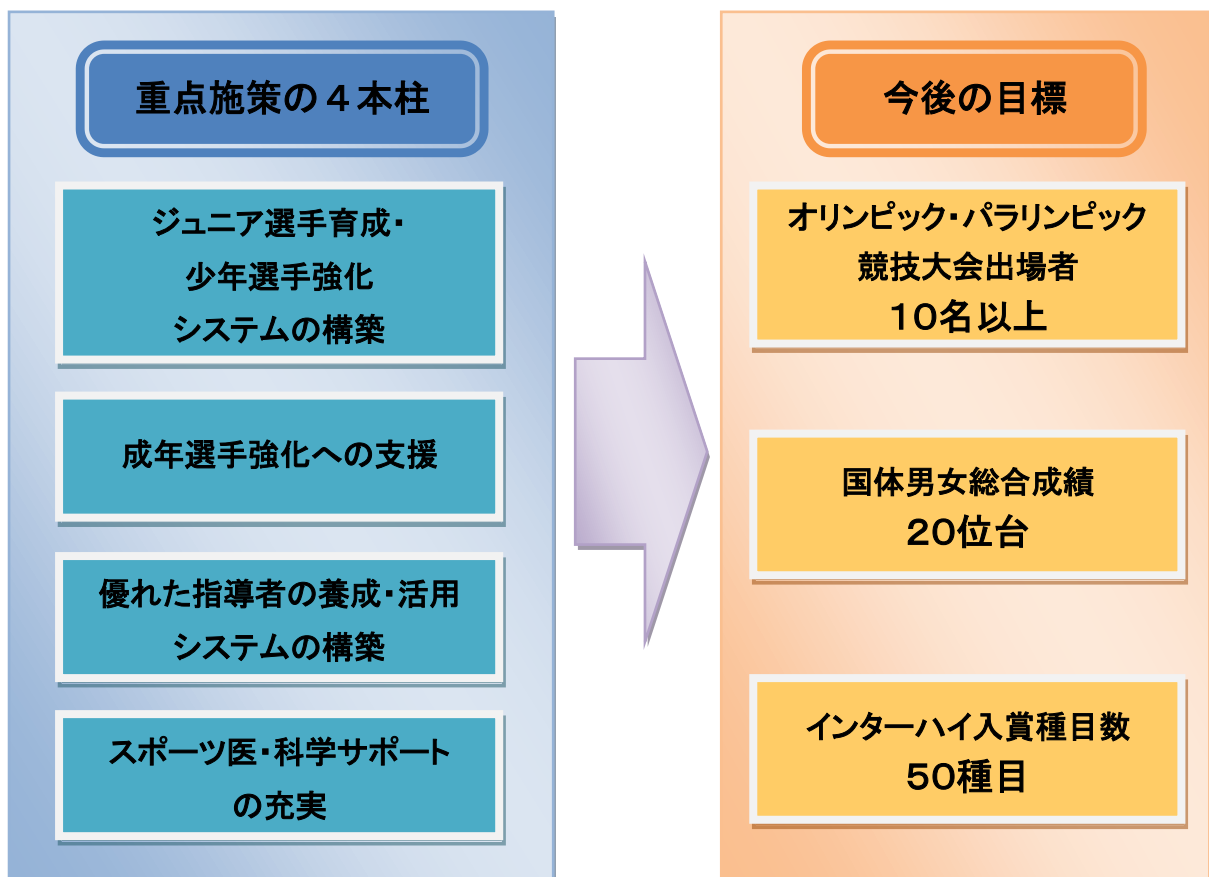
よって、平成27年に開催された「紀の国わかやま国体」における男女総合優勝（天皇杯獲得）で得られた成果やレガシーを大いに活かし、スポーツの好循環を創出し、本県の競技力をさらに維持向上していくことを目的とする。

2 方 策

「紀の国わかやま国体」の開催後、レガシーを活かした種々の取組により、競技力を維持向上し、前回の茨城国体においても男女総合成績20位台を維持することができた。

今後も本県から国際大会で活躍する日本代表選手を多く輩出し、国民体育大会においても引き続き20位台を目指すためには、以下に掲げる4本柱からなる競技力維持向上施策の継続が必要と考えられる。

については、県教育委員会と県体育協会が連携して、重点施策の4本柱を着実に押し進めていくこととする。



(1) **ジュニア選手育成・少年選手強化システムの構築**

紀の国わかやま国体に向けてターゲットエイジを発掘・育成・強化してきたノウハウを生かし、ジュニア選手育成・少年選手強化システムを構築する。そして、成年種別の活躍へと繋げる。

①ジュニア選手の育成

○ ジュニア・少年・成年強化〔ジュニア〕

国体の少年種別選手や成年種別のふるさと選手として活躍する選手を育成するため、国体実施競技を対象に年間を通じて発掘事業、強化合宿、県外遠征等を実施し、ジュニア選手の育成を図る。

○ ジュニアハイスクール指定事業

競技の普及及び競技力の向上を図るために、県内の中学校運動部を特別に指定し、当該競技の普及の拠点となる活動を展開させるとともに、部活動の活性化に繋げる。

○ ジュニア活性化推進事業

紀の国わかやま国体会場地となった市町村で、当該競技の他県中学校強豪チーム（選手）を招へいし、合同練習会を開催する。

○ ゴールデンキッズ発掘プロジェクト事業

小学校3・4年生からトップアスリートを目指す優れた素質を有する子供を発掘して、「ゴールデンキッズ」として認定し、計画的・継続的に育成プログラムを実施する。

②少年選手の強化

○ ジュニア・少年・成年強化〔少年〕

国体の少年種別において優秀な成績を収めるため、国体実施競技を対象に年間を通じて県外遠征や強化合宿等を実施し、競技力の向上を図る。

○ スペシャルアスリートサポート〔少年〕

トップレベルの競技力を有する本県の国体少年種別選手やオリンピック競技大会を目指す選手を支援し、競技力の向上を図る。

○ ハイスクール強化校指定事業

特色ある学校づくりの一環として、県内の高等学校運動部を特別に指定し、当該競技の普及の拠点となる活動を展開させるとともに、部活動の活性化に繋げる。

(2) **成年選手強化への支援**

国体に向けた競技団体の強化事業、成年強化の母体となって活動している企業チームやクラブチームの活動維持等について支援する。

①成年選手の強化

○ ジュニア・少年・成年強化〔成年〕

国体の成年種別において優秀な成績を収めるため、国体実施競技を対象に年間を通じて県外遠征や強化合宿等を実施し、競技力の向上を図る。

○ スペシャルアスリートサポート〔成年〕

トップレベルの競技力を有する本県の国体成年種別選手やオリンピック・パラリンピック競技大会を目指す選手を支援し、競技力の向上を図る。

○ きのくにふるさと選手派遣

本県小学校、中学校、高等学校を卒業したふるさと選手の中から全国で活躍する選手を指定し、本県の代表として国体の近畿ブロック大会等に出場する環境を整える。

②トップレベル・スポーツクラブの育成

○ トップレベル・スポーツクラブ活性化支援

スポーツクラブの運営組織・財政基盤の確立を促進するとともに、トップレベルの競技力を有するスポーツクラブとして、企業・行政・地域住民の支援によるクラブの自立を目指す。

(3) **優れた指導者の養成・活用システムの構築**

各競技の中心的指導者を対象に、コーチングスキルを向上させるシステムを構築する。併せて、現在の優秀な競技者を優れた指導者として養成（公認指導者資格取得を含む）し、活用するシステムも構築する。

①指導者の養成

○ トップ強化コーチ招へい

中央競技団体等の優秀な指導者を招へいすることにより、高度な技術や戦略等を習得する。

○ コーチレベルアップ、コーチ派遣

各競技における優秀な指導者の養成及び資質向上のため、「チーム和歌山コーチ塾」等を開催する。

また、次世代の強化を担う指導者を、

- ・県内や全国各地で開催される研修会
- ・国内優秀指導者の下での短期研修等
- ・国体強化チームの強化合宿、県外遠征、全国大会等

に派遣し、優れた指導者を養成する。

②指導者の活用

○ きのくにエクセレントコーチ

優れた指導力を有する退職した教職員等を県内各学校の運動部活動等に派遣し、競技力向上を図る。

(4) **スポーツ医・科学サポートの充実**

紀の国わかやま国体に向けて構築したスポーツ医・科学サポートの内容や関係機関との連携を継承する。

○ トレーナー・ドクター派遣

国体、近畿ブロック大会、強化練習・遠征にトレーナーやドクターを派遣する。

○ マルチサポート

- ・専門機関によるアンチ・ドーピング活動、スポーツ歯科サポート、女性アスリートサポートの実施。
- ・専門機関や競技団体との連携強化のため、各種会議・講習会を開催する。

○ 医・科学サポート

専門機関において、メディカルチェック等の医・科学チェックを受けるとともに、トレーニングや心理等の医・科学支援を受ける。

令和4年度

和歌山県の競技力向上関連事業の予算概要

合計 234,092千円(250,077千円)

体育協会・教育委員会事業

トップアスリート育成事業

143,332千円

- 1 ジュニア・少年・成年強化
遠征、強化合宿等の強化事業への補助
- 2 スペシャルアスリートサポート
トップレベルの競技力を有する本県の国体選手やオリンピック・パラリンピック候補選手個人に対するサポート
- 3 トップレベル・スポーツクラブ活性化支援
チームスポーツのトップレベルクラブに対するサポート
- 4 きのくにふるさと選手派遣
トップレベルの競技力を有する本県ふるさと選手に対するサポート
- 5 競技力向上対策会議運営
会議の開催、国民体育大会等の競技力分析
- 6 特殊競技用器具整備事業
特殊競技用器具の整備に係る費用を補助

体育協会・教育委員会事業

コーチスキルアップ事業

13,717千円

- 1 トップ強化コーチ招へい
日本トップレベルの優秀な指導者の招へい
- 2 コーチレベルアップ
トップレベル指導者の養成、資質向上
- 3 コーチ派遣
きのくにエクセレントコーチ
きのくにコーチ派遣

体育協会事業

スポーツ医・科学サポート事業

24,192千円

- 1 トレーナー・ドクター派遣
- 2 マルチサポート
- 3 医・科学サポート

体育協会事業

ジュニア活性化推進事業

1,128千円

市町村が行う県内中学選抜と他県強豪校との合同練習会への補助

県教育委員会事業

ゴールデンキッズ発掘プロジェクト事業

16,933千円

小学生4年～6年生を対象に、発掘・認定・育成プログラムの実施

県教育委員会事業

ハイスクール強化校指定事業

25,500千円

高等学校の運動部を指定し、遠征等を実施するための補助

県教育委員会事業

ジュニアハイスクール指定事業

9,290千円

中学校の運動部を指定し、遠征等を実施するための補助

金額の()内は令和3年度

和歌山県スポーツ推進計画の進捗状況

計画のめざす社会

全ての県民一人一人が、それぞれのライフステージにおいて、関心・適性等に応じ、自主的・自発的にスポーツとふれあい、日常的にスポーツに親しむ、楽しむ、支えるなどの活動を通じて、生涯にわたり生活の質の向上が図れる社会の実現をめざします。

基本方針	政策目標	指 標
学校と地域における子供のスポーツ環境の充実	幼少期から、子供の運動への興味・関心を高めるとともに、生涯にわたって運動に親しむ資質や能力を育み、豊かなスポーツライフを実現する基礎づくりを行います。	「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」における順位 小学校5年生 男子・女子 【2017年】12位・12位 → 【2021年】 18位・20位 → 【2022年】10位以内 中学校2年生 男子・女子 【2017年】33位・29位 → 【2021年】 35位・22位 → 【2022年】15位以内
ライフステージに応じたスポーツ活動の推進	県民の誰もが、それぞれの体力、年齢、技能、興味及び目的に応じて、いつでも、どこでも、いつまでもスポーツに親しむことができる環境づくりを推進します。	成人の週1回のスポーツ実施率 【2016年】 46.0% → 【2021年】 52.2% → 【2022年】 65.0%
世界の舞台で活躍できる競技者の発掘・育成・強化	本県トップアスリートが、オリンピック競技大会・パラリンピック競技大会等の国際舞台で活躍することにより、子供がスポーツに対する夢や憧れを抱き、スポーツに取り組むきっかけとなり、次世代のトップアスリート育成につながります。紀の国わかやま国体などで活躍した競技者を優秀な指導者として育成し、次世代のトップアスリートを輩出していくという好循環を生み出し、競技力の向上と競技人口の拡大を図ります。	オリンピック競技大会・パラリンピック競技大会における本県関係者の出場者数 【2016年】 9名 → 【2021年】 13名 → 【2022年】 10名以上 国民体育大会での男女総合順位 【2017年】 26位 → 【2021年】 大会中止 → 【2022年】 20位台 全国高等学校総合体育大会での入賞種目数 【2017年】 39種目 → 【2021年】 41種目 → 【2022年】 50種目
全国大会・国際大会の開催及び国際競技大会等に係るキャンプの誘致による県民のスポーツに対する意識や関心の向上と県内各地域の活性化	トップレベルのスポーツに身近に触れられる機会をより多く創出することで県民のスポーツに対する意識や関心を一層高めるとともに、スポーツによる地域の活性化につなげます。	国内外ナショナルチーム等のキャンプ年間誘致数 【2016年】 5件 → 【2021年】 12件 → 【2022年】 10件

「和歌山県民のスポーツ生活に関するアンケート」の結果報告について

○調査の概要

1 調査目的

- 本調査の目的は、本県における今後のスポーツ振興方策を検討するため、県民の運動
- ・スポーツ実施やスポーツライフに関する実情を把握することとする。

2 調査対象

- ・母集団 和歌山県内に住所を有する 20 歳以上の成人男女
- ・抽出方法 住民基本台帳を用いた居住地、年齢、性別による層化 3 段無作為抽出（等間隔抽出法）
【内訳】「20 歳代、30 歳代、40 歳代、50 歳代、60 歳代、70 歳以上」の 6 つの世代別に、各市町村の人口を勘案し、原則として男女同数となるように配布。
- ・抽出数 2,400 人

3 調査期間

- ・2021 年 10 月 5 日（火）～10 月 31 日（日）

4 調査方法

- ・郵送により配布・回収

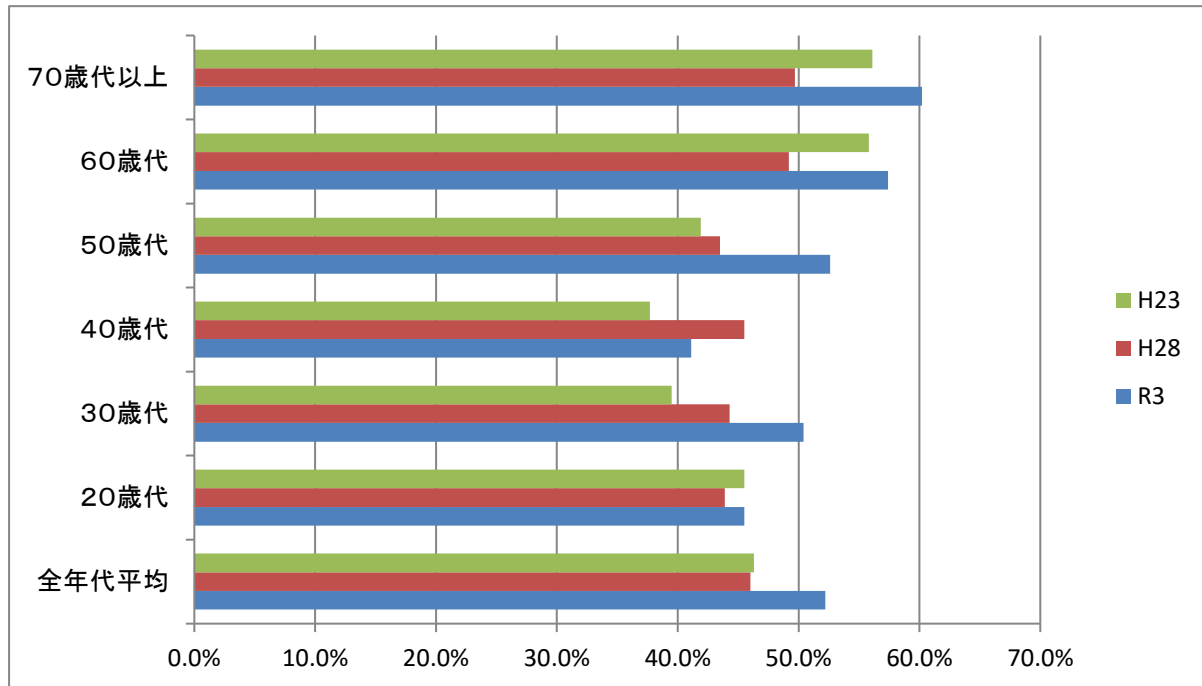
5 回収数

- ・有効回答標本数 904 人（回収率：37.6%）

6 調査項目

- 1) サンプルの属性
- 2) 和歌山県民のスポーツ参加への興味・関心
- 3) 和歌山県民の過去1年間の運動・スポーツ実施頻度
- 4) 和歌山県民の運動・スポーツ実施種目
- 5) 過去1年間の実施種目の中で最も重要な種目
- 6) 和歌山県民の運動・スポーツ実施理由
- 7) 運動・スポーツを実施しない人の阻害要因
- 8) 和歌山県民の今後行なってみたい運動・スポーツ種目
- 9) 今後最も行なってみたい運動・スポーツ種目
- 10) 運動・スポーツを行ないたい人の行ないたい理由
- 11) 和歌山県民のスポーツクラブ加入率
- 12) 過去1年間の直接的スポーツ観戦
- 13) 直接観戦してみたいスポーツ
- 14) 過去1年間の間接的スポーツ観戦
- 15) 過去1年間にスポーツに関する情報を得た媒体
- 16) 今後、スポーツに関する情報を得たい媒体
- 17) 過去1年間のスポーツボランティア実施状況
- 18) スポーツボランティア実施意欲
- 19) ワールドマスターズゲームズ（WMG）について
- 20) 自治体に力を入れてほしいこと
- 21) 「和歌山県らしい」運動・スポーツ種目

【和歌山県民の運動・スポーツ実施状況】



週1日以上の運動・スポーツ実施率

	R3	H28	H23
全年代平均	52.2%	46.0%	46.3%
20歳代	45.5%	43.9%	45.5%
30歳代	50.4%	44.3%	39.5%
40歳代	41.1%	45.5%	37.7%
50歳代	52.6%	43.5%	41.9%
60歳代	57.4%	49.2%	55.8%
70歳代以上	60.2%	49.7%	56.1%

週3日以上実施率

	R3 (※)	H28
国	30.9%	19.7%
和歌山	28.9%	33.5%

※国：令和2年度「スポーツの実施状況等に関する世論調査」より

和歌山県民の運動・スポーツ実施状況をみると、週3日以上実施者が28.9%、週1日以上3日未満が23.3%という結果となり、これらを合わせた52.2%の人たちが定期的に運動・スポーツを実施していることがわかった。スポーツ基本計画が目標に掲げる週1日以上実施者の目標値（65%）、週3日以上実施者の目標値（30%）には、未だ到達していないものの、週3日以上実施者の割合については、近いところまで来ていることがうかがえる。また、年代別にみると、40歳代の定期的実施者（週1日以上実施者と週3日以上実施者）が他の年代に比べて若干少なくなっており、前回の調査からポイントが下がっている。しかし、他の年代では、前回の調査からポイントが上がっており、その中で年代が上がるにつれて定期的に運動を実施している者が増加する傾向にある。

和歌山県民の スポーツ生活に関するアンケート 【調査報告書】

2021年10月

0. 調査の概要

①調査の目的

本調査の目的は、和歌山県における今後のスポーツ振興方策を検討するため、県民の運動・スポーツ実施やスポーツライフに関する実情を把握することとする。

②調査対象

●母集団：

和歌山県内に住所を有する20歳以上の成人男女

●調査対象の抽出方法：

住民基本台帳を用いた居住地、年齢、性別による層化3段無作為抽出（等間隔抽出）

●調査対象の抽出数：

2, 4 0 0 人

③調査期間

2021年10月5日（火）～10月31日（日）

④調査方法

郵送法により配布・回収

⑤回収数

有効回答標本数： 904（回収率： 37.6%）

⑥調査項目および目次

*詳細は資料：調査票を参照

- 1) サンプルの属性
- 2) 和歌山県民のスポーツ参加への興味・関心
- 3) 和歌山県民の過去1年間の運動・スポーツ実施頻度
- 4) 和歌山県民の運動・スポーツ実施種目
- 5) 過去1年間の実施種目の中で最も重要な種目
- 6) 和歌山県民の運動・スポーツ実施理由
- 7) 運動・スポーツを実施しない人の阻害要因
- 8) 和歌山県民の今後行なってみたい運動・スポーツ種目
- 9) 今後最も行なってみたい運動・スポーツ種目
- 10) 運動・スポーツを行ないたい人の行ないたい理由
- 11) 和歌山県民のスポーツクラブ加入率
- 12) 過去1年間の直接的スポーツ観戦
- 13) 直接観戦してみたいスポーツ
- 14) 過去1年間の間接的スポーツ観戦
- 15) 過去1年間にスポーツに関する情報を得た媒体
- 16) 今後、スポーツに関する情報を得たい媒体
- 17) 過去1年間のスポーツボランティア実施状況
- 18) スポーツボランティア実施意欲
- 19) ワールドマスタースゲームズ（WMG）について
- 20) 自治体に力を入れてほしいこと
- 21) 「和歌山県らしい」運動・スポーツ種目

資料：調査票

1. サンプルの属性

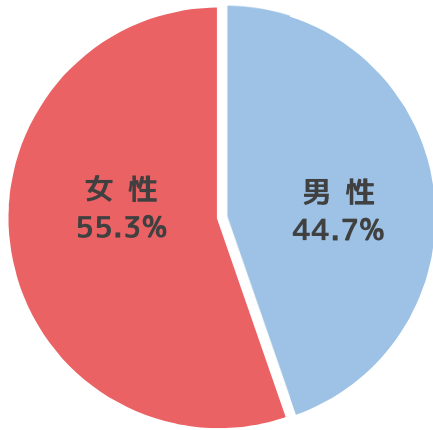


図1. サンプルの性別 (n=892)

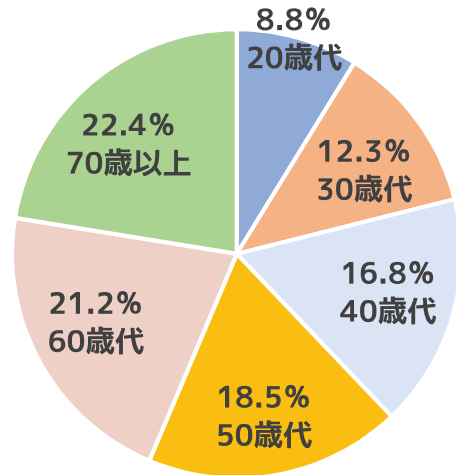


図2. サンプルの年代内訳(n=887)

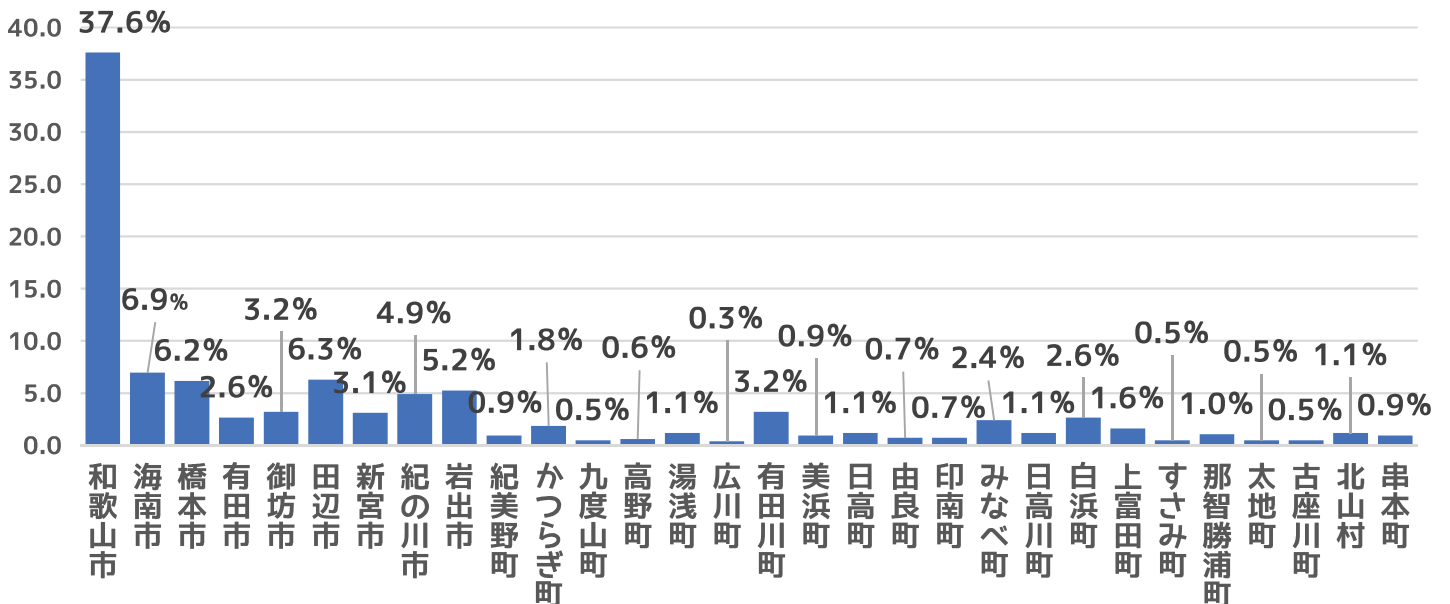


図3. サンプルの居住地(n=878)

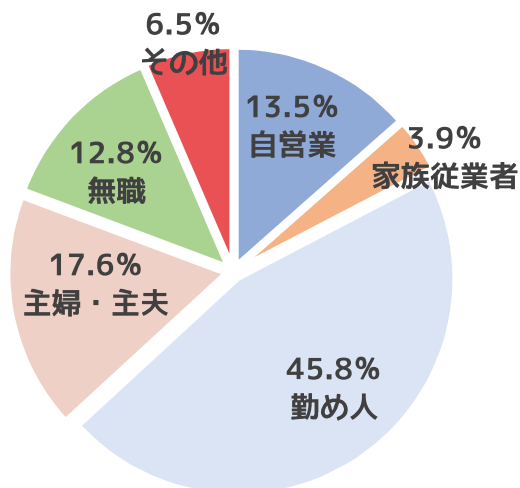


図4. サンプルの職業(n=882)

本調査におけるサンプルの属性は、性別は図1の通り、女性の方が若干多く、年代（図2）については20歳代が8.8%、30歳代が12.3%と、若年層の回収数が少ない結果となった。居住地（図3）の結果も含め、これらの結果は、前回（平成28年）実施の結果とほぼ同じとなった。職業の内訳は図4の通り、勤め人が約半数であった。

2. 和歌山県民のスポーツ参加への興味・関心

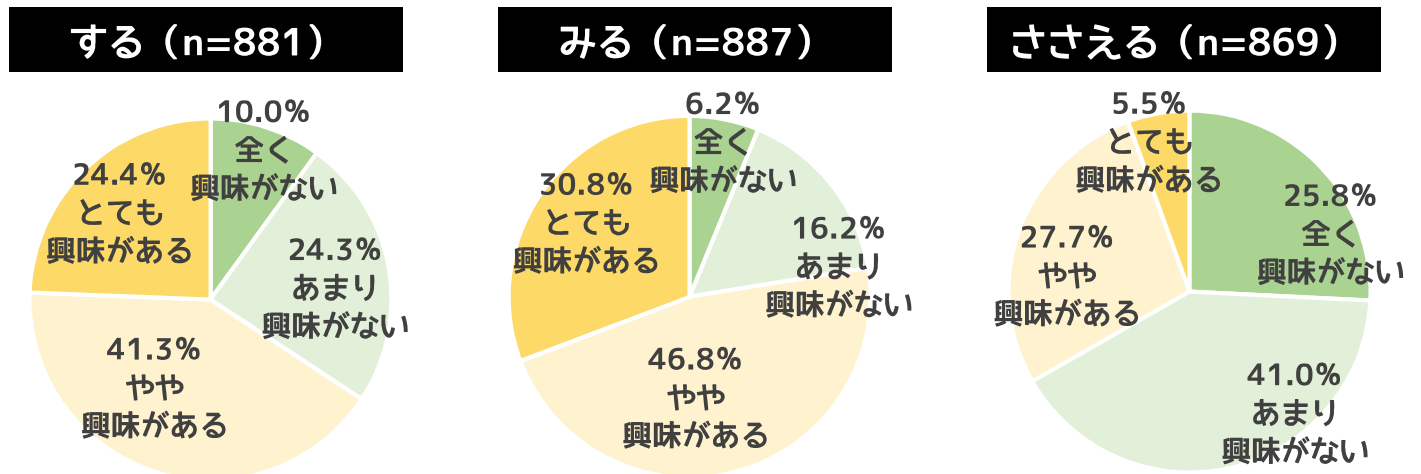


図5. 「する」「みる」「ささえる」スポーツ参加への興味・関心

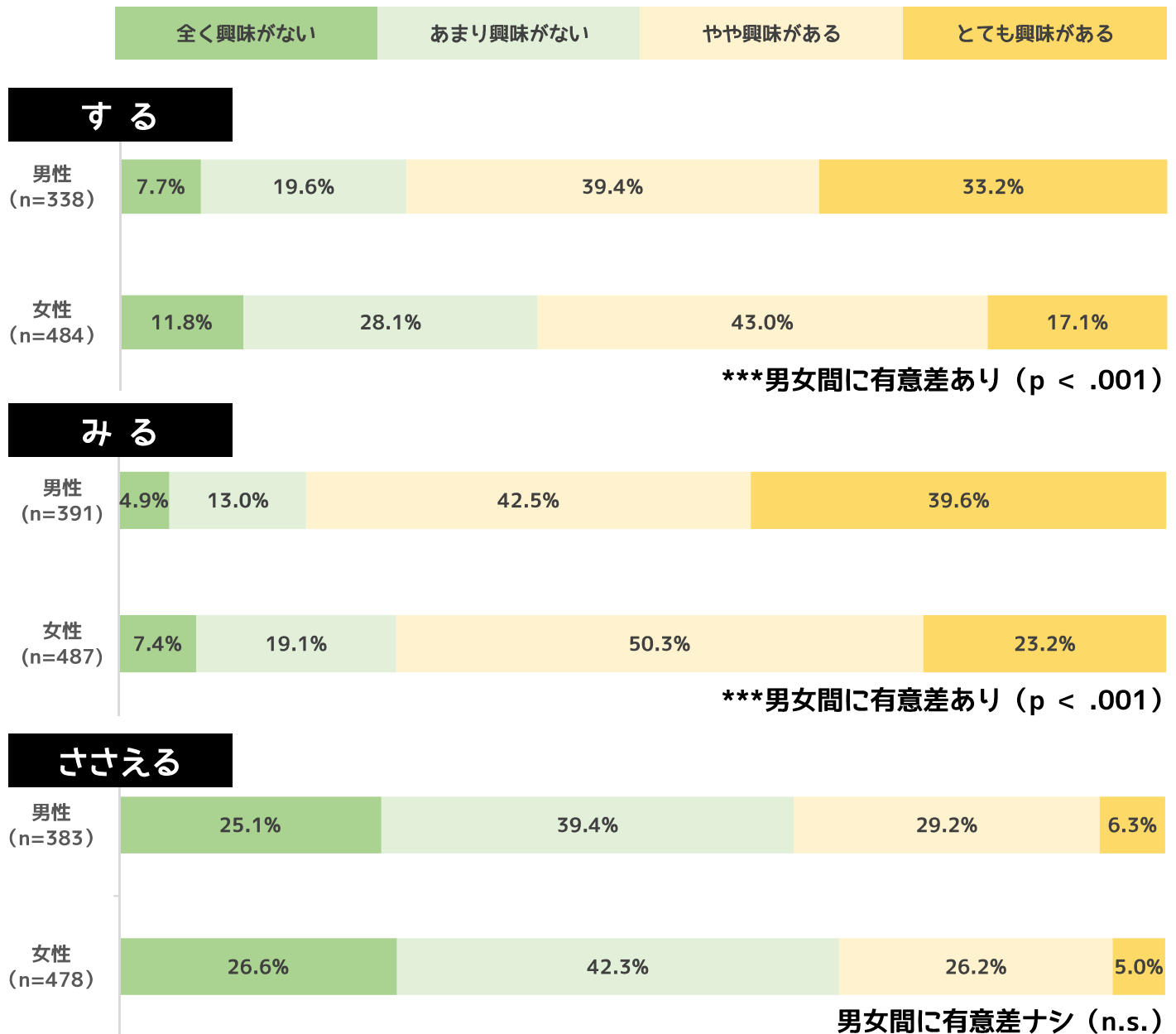


図6. 男女別「する」「みる」「ささえる」スポーツ参加への興味・関心

する

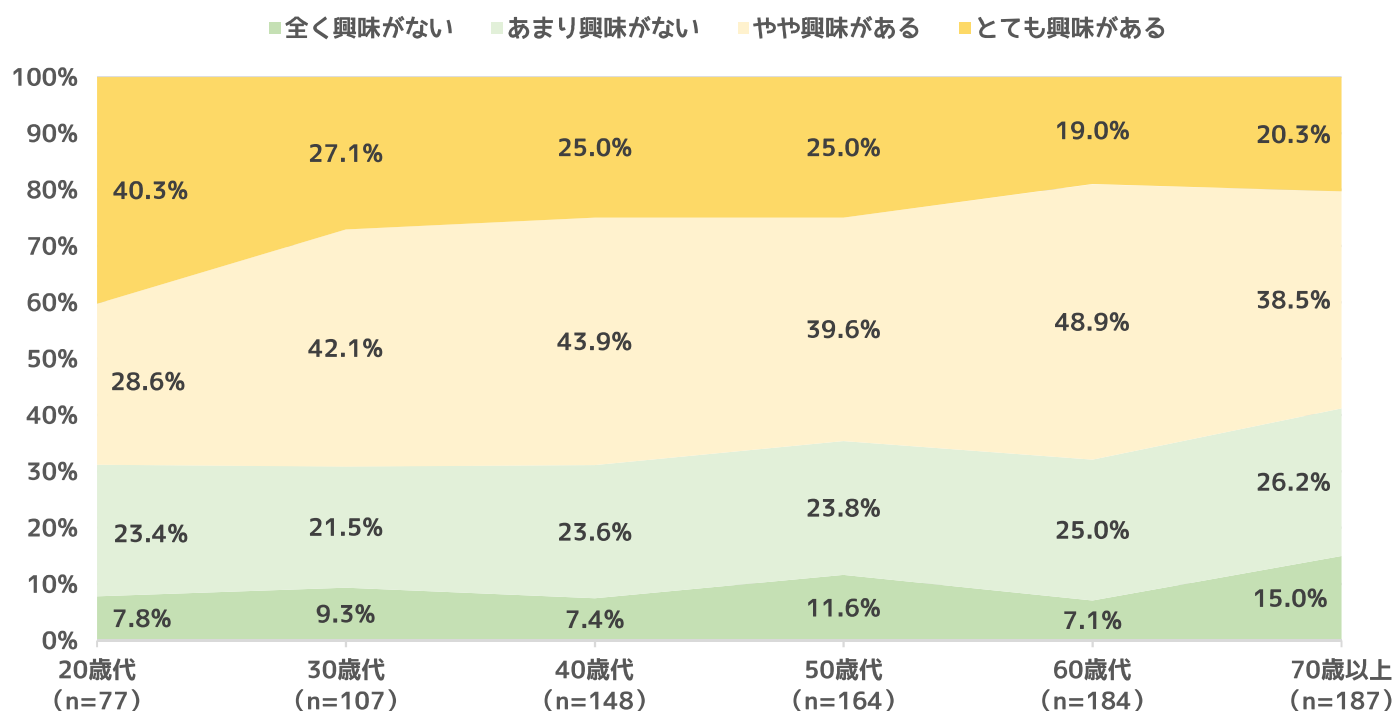


図7. 年代別「する」スポーツ参加への興味・関心

みる

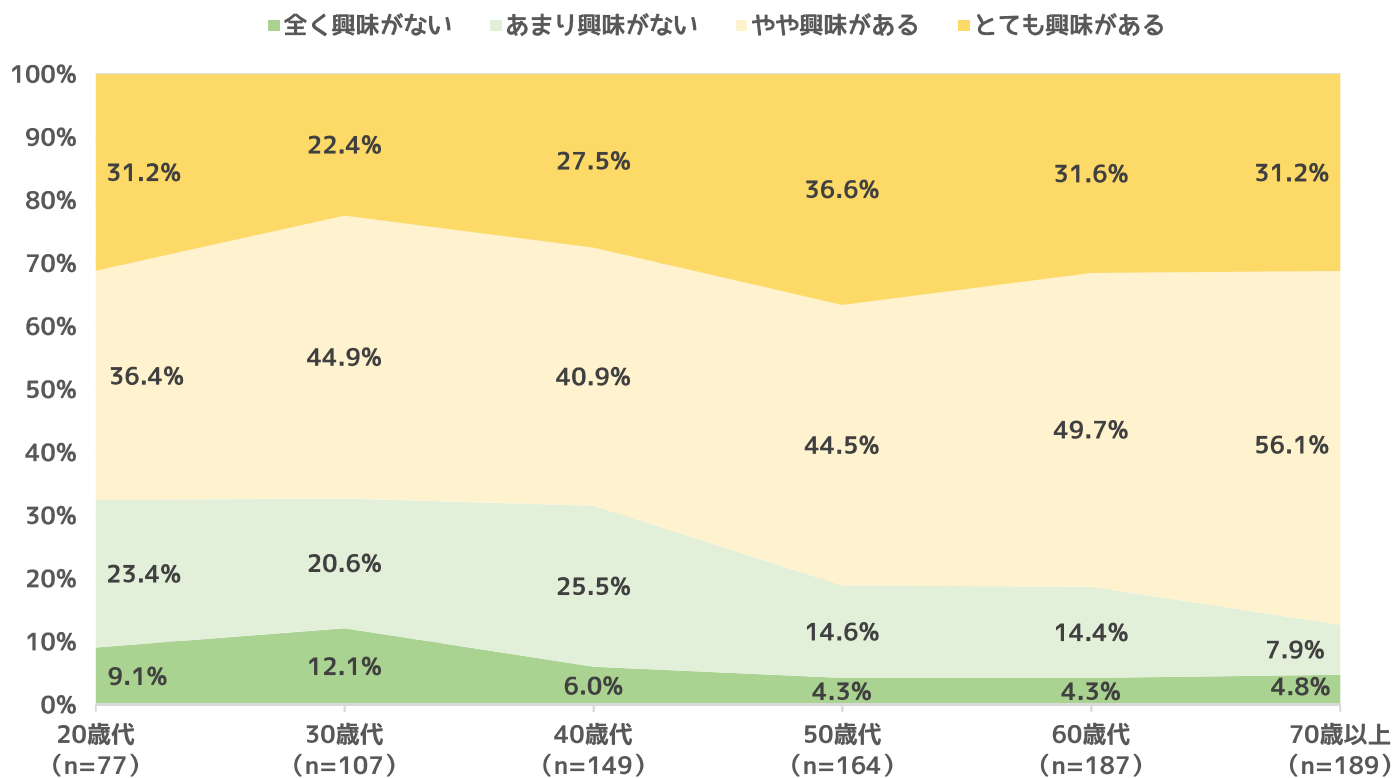


図8. 年代別「みる」スポーツ参加への興味・関心

ささえる

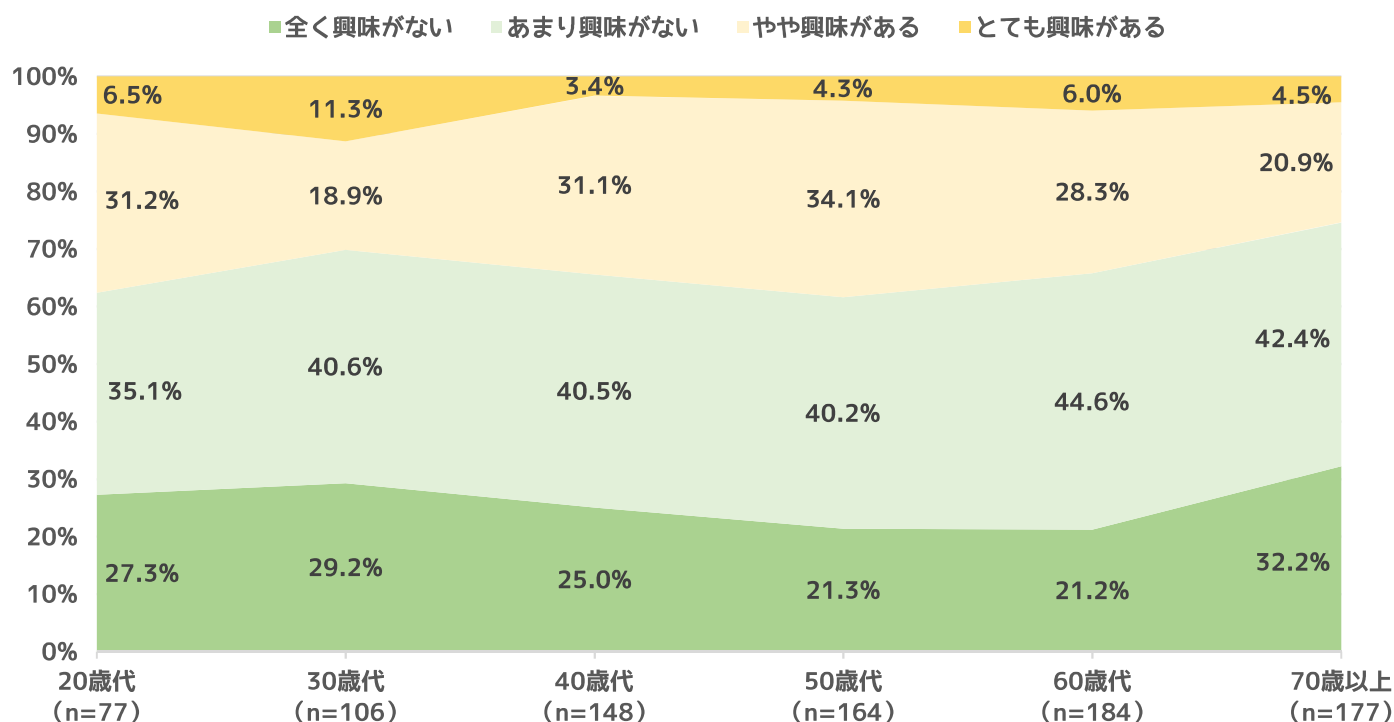


図9. 年代別「ささえる」スポーツ参加への興味・関心



和歌山県民が最も「興味がある」（とても興味がある+やや興味がある）としているのは、「みる」スポーツ参加であり、4人中3人がそのように回答していることが分かる。男女別にみると、特に「する」「みる」スポーツ参加において男女差が顕著に表れており、男性の方が女性より有意に興味・関心が高いことがわかる（0.1%水準）。このことから、男性よりも女性に対して、運動・スポーツへの興味・関心を掻き立てるような取り組みを行なうことの必要性が考えられる。一方で、「ささえる」スポーツ参加への興味・関心では「興味がある」としているのが合わせて33.2%と非常に低いことが明らかとなり、スポーツを「ささえる」ことの重要性や楽しさを啓発し、スポーツを県民みんなが「ささえる」気運を醸成することの必要性もうかがえる。年代別にみたものでは、「する」スポーツ参加への興味・関心が年齢とともに徐々に薄れていくこと、それと反比例するように「みる」スポーツ参加への興味・関心が濃くなっていくことが分かる。これらより、マスターズスポーツのプロモーションを通して、主体としても客体としてもアクティブな中高齢者のスポーツシーンをより身近に感じ触れることが、今後重要となってくることが考えられる。

3. 和歌山県民の過去1年間の運動・スポーツ実施頻度

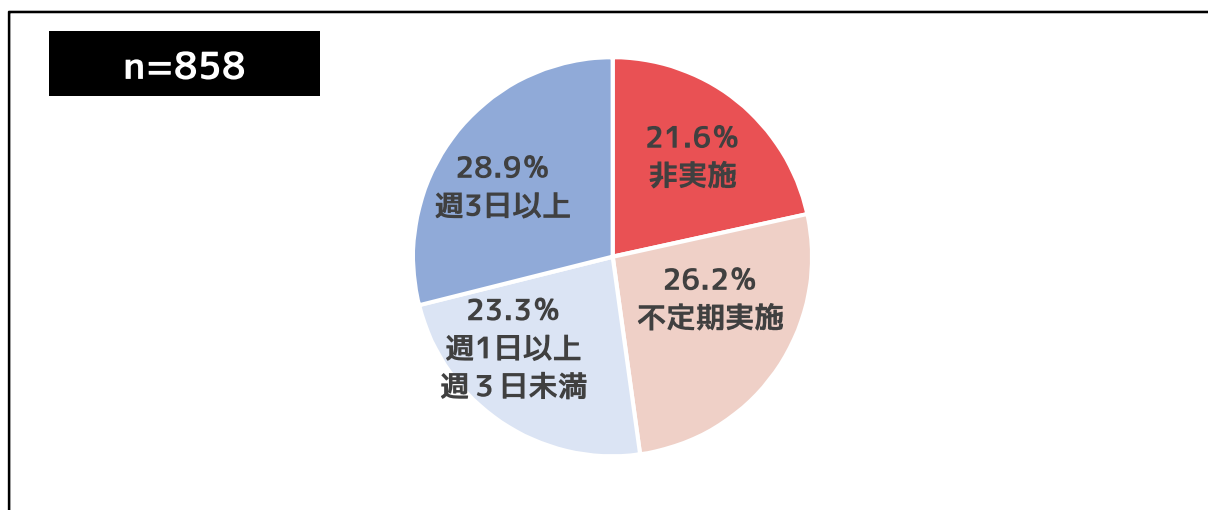


図10. 和歌山県民の過去1年間の運動・スポーツ実施頻度

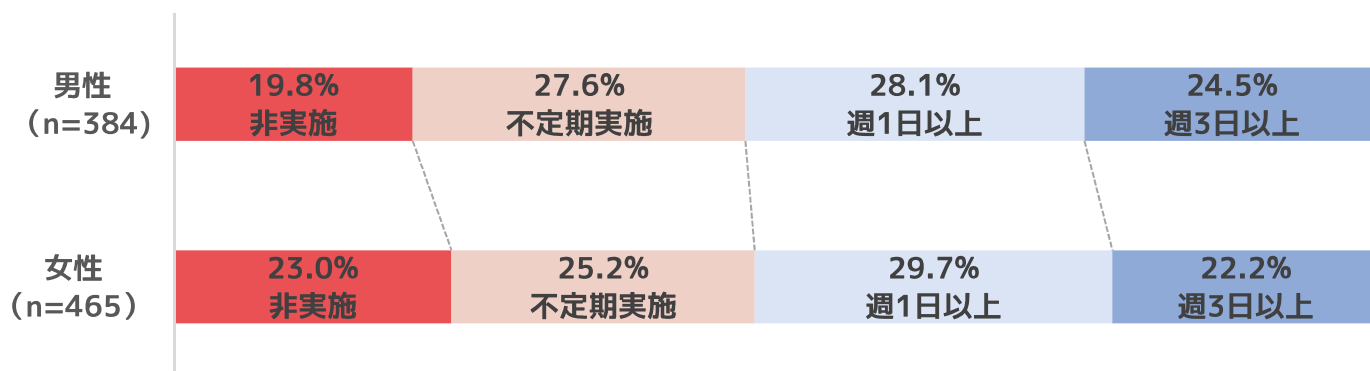


図11. 男女別・過去1年間の運動・スポーツ実施頻度

和歌山県民の過去1年間の運動・スポーツ実施頻度は（図10）、週3日以上実施者が28.9%、週1日以上3日未満が23.3%という結果となり、これらを合わせた52.2%の人たちが定期的に運動・スポーツを実施していることが分かった。一方で、5人に1人の割合で（21.6%）、過去1年間全く運動・スポーツを実施しなかった者（非実施）が居るということも明らかになった。スポーツ基本計画が目標に掲げる週1日以上実施者の目標値（65%）、週3日以上実施者の目標値（30%）には、未だ到達していないものの、週3日以上実施者の割合については、近いところまで来ていることがうかがえる。

これらを男女別にみると（図11）、過去1年間全く運動・スポーツを実施しなかった者（非実施）の割合が女性の方で若干高くなっており、その他の割合は性別による差異はほとんど見られず、非実施者の割合と不定期実施の割合を考えると、女性の方が男性に比べて、定期的実施（週1日以上実施者）と非実施の二極化の傾向が少し強くみられると言える。

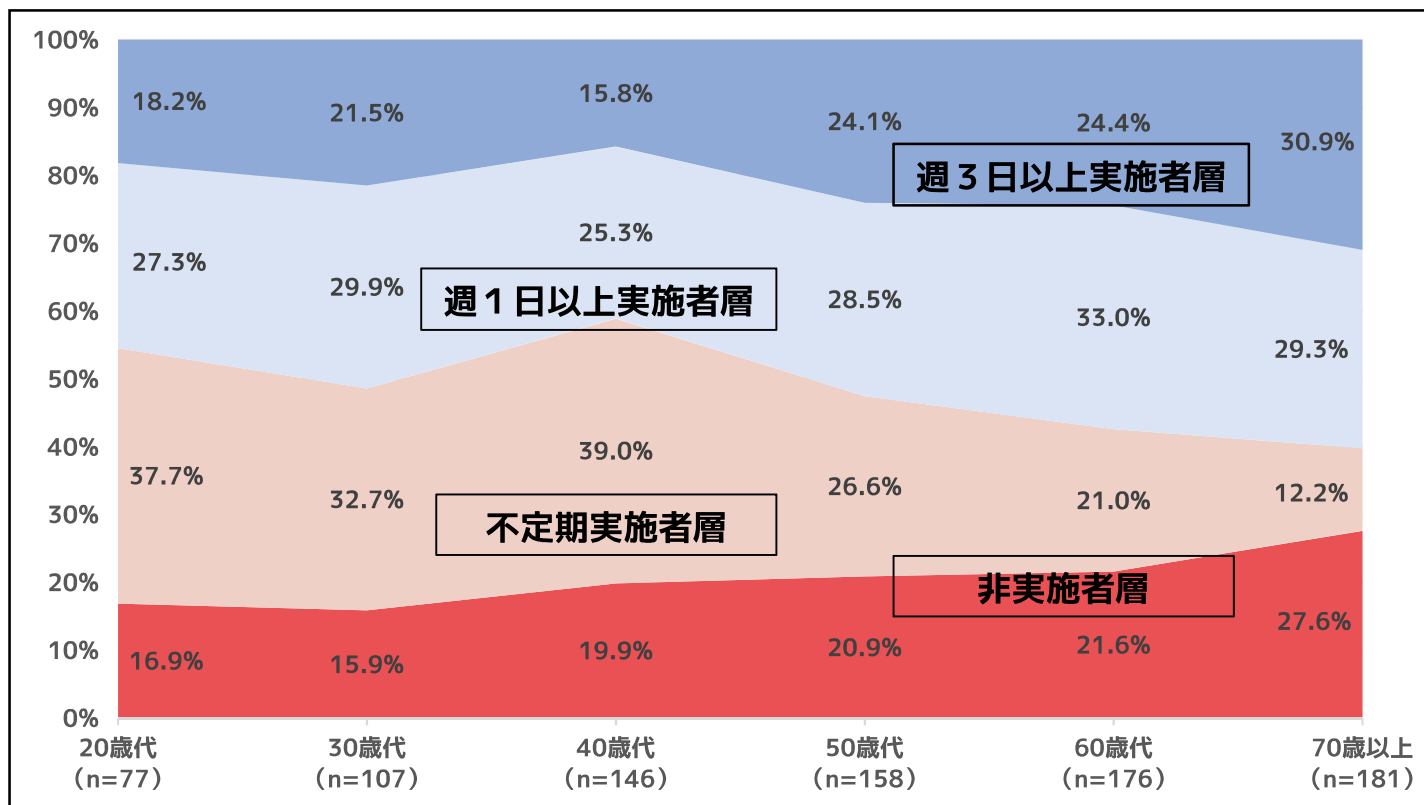


図12. 年代別・過去1年間の運動・スポーツ実施頻度



和歌山県民の過去1年間の運動・スポーツ実施頻度を年代別にみると（図12）、40歳代の定期的実施者（週1日以上実施者と週3日以上実施者）が他の年代に比べて若干少なくなっているが、おおよそ年代が上がるにつれて週1日以上実施者も週3日以上実施者も増加する傾向にあり、他方、過去1年間全く運動・スポーツを実施しなかった者（非実施者）も年代が上がるにつれてその割合が高くなっていることが分かる。このことは、年齢・年代が高くなるにつれて、運動・スポーツの非実施と定期的実施の二極化が強くなっていることを示しており、「やる人はやるが、やらない人は一向にやらない」構図がうかがえる。高年層の非実施者をいかに運動・スポーツに触れさせるかが重要な課題であることが分かるだろう。

また、若年層に目を向けると、非実施者の割合は少ないものの、不定期実施者の割合が中高年者に比べて高いことが分かる。このことから、若年層の不定期実施者をいかに定期的実施者に変えるかが、今後定期的実施者の割合を高めるための鍵となることが分かる。

4. 和歌山県民の運動・スポーツ実施種目

全 体

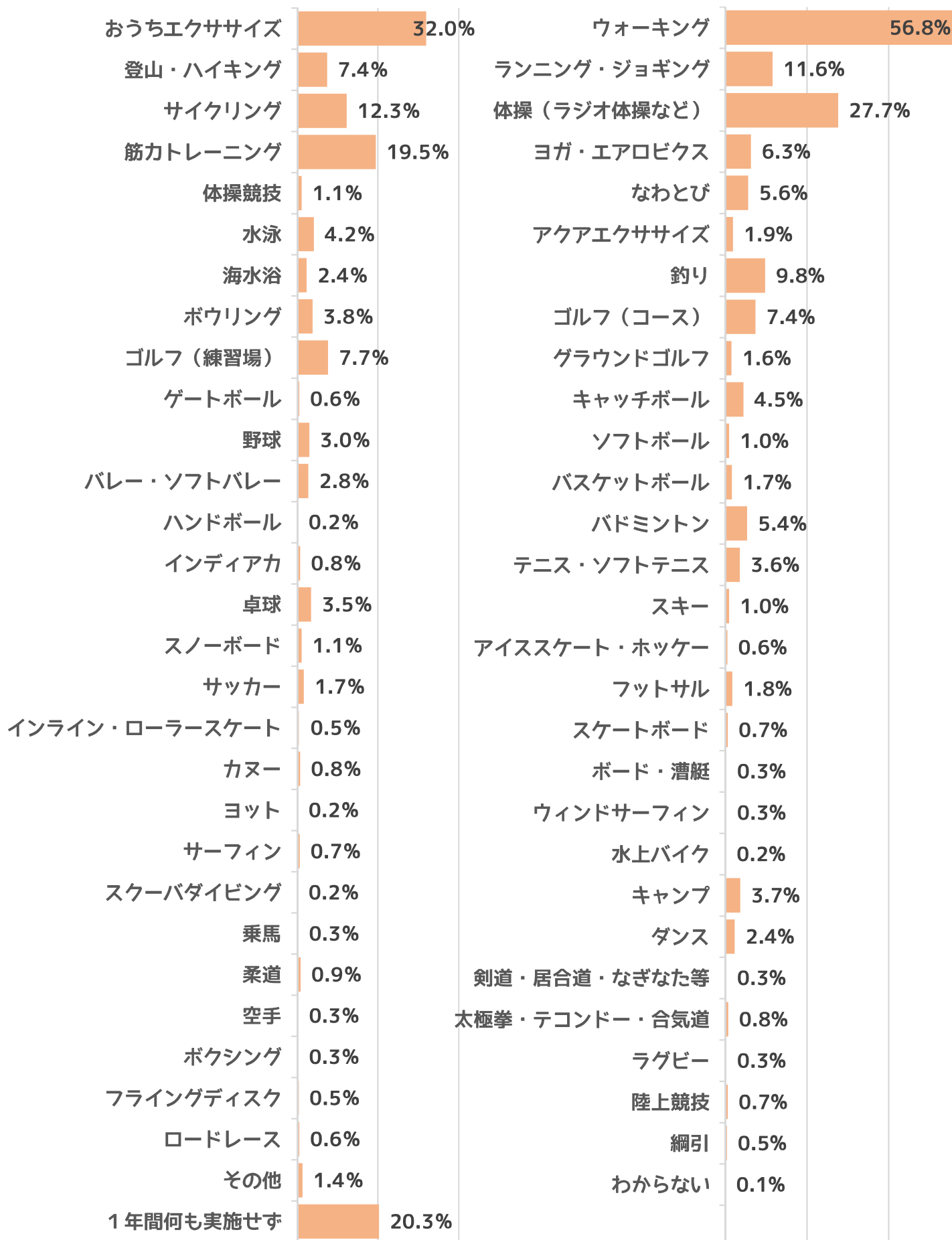


図13. 過去1年間に実施した運動・スポーツ種目（n=886）

男性

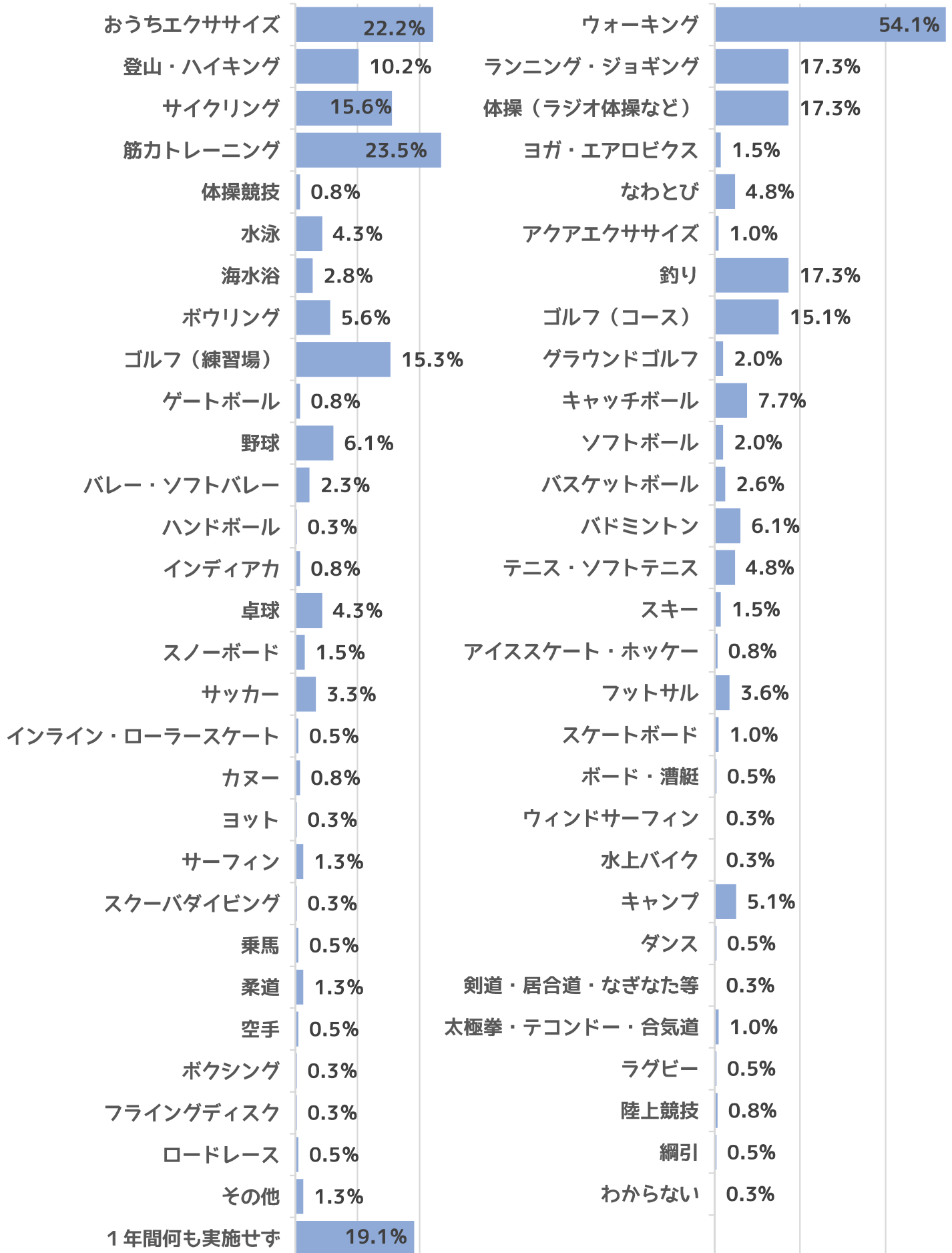


図14. 男性の過去1年間に実施した運動・スポーツ種目（n=392）

女性

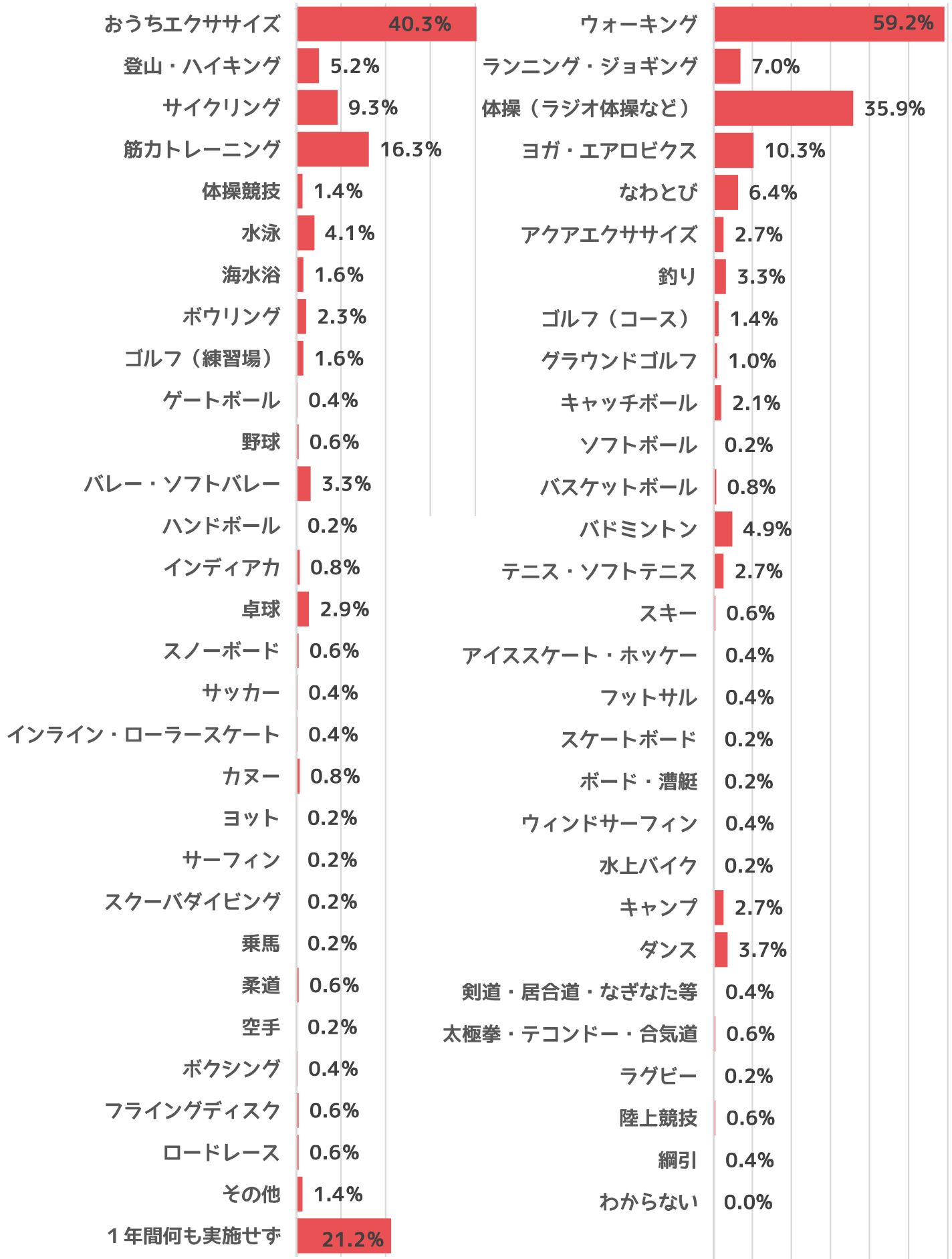


図15. 女性の過去1年間に実施した運動・スポーツ種目（n=485）

5. 過去1年間の実施種目の中で最も重要な種目

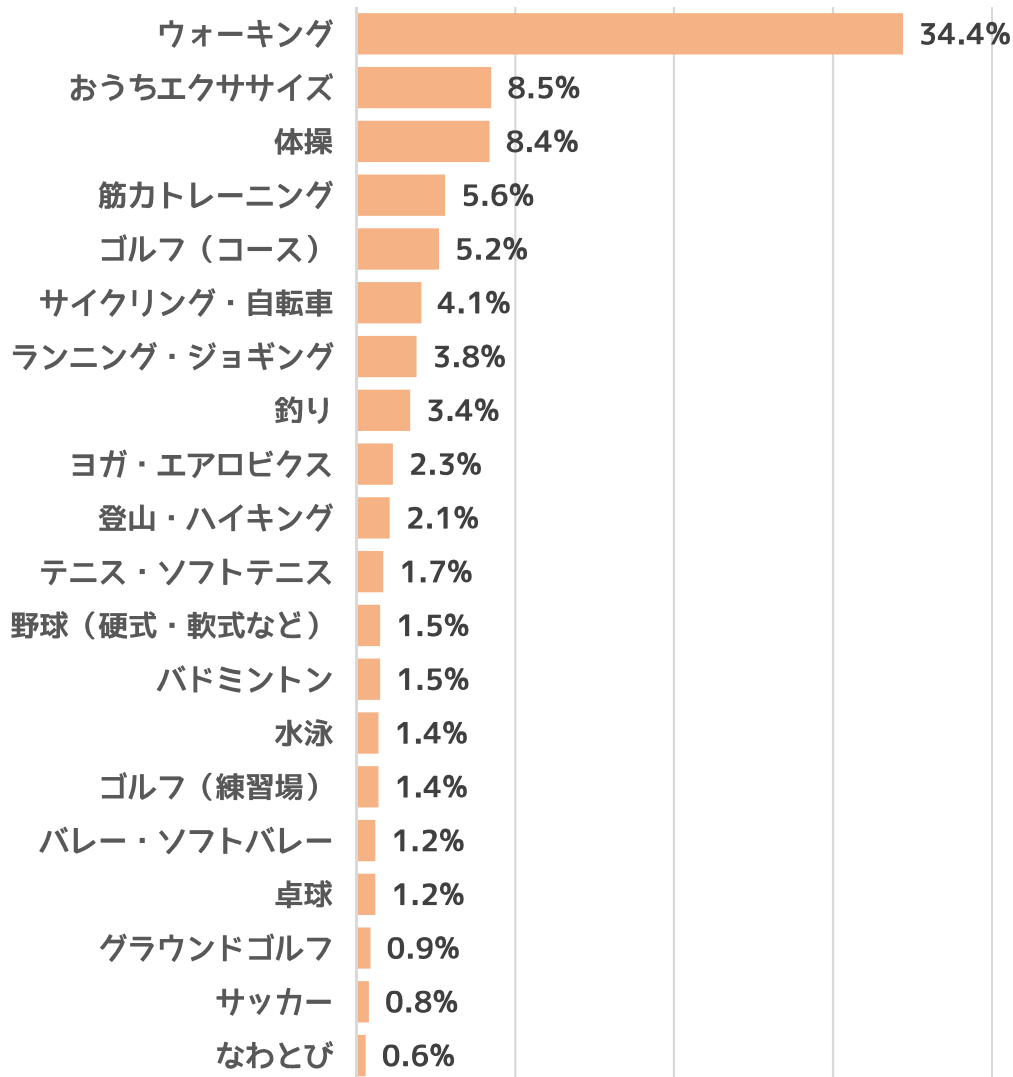


図16. 過去1年間に実施した運動・スポーツ種目の中で最も重要な種目
上位20種目（n=655）

「4. 和歌山県民の過去1年間の運動・スポーツ実施種目」および「5. 過去1年間の実施種目の中で最も重要な種目」をみると、ウォーキングやおうちエクササイズ、体操、筋力トレーニングといった健康や体力・筋力の維持・増進をはかる個人で実施できる運動種目に回答が集まっていることがわかる。これは、この1年半もの間、感染症の影響で公の場での活動や行動が制限されたことにより、悪い意味でも良い意味でも、個人で出来るものや一定の距離を保つことのできる運動やスポーツに偏らざるを得なかったことを示しており、運動・スポーツ実施率がエクササイズ系運動種目に支えられてきた状況がさらに顕著になっていることがうかがえる。

6. 和歌山県民の運動・スポーツ実施理由

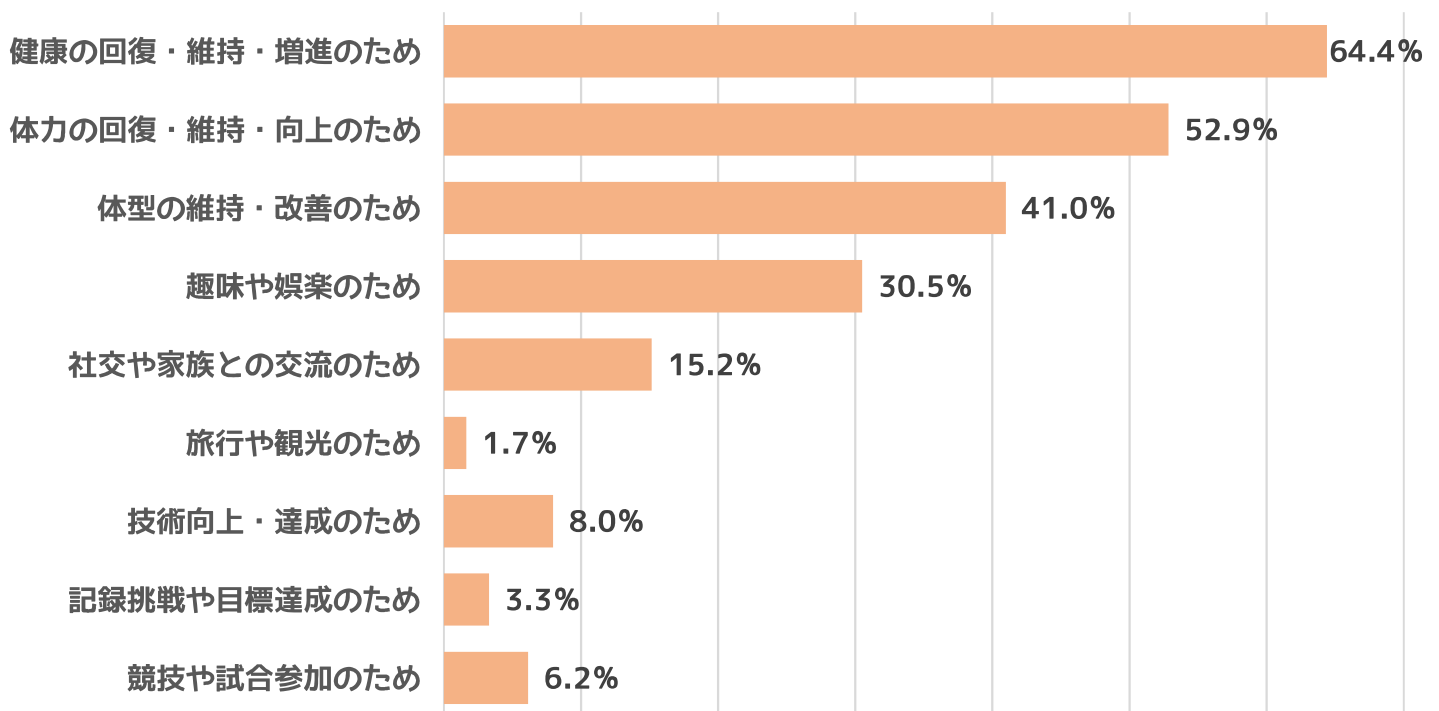


図17. 和歌山県民の運動・スポーツ実施理由〔複数回答可〕（n=666）



和歌山県民の運動・スポーツの実施理由をみると（図17）、健康と体力の回復・維持・向上、体型の維持・改善といった理由に集中していることが分かる。過去1年間の運動・スポーツ実施種目でもみられたように（図13～16）、感染症の影響によって公の場で集団で行なうスポーツ活動が制限されたことから、健康関連の理由以外の実施理由に対する反応が薄くなっていることがうかがえる。平成28年度実施の前回調査とは質問項目が異なることから直接的な比較はできないが、特に「趣味や娯楽のため」「社交や家族との交流のため」といった実施理由への回答・反応は感染症の影響が非常に大きいことがうかがえる。さらに、男女別にみた結果から（図18・19）、これらの実施理由への低反応は女性において著しく表れていることが分かる。感染症の影響がこの先どの程度続くのかが見えないところではあるものの、本県の運動・スポーツ振興にあたっては、健康関連の実施理由以外の実施理由に対する回答・反応を拡げていくことが、これからの県民の「スポーツライフ」を豊かなものにするために重要になるものと考えられる。

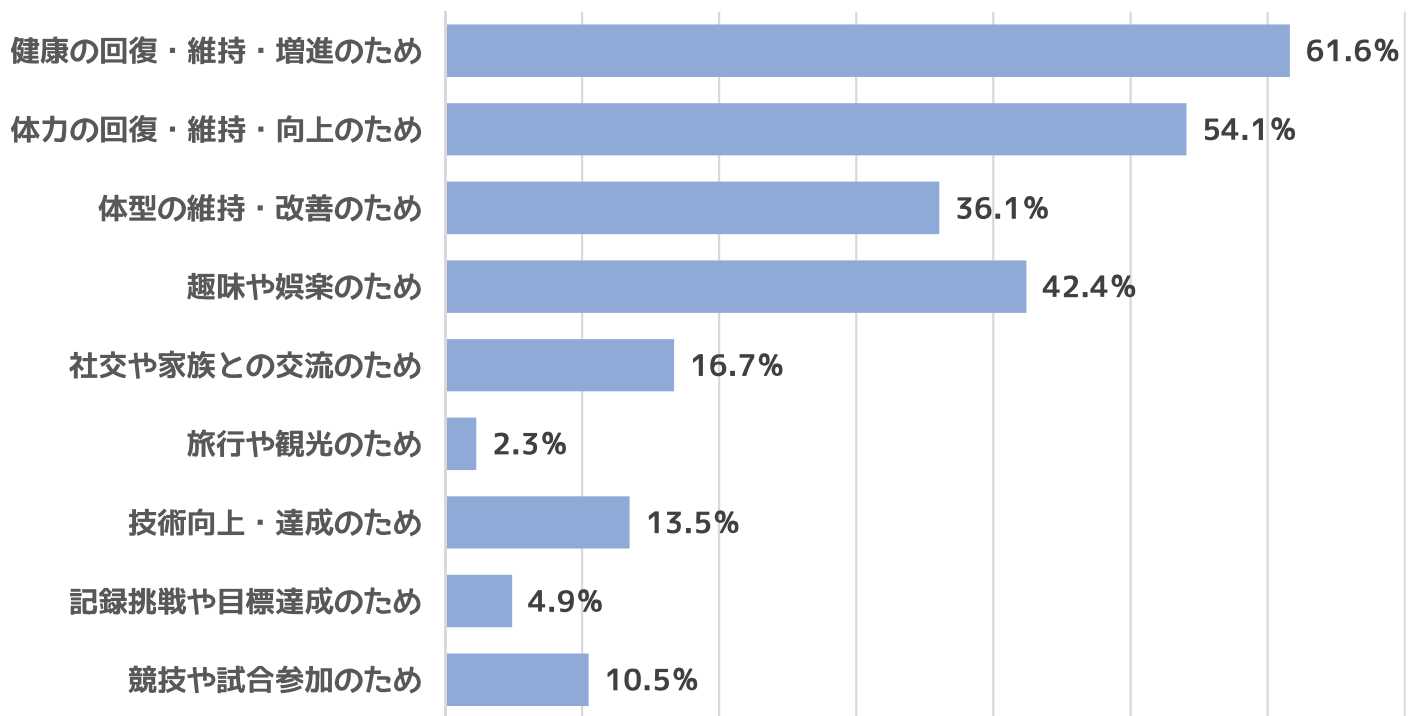


図18. 男性の運動・スポーツ実施理由〔複数回答可〕（n=305）

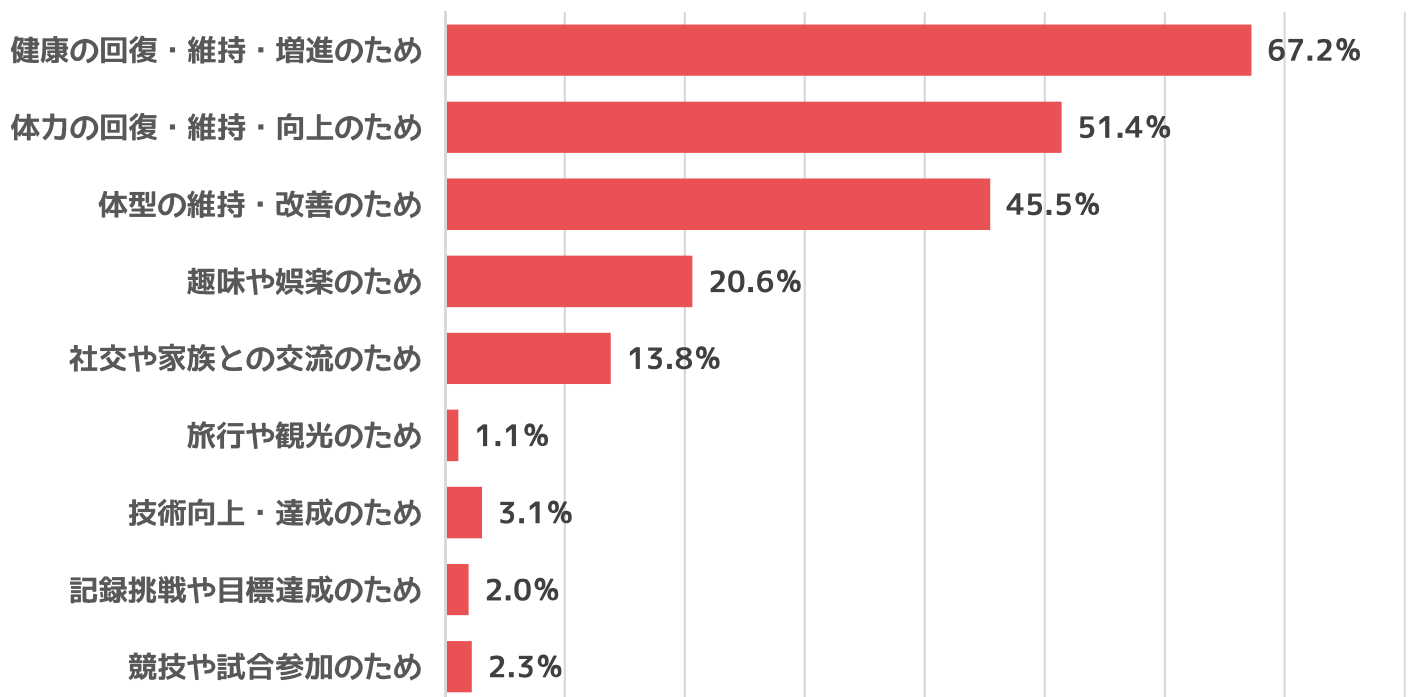


図19. 女性の運動・スポーツ実施理由〔複数回答可〕（n=354）

7. 運動・スポーツを実施しない人の阻害要因

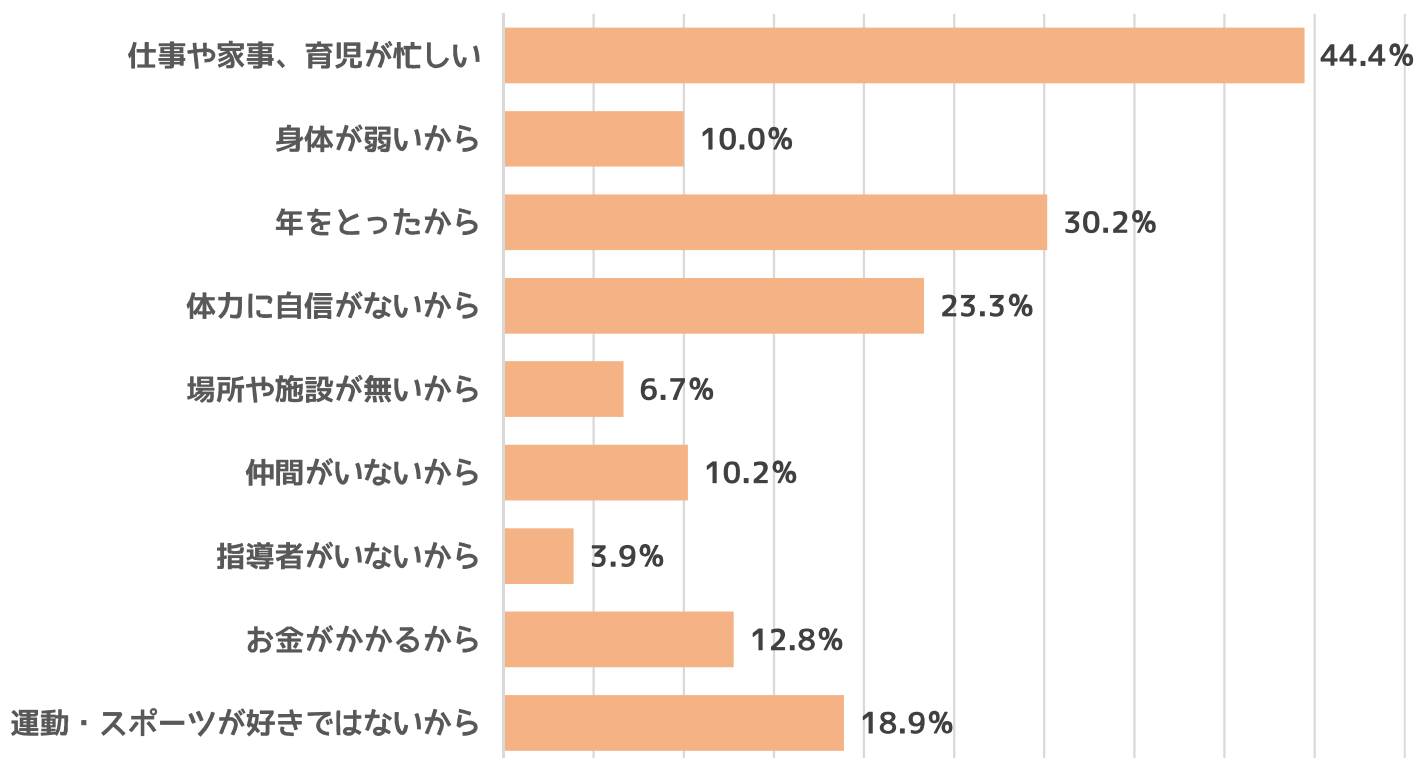


図20. 運動・スポーツを実施しない人の阻害要因〔複数回答可〕（n=180）



過去1年間運動・スポーツを実施しなかった人たちの、運動・スポーツを実施しなかった理由をまとめたところ、図20～22の結果となった。全体としては過去の調査研究でも挙げられる「仕事や家事、育児が忙しい」が最も多い理由となった。しかしながら、これらを男女別にみたところ、「仕事や家事、育児が忙しい」というのは女性に顕著な理由であり、男性は「年をとった」「体力に自信がない」「運動・スポーツが好きでない」「身体が弱い」といった、主體的なところにその理由があることが明らかになった。これらのことより、運動・スポーツを実施しない人たちを少しでも実施するよう方向付けていくには、性別によって異なるアプローチを考える必要があることが分かる。また、「お金がかかるから」実施しないとする人が女性に比べて男性に多く、男性の方が運動やスポーツを実施することにお金をかけたくないと考えている人が多いことが分かった。

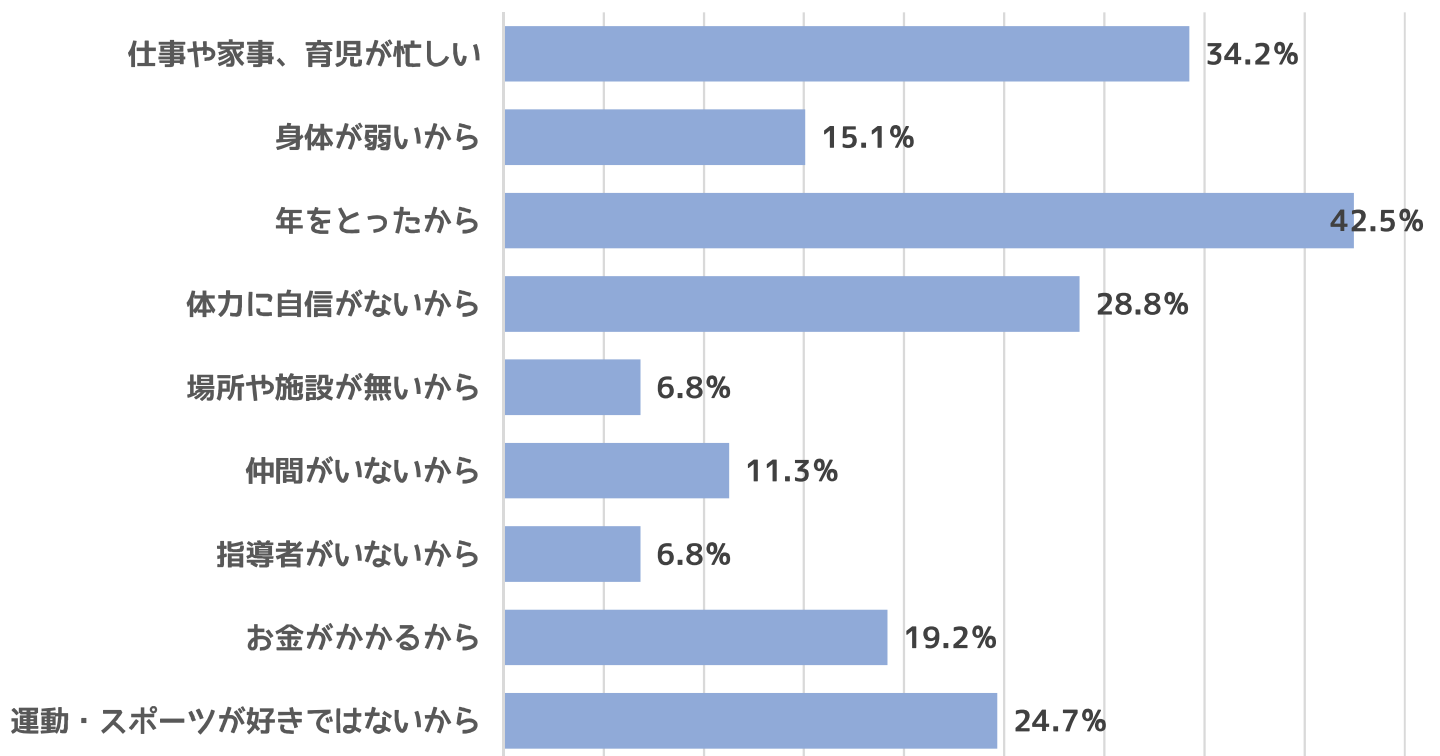


図21. 男性の運動・スポーツを実施しない人の阻害要因〔複数回答可〕（n=73）

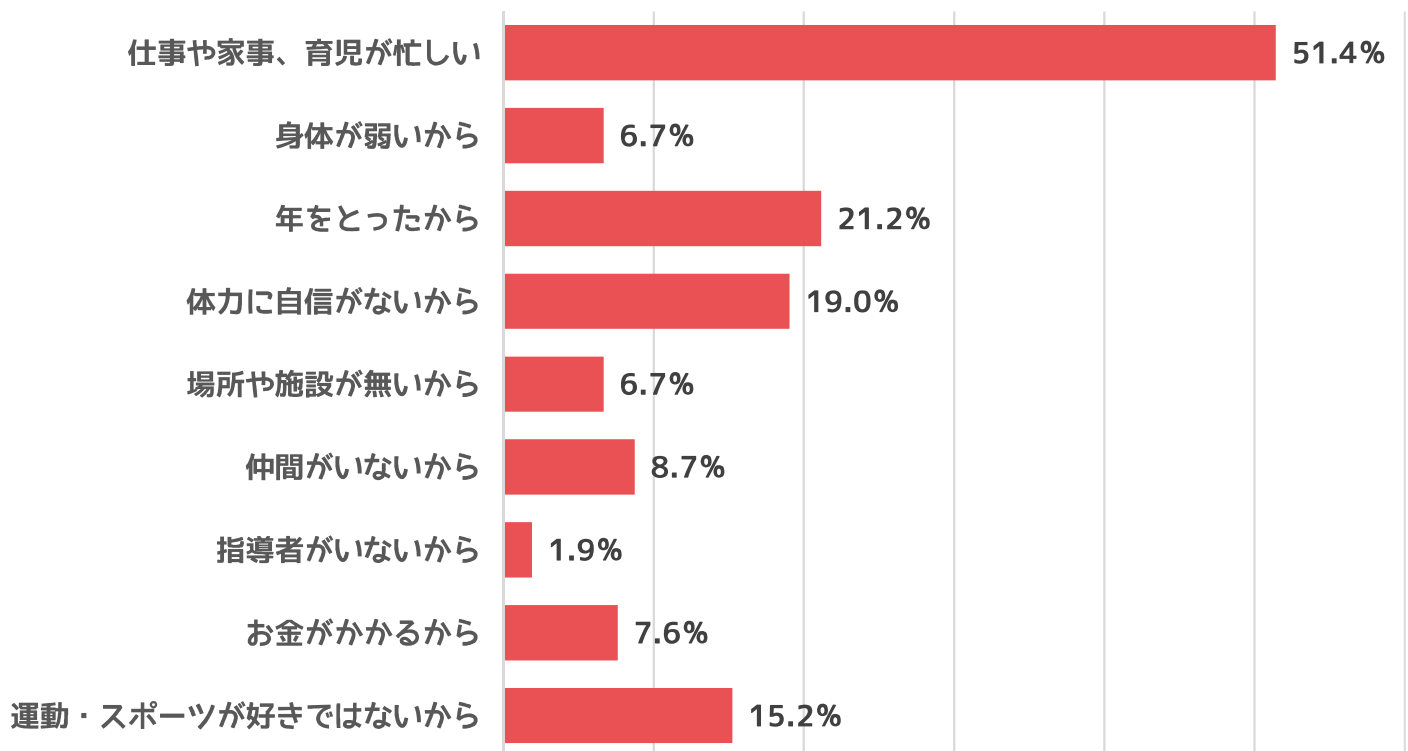


図22. 女性の運動・スポーツを実施しない人の阻害要因〔複数回答可〕（n=105）

8. 和歌山県民の今後行なってみたい運動・スポーツ種目

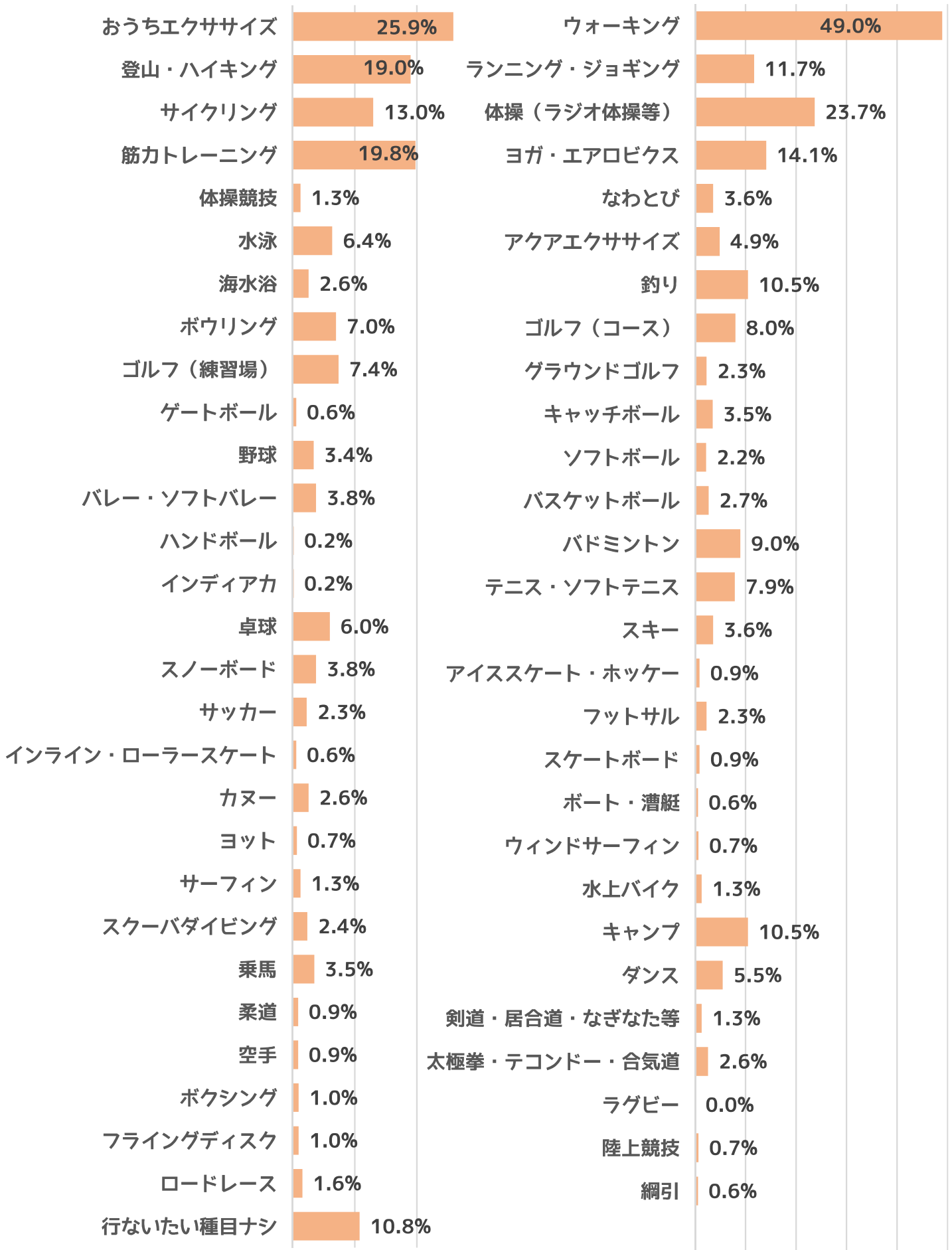


図23. 和歌山県民の今後行なってみたい運動・スポーツ種目（n=878）

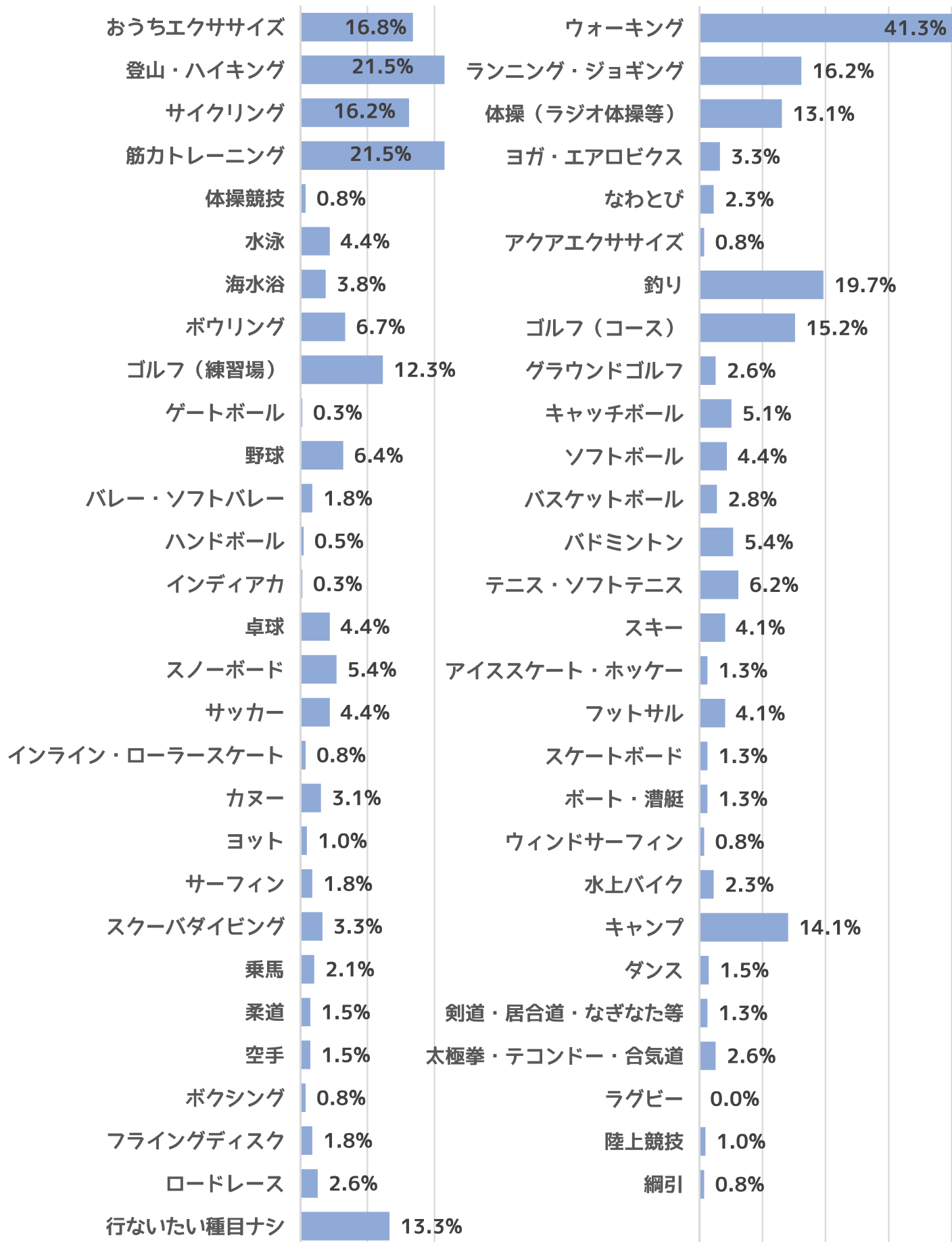


図24. 男性の今後行なってみたい運動・スポーツ種目（n=390）

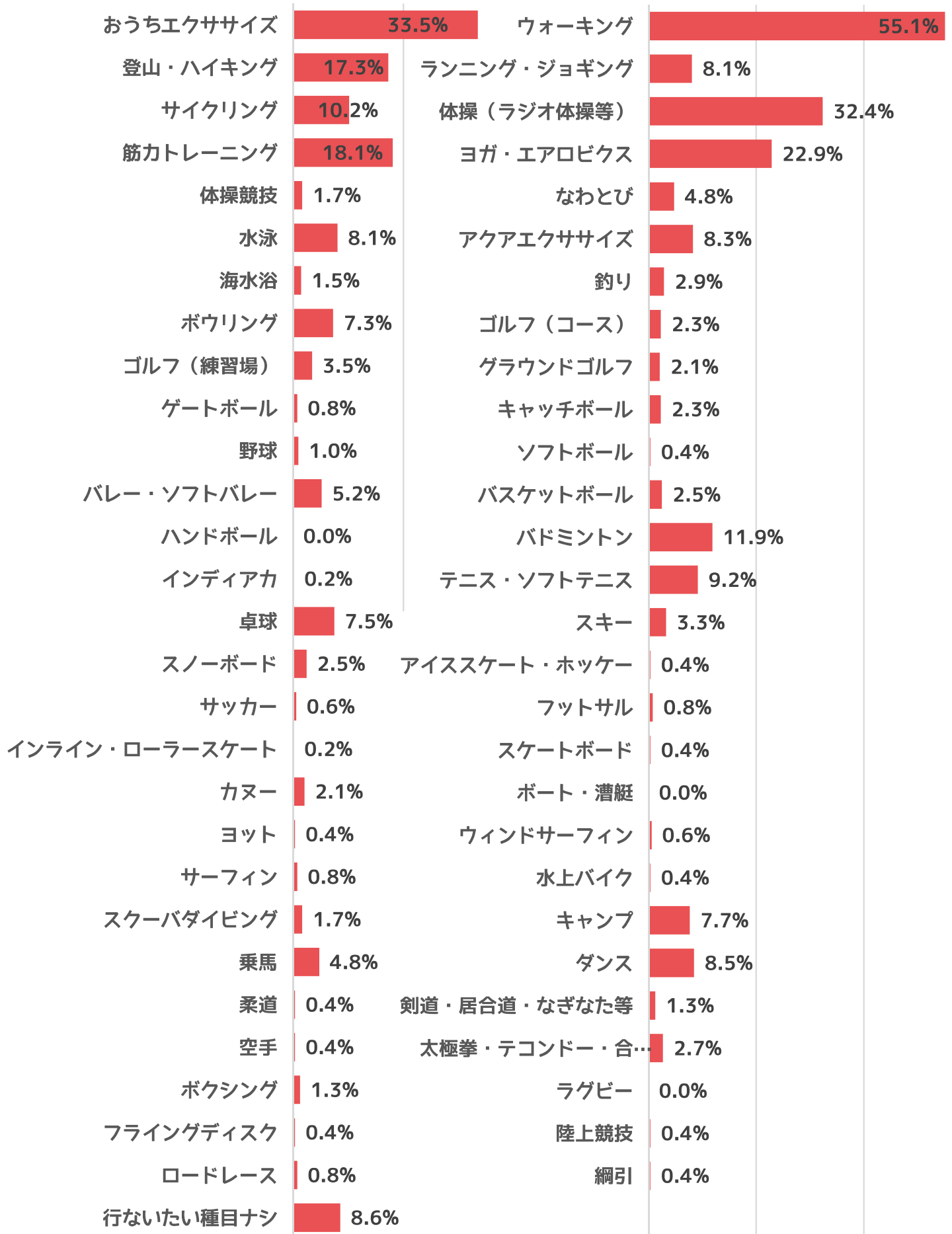


図25. 女性の今後行なってみたい運動・スポーツ種目（n=480）

9. 今後最も行なってみたい運動・スポーツ種目

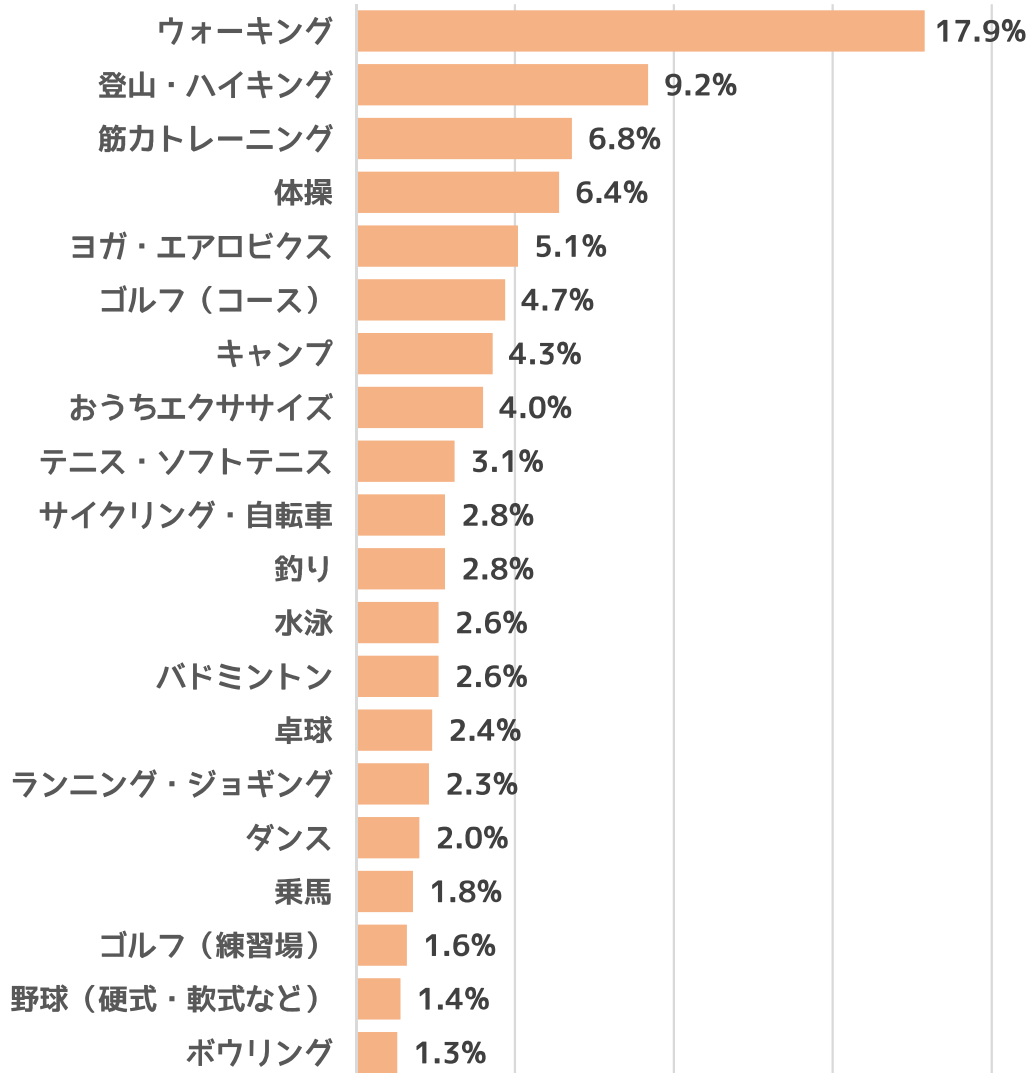


図26. 今後最も行なってみたい運動・スポーツ種目・上位20種目（n=703）

今後行なってみたい運動・スポーツ種目について、幅広く行なってみたいもの（多肢選択法：図23～25）と、最も行なってみたいものを1つ（択一選択法：図26）回答してもらった。その結果、おおまかにみると過去1年間の運動・スポーツ実施種目（図13～15）と同様の傾向がみられたが、今後の本県の運動・スポーツ振興を考えるにあたっては、この「今後行なってみたい種目」（図23～25）と「過去1年間の実施種目」（図13～15）とのギャップの大きい種目に注目することが、そのヒントを与えてくれるだろう。特に男女別にみたものが分かりやすく、男性では登山・ハイキング、スキー、スノーボード、キャンプ、女性では登山・ハイキング、体操、ヨガ・エアロビクス、バドミントン、テニス、卓球、キャンプ、ダンス、乗馬といった種目がそれに当たり、女性の方が幅広い運動・スポーツ種目に意欲的なことがうかがえる。

10. 運動・スポーツを行ないたい人の行ないたい理由

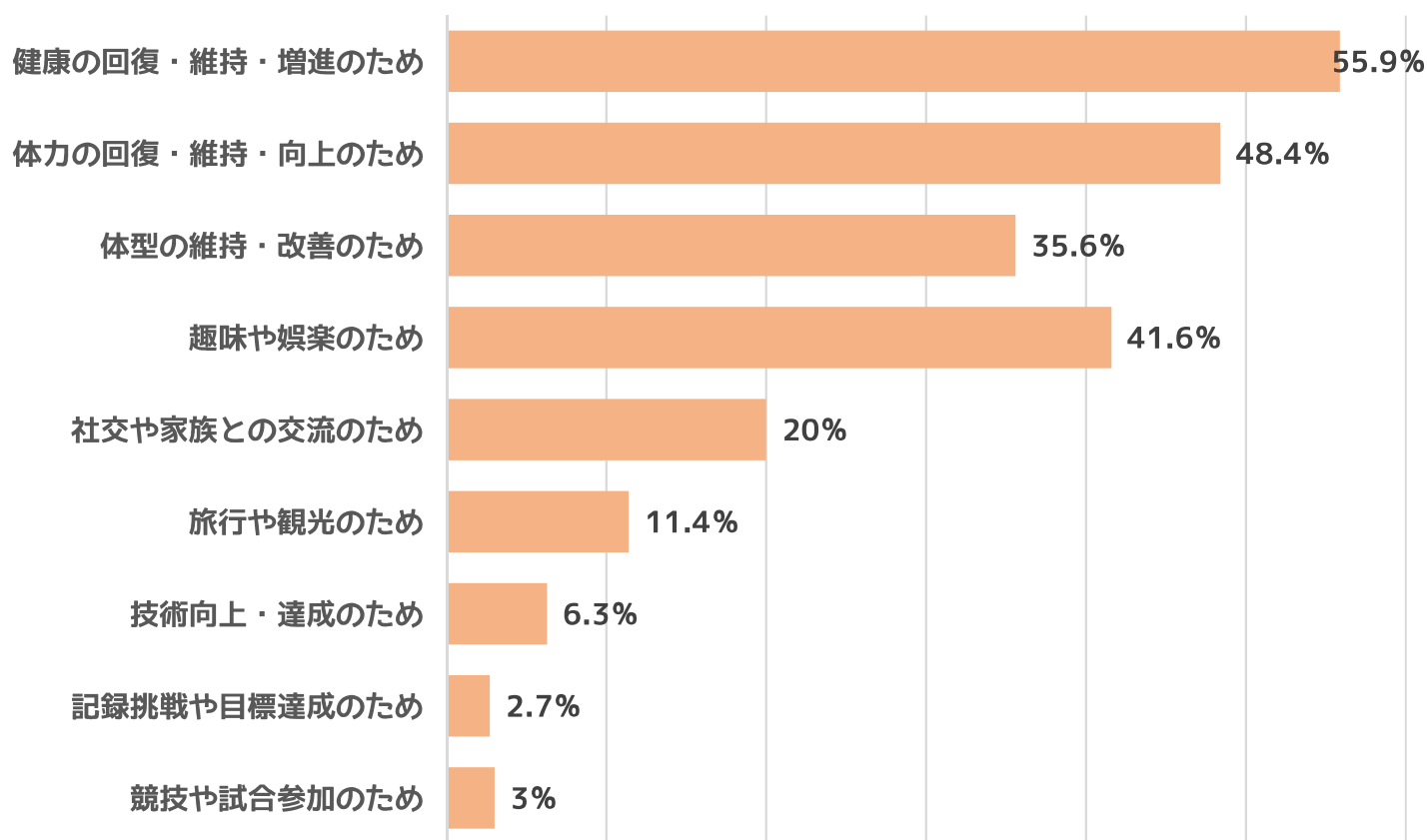


図27. 運動・スポーツを行ないたい人の行ないたい理由〔複数回答可〕（n=731）



運動・スポーツを行ないたい人の行ないたい理由について示した（図27～29）。先掲した運動・スポーツの実施理由（図17～19）と比較すると興味深く、「趣味や娯楽のため」「社交や家族との交流のため」「旅行や観光のため」といった目的で運動・スポーツを楽しみたいと思っていることがうかがえる。これらは特に女性において顕著に表れ、実施理由（図17～19）から分かるように現実的にはこれらの目的で運動・スポーツを楽しめていないが、本当はこうした目的で運動・スポーツを楽しみたいと考えていることが分かる。感染症の影響からも今は停滞気味となっている、集団で集まってスポーツを楽しむことや、スポーツで社交や交流を拡げること、スポーツツーリズムでスポーツと観光の双方を楽しむことといったスポーツの楽しみ方の幅を、より一層広げていくことが求められている。

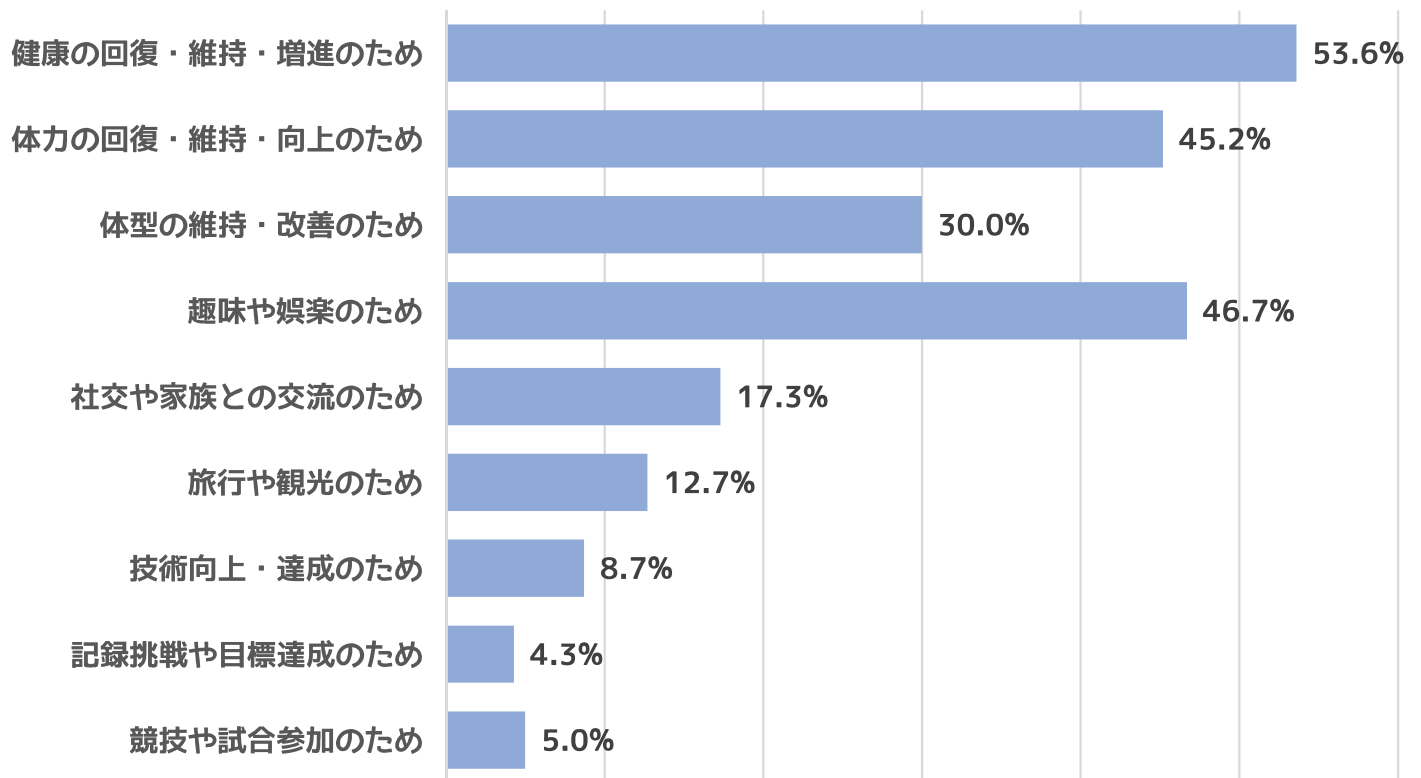


図28. 男性の運動・スポーツを行ないたい人の行ないたい理由〔複数回答可〕（n=323）

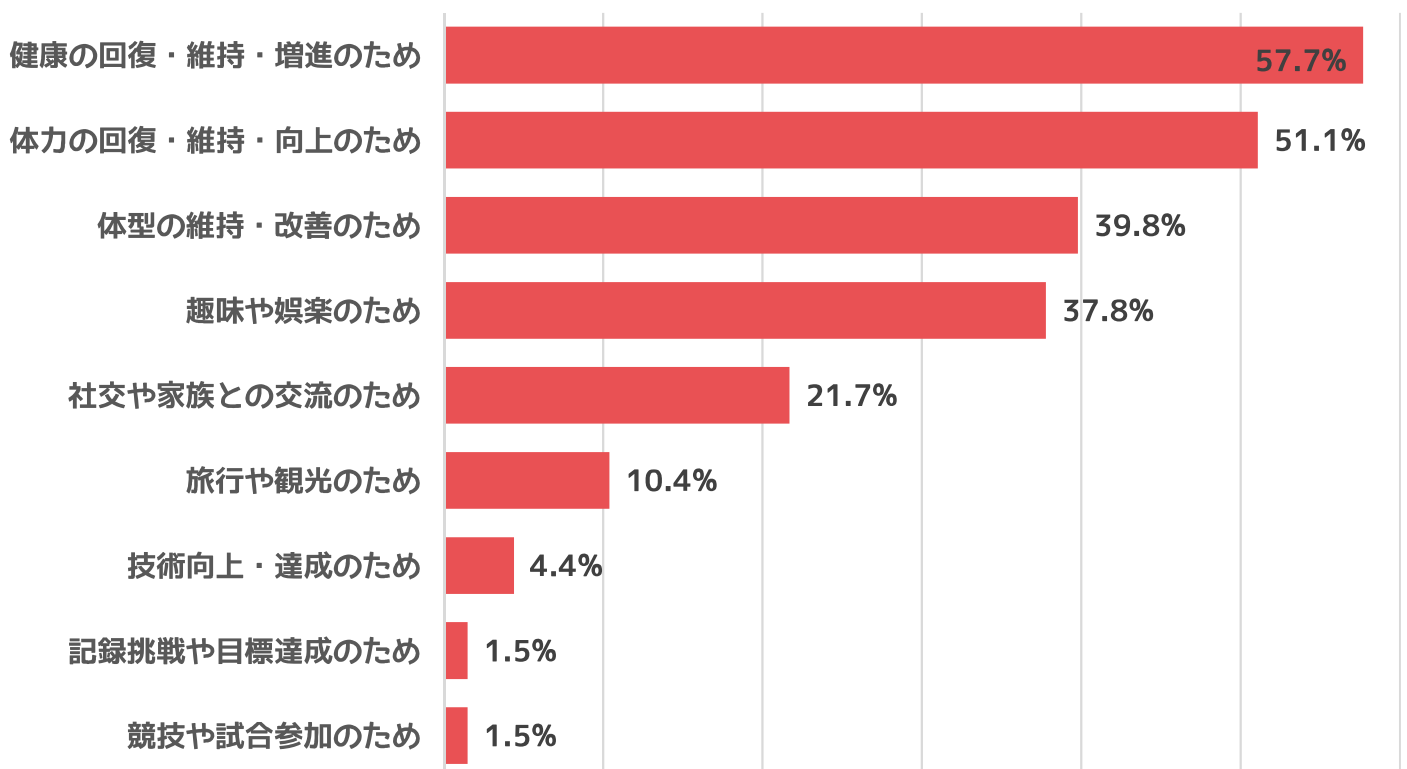


図29. 女性の運動・スポーツを行ないたい人の行ないたい理由〔複数回答可〕（n=405）

11. 和歌山県民のスポーツクラブ加入率

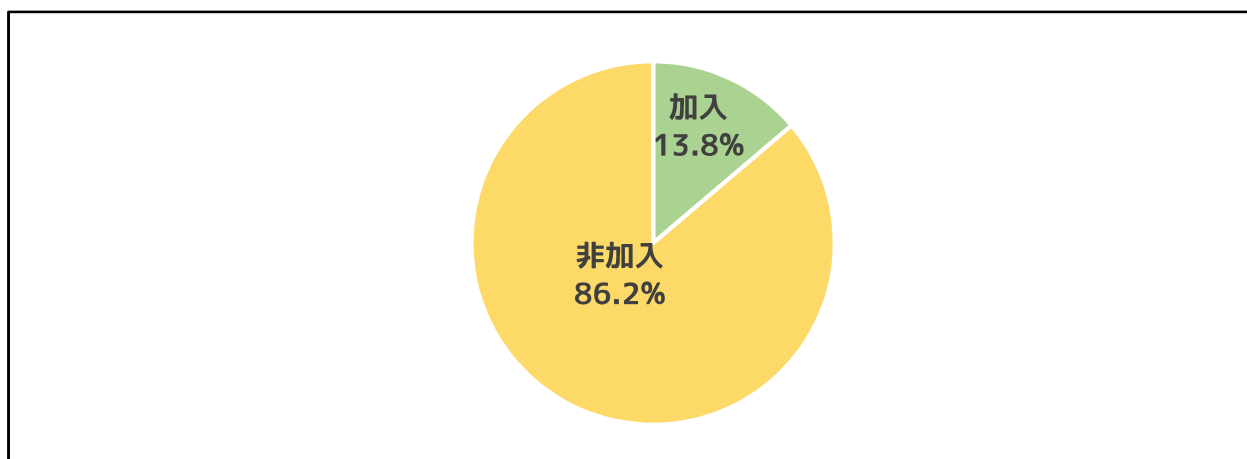


図30. 和歌山県民のスポーツクラブ加入率 (n=824)

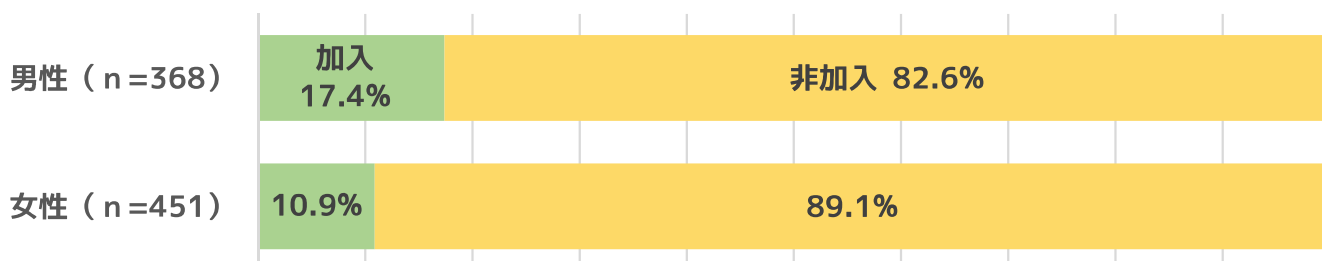


図. 男女別スポーツクラブ加入率

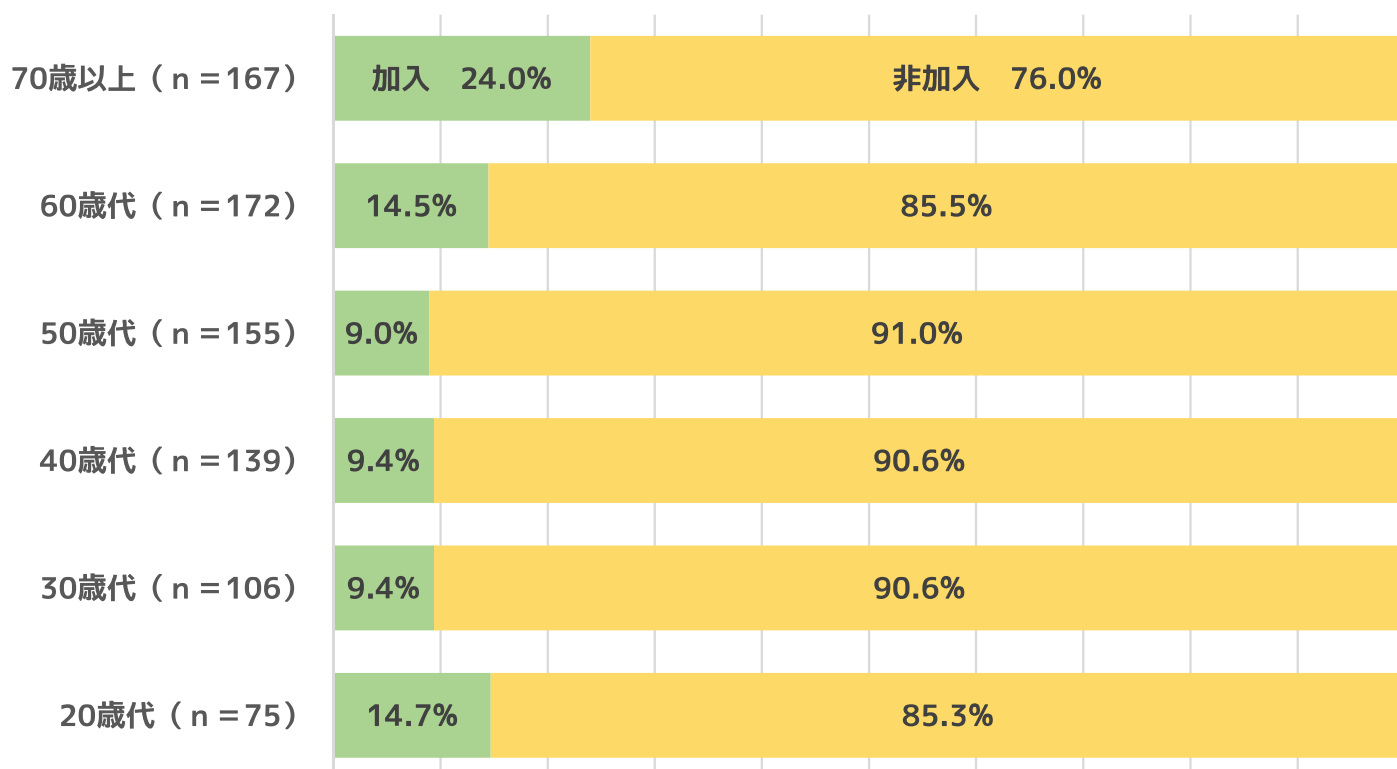


図31. 年代別スポーツクラブ加入率

12. 過去1年間の直接的スポーツ観戦

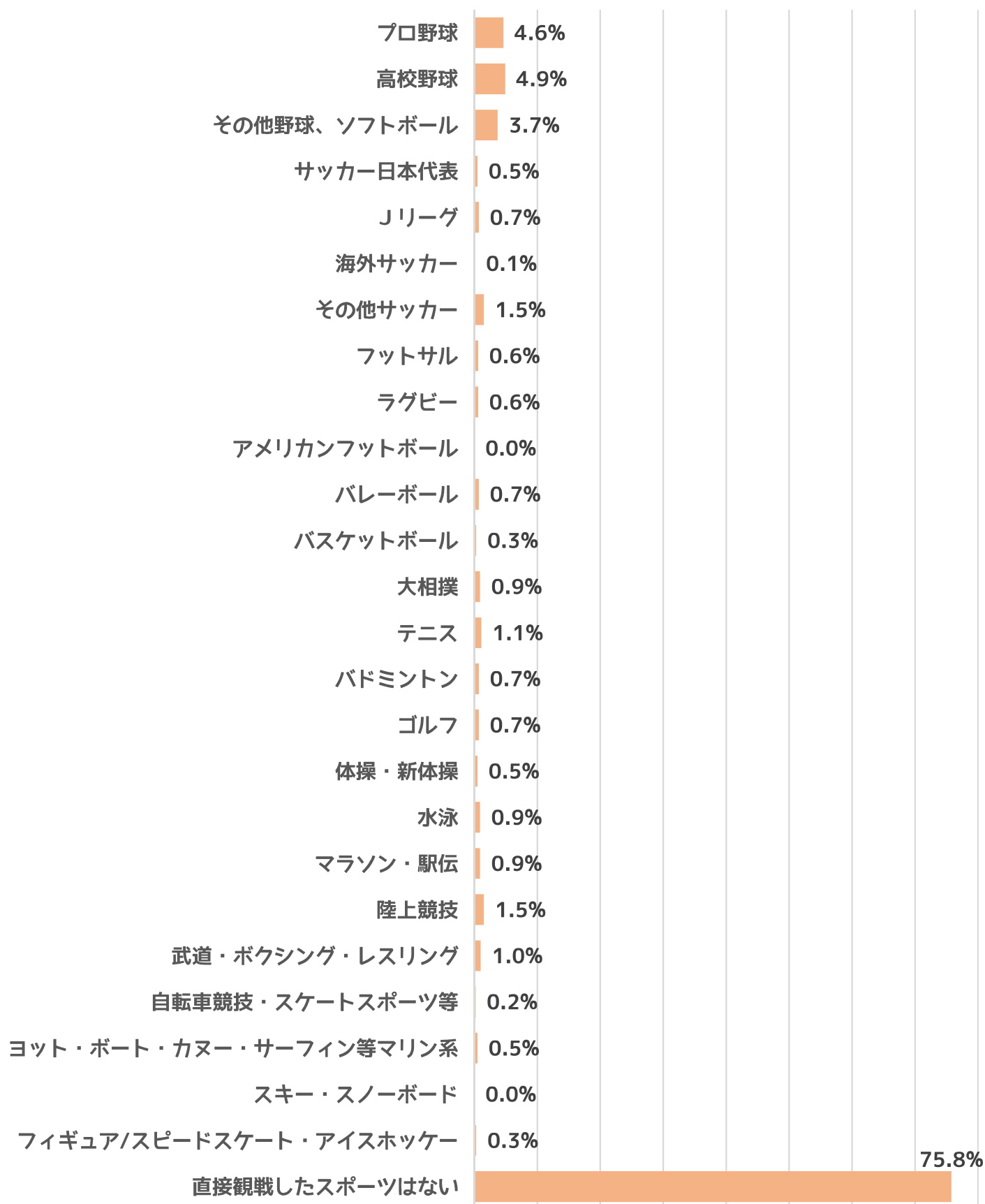


図32. 過去1年間の直接的スポーツ観戦 (n=872)

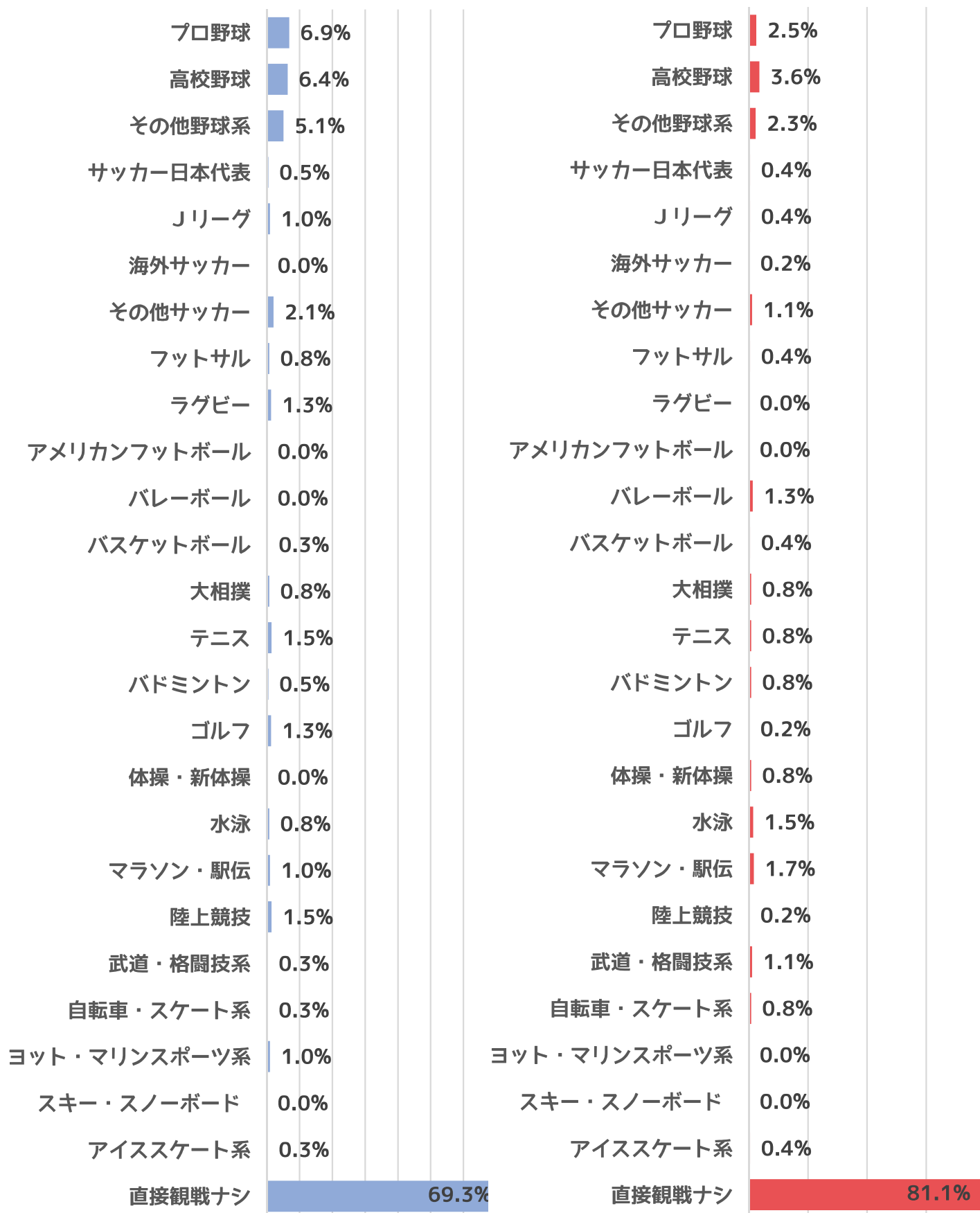


図33. 男女別・過去1年間の直接的スポーツ観戦（男性：n=389 女性：n=474）

13. 直接観戦してみたいスポーツ

表1. 今後、直接観戦してみたいスポーツ（自由記述式）

	種目名	出現数
球技・チーム スポーツ系種目	プロ野球	122
	高校野球	24
	その他野球	23
	サッカー日本代表	26
	Jリーグ	7
	海外サッカー	8
	その他サッカー	6
	バレーボール	24
	ゴルフ	24
	バスケットボール	16
	ラグビー	13
	テニス	7
	バドミントン	5
	新体操	3
	卓球	2
ウォーキング・ ランニング系種目	陸上競技	7
	自転車競技	2
	マラソン・駅伝	3
	水泳	5
	体操	2
武道・格闘技系種目	大相撲	20
	武道・格闘技	10
	柔道	2
シーズンスポーツ系 種目	フィギュアスケート・スピードスケート	24
	スキー・スノーボード	4
	マリンスポーツ	5
その他		4



過去1年間の直接的スポーツ観戦（スペクテータースポーツ）について聞いたところ、全てのスポーツ観戦について低調なことが分かり、感染症の影響を大きく受けていることが明らかとなった（図32・33）。直接観戦してみたいスポーツについては、野球とサッカーに続き、大相撲やフィギュアスケートの人気が高いことが分かった。

14. 過去1年間の間接的スポーツ観戦

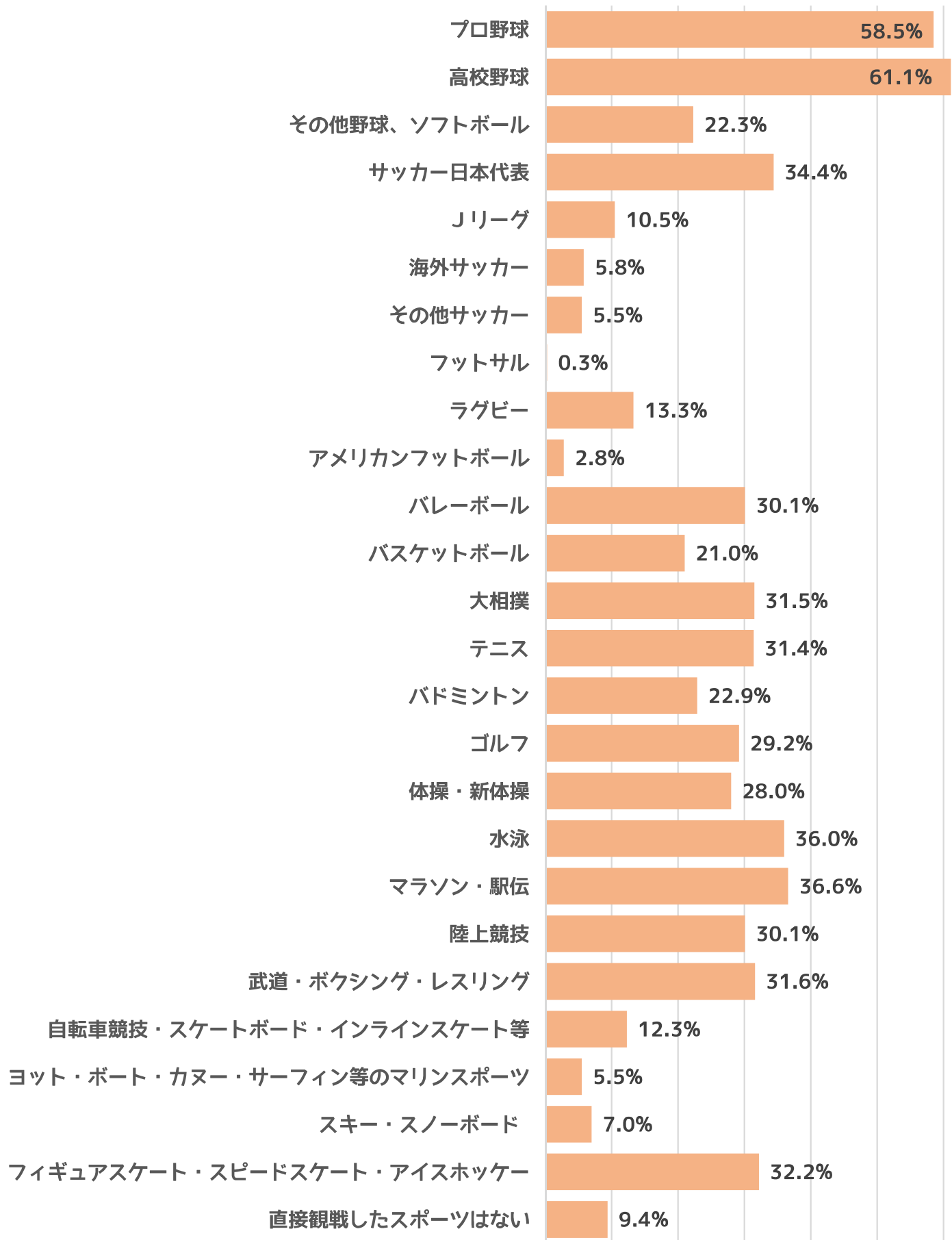


図34. 過去1年間の間接的スポーツ観戦 (n=886)

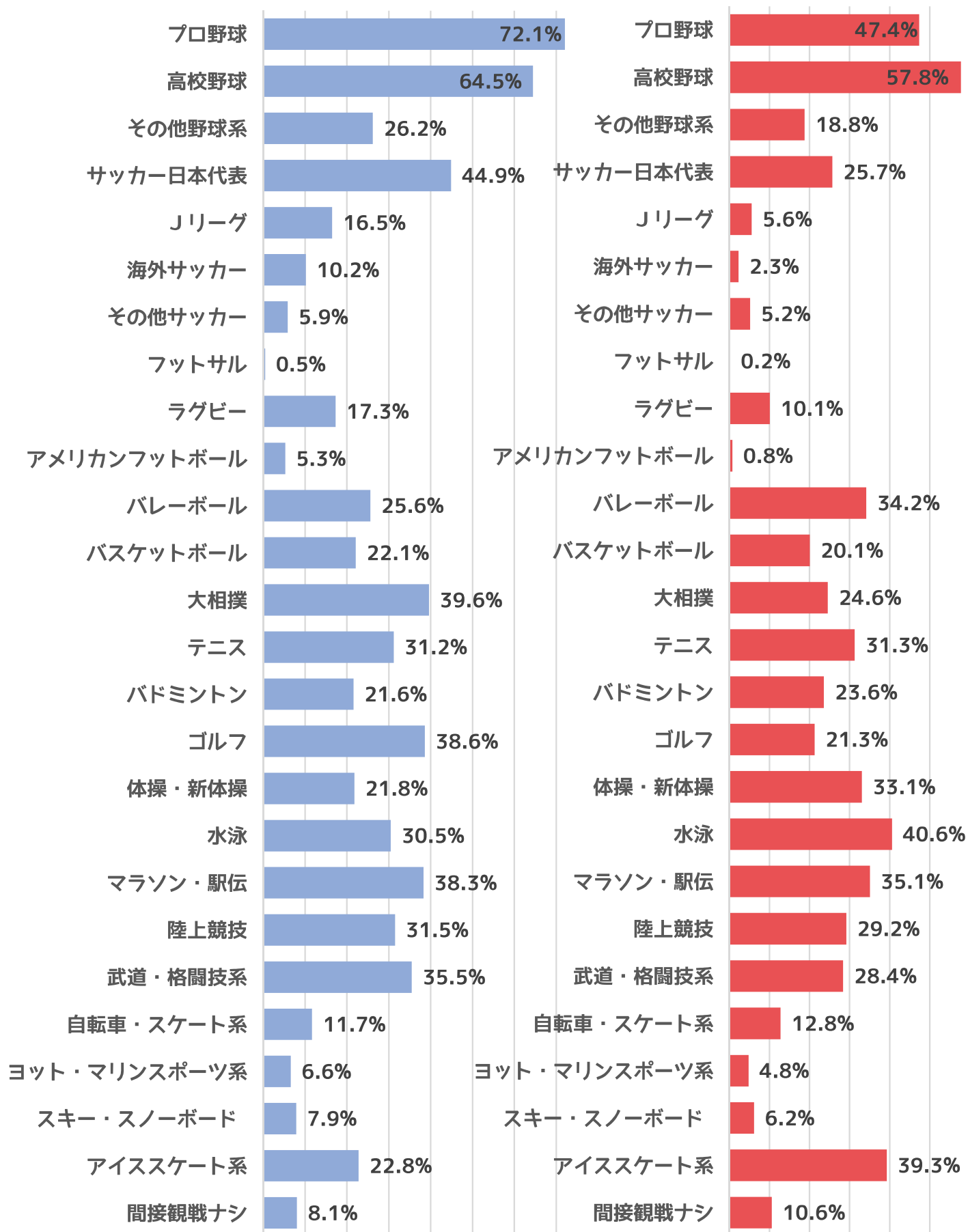


図35. 男女別・過去1年間の間接的スポーツ観戦（男性：n=394 女性：n=483）

15. 過去1年間にスポーツに関する情報を得た媒体

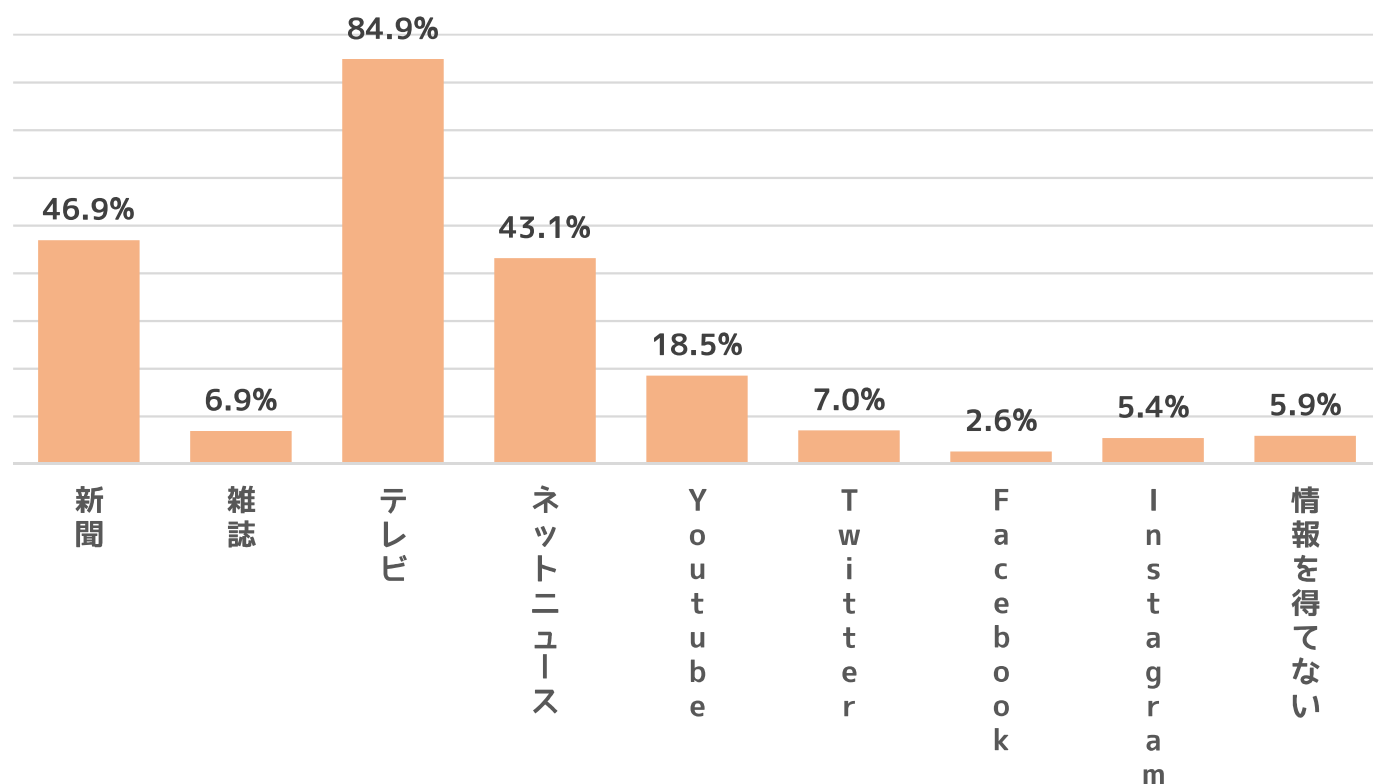


図36. 過去1年間のスポーツ情報源 (n=887)

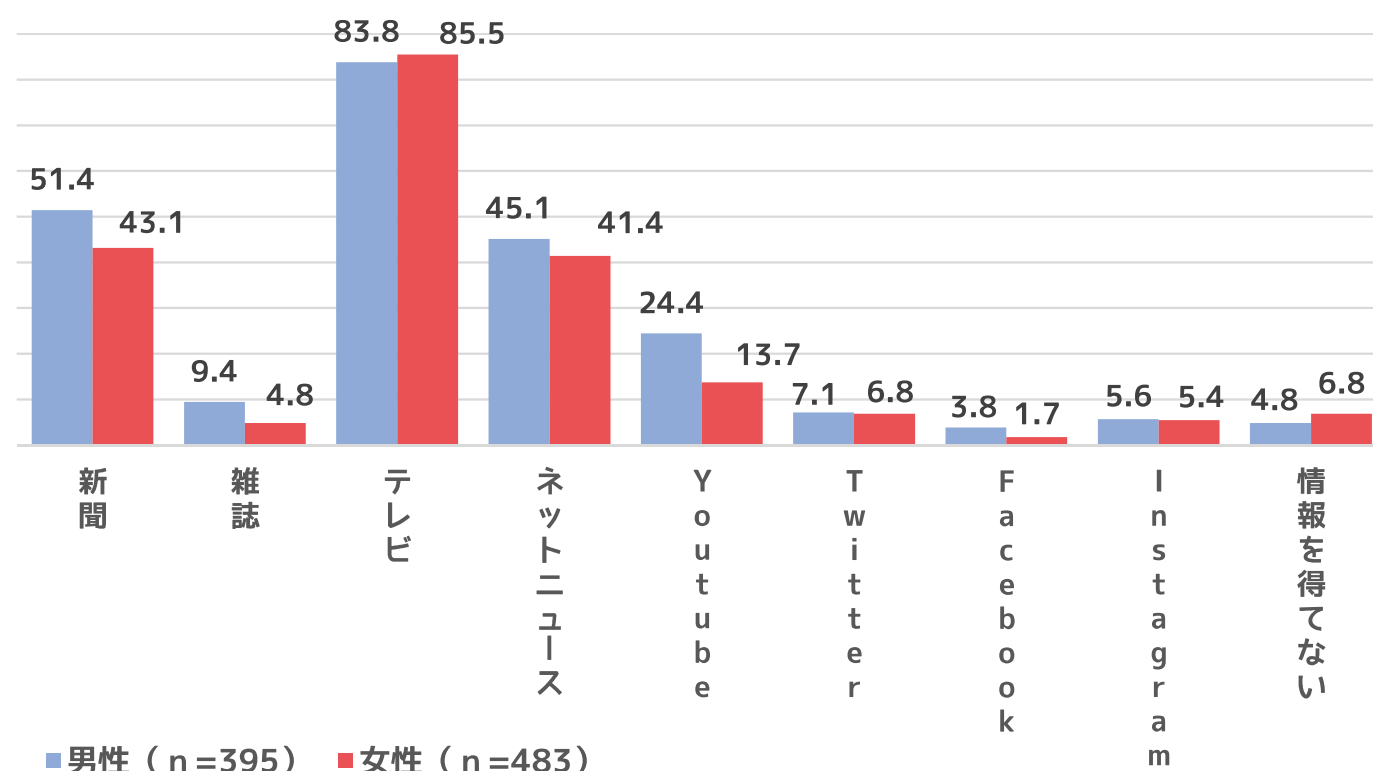


図37. 男女別・過去1年間のスポーツ情報源

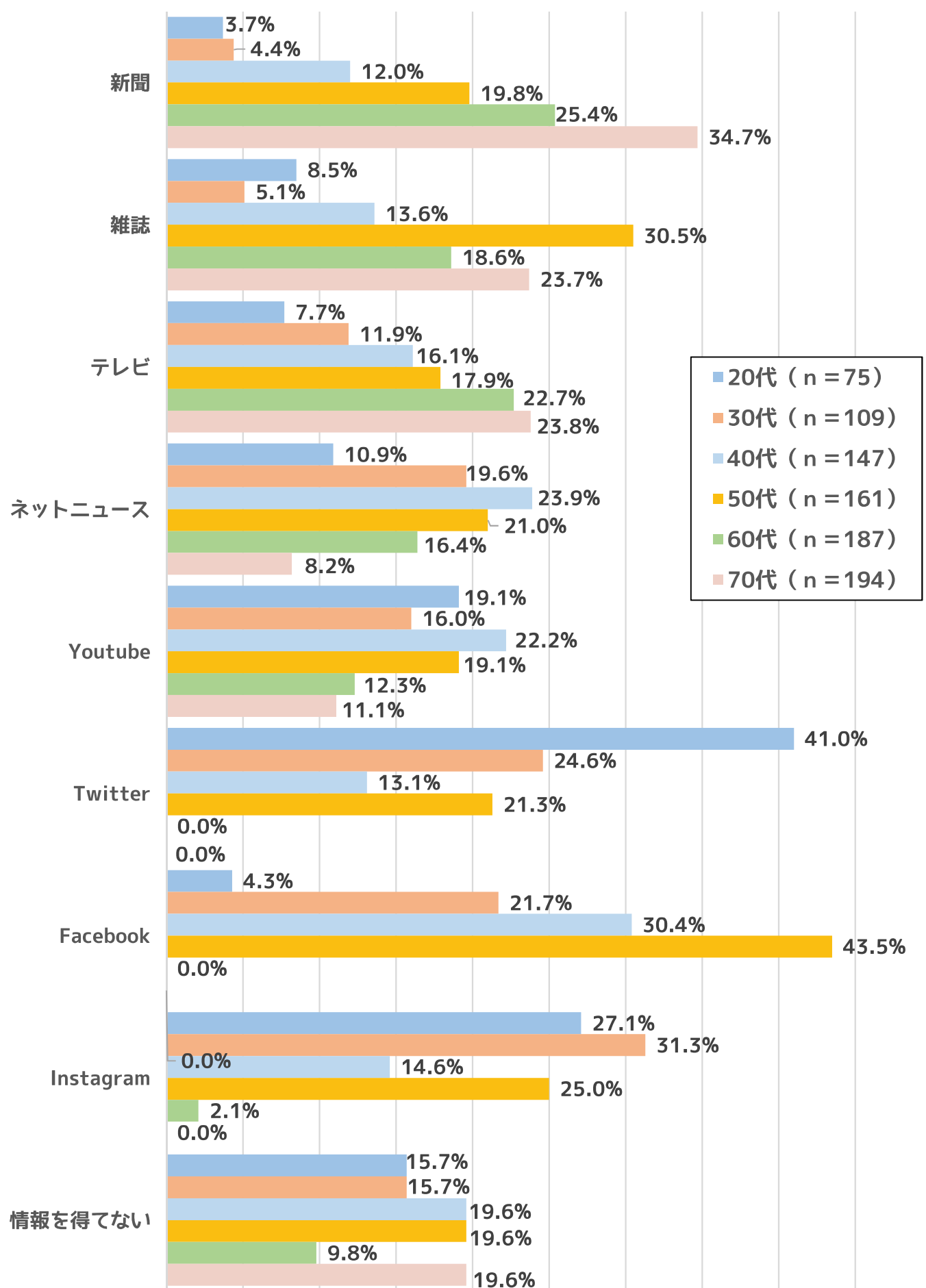


図38. 年代別・過去1年間のスポーツ情報源

16. 今後、スポーツに関する情報を得たい媒体

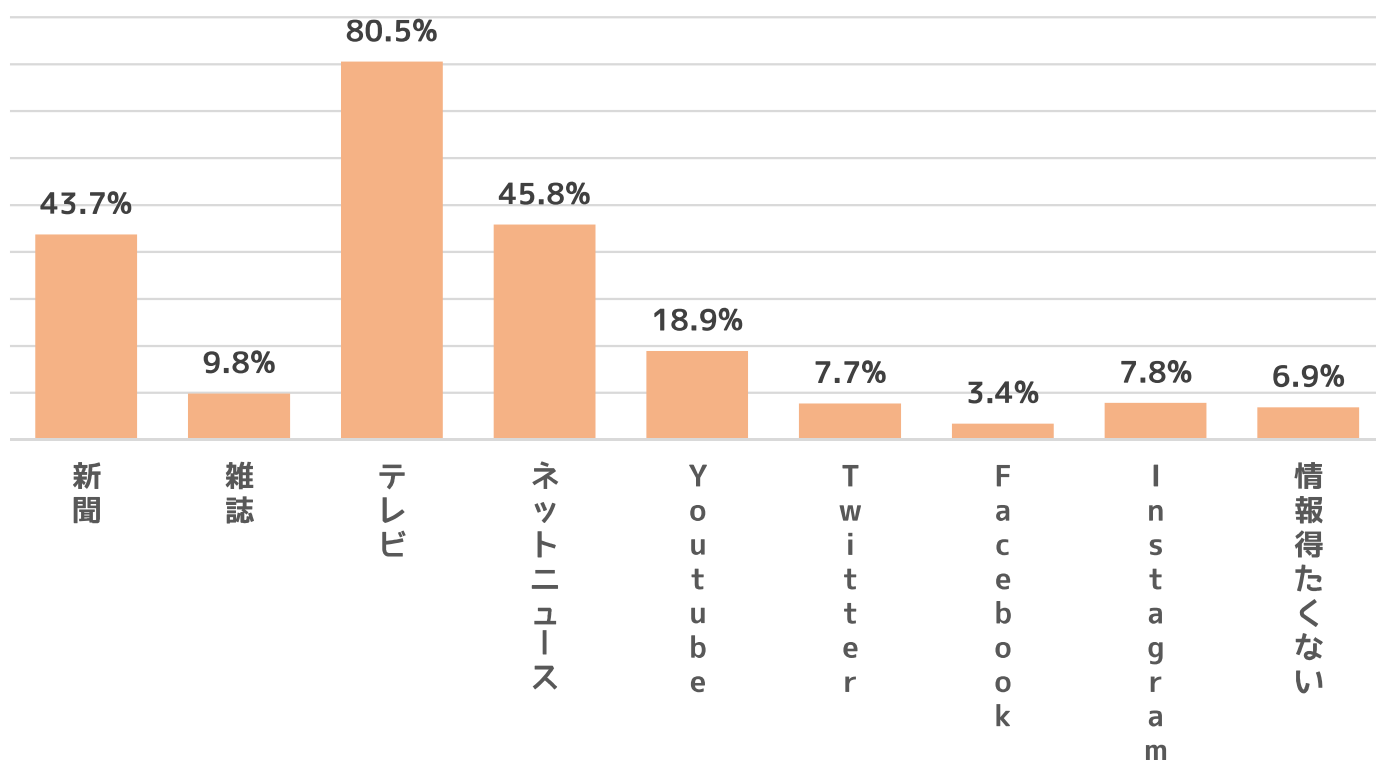


図39. 今後、スポーツに関する情報を得たい媒体 (n=886)

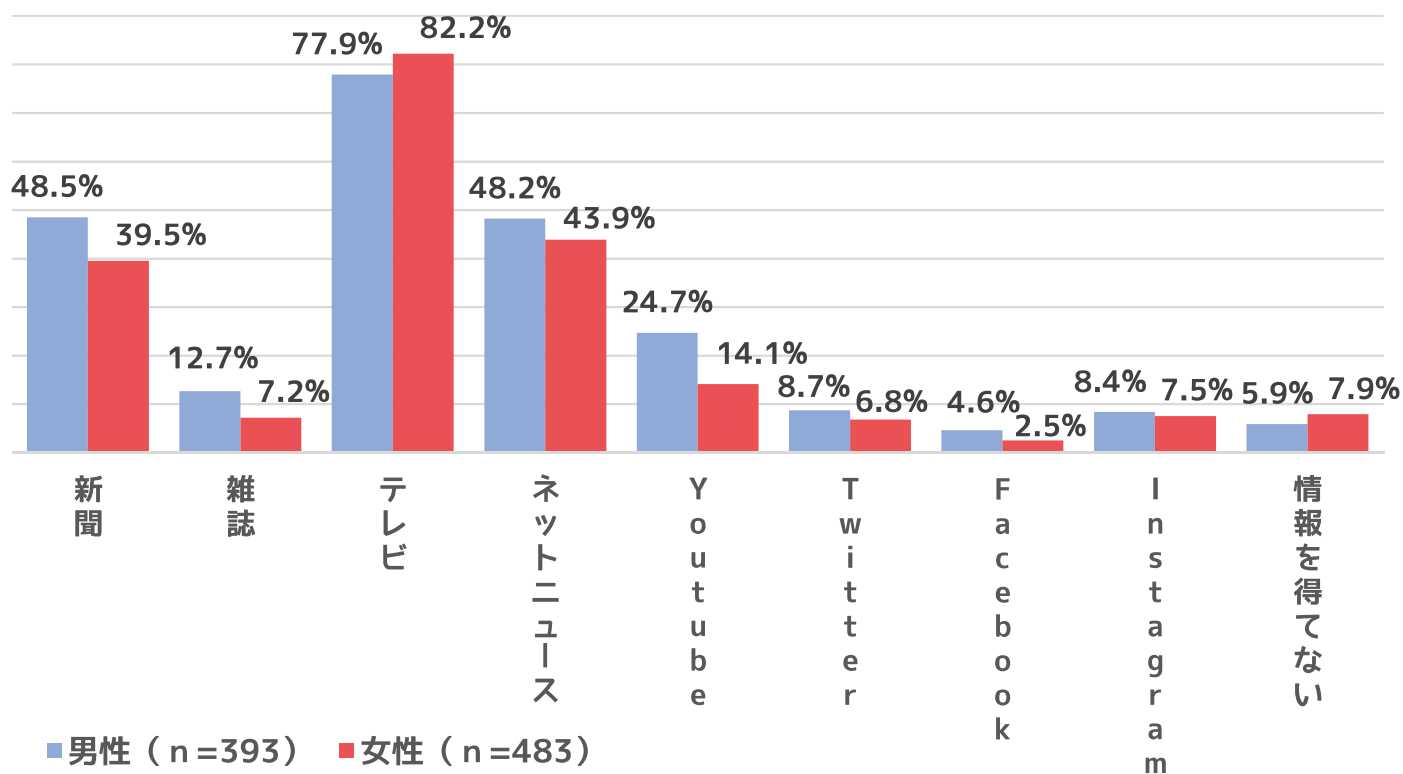


図40. 男女別・今後、スポーツに関する情報を得たい媒体

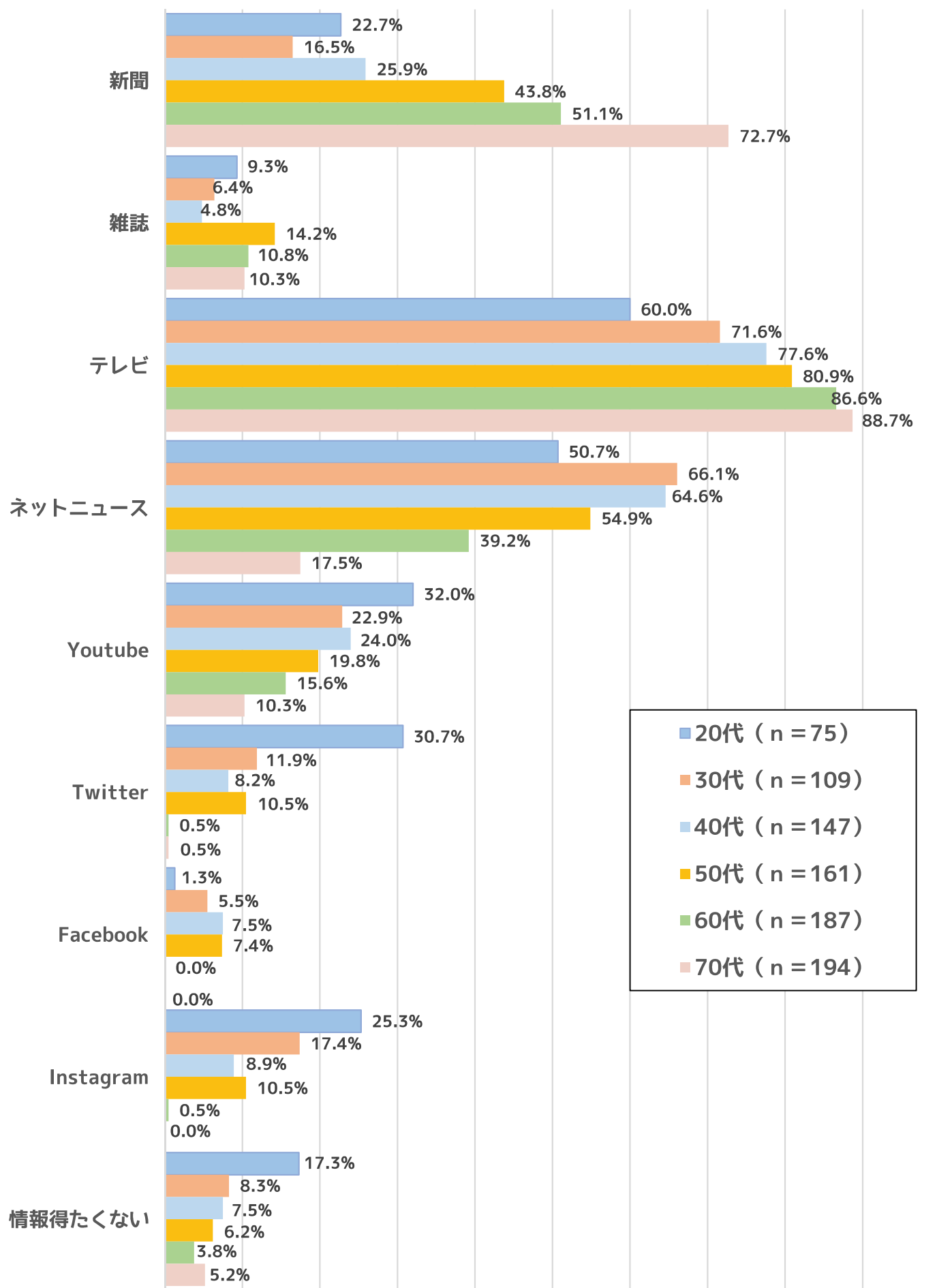


図41. 年代別・今後、スポーツに関する情報を得たい媒体

17. 過去1年間のスポーツボランティア実施状況

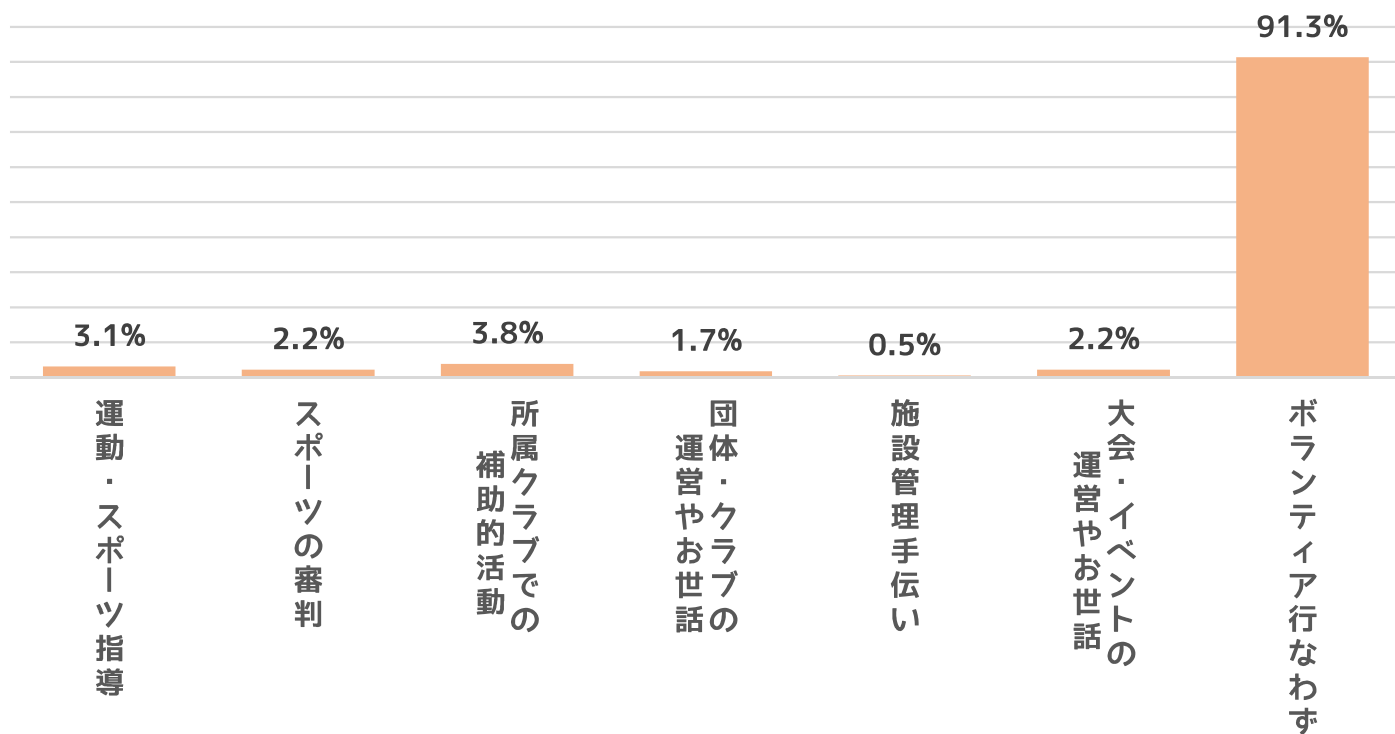


図42. 過去1年間のスポーツボランティア実施状況 (n=880)

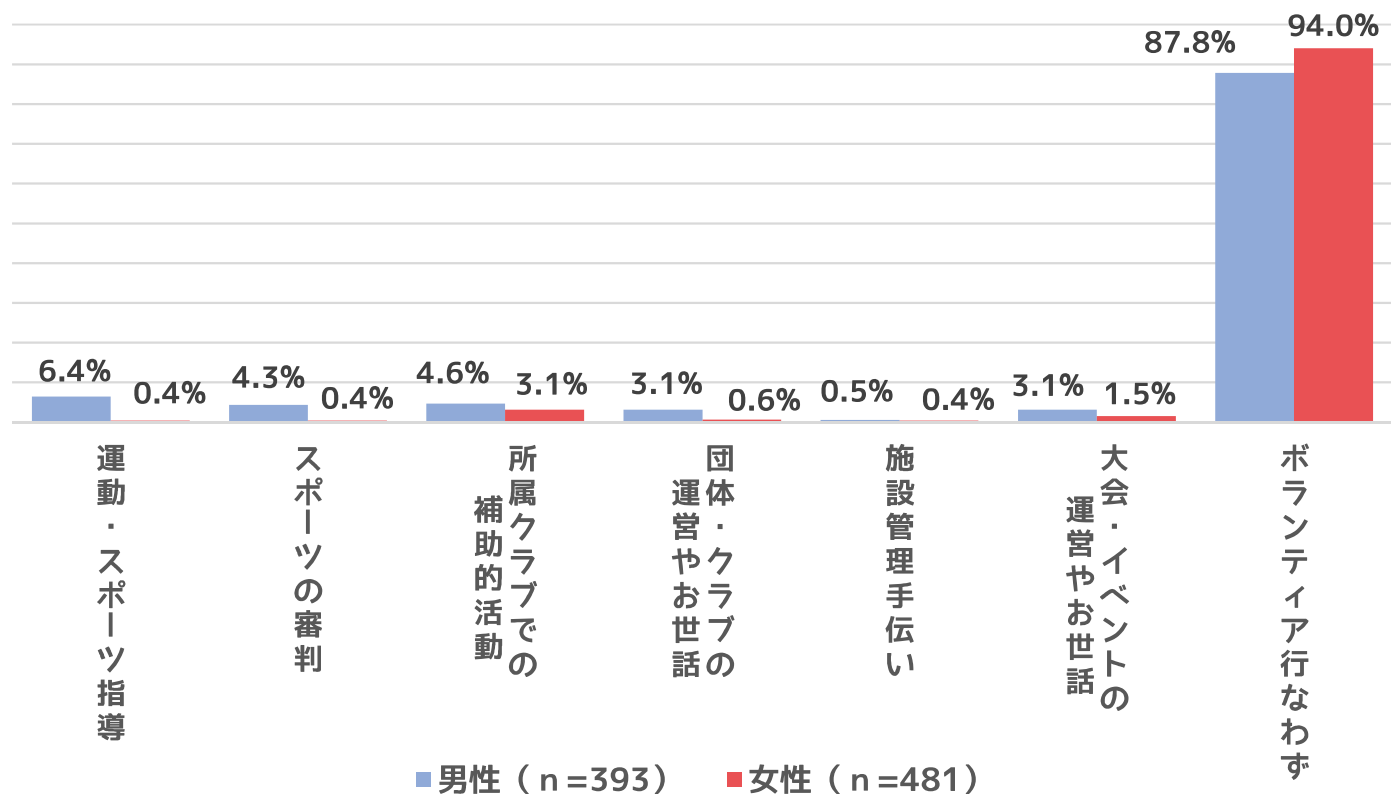
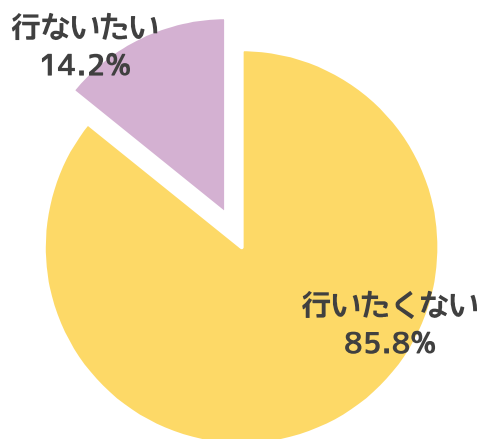
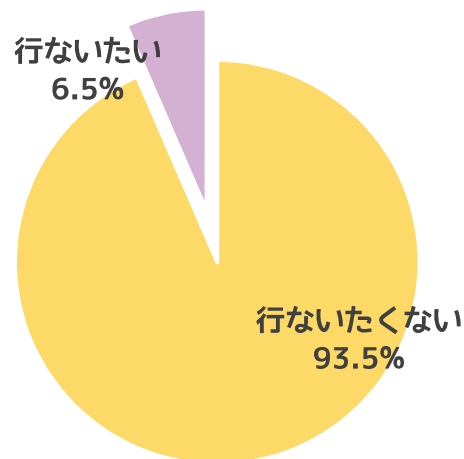


図43. 男女別・過去1年間のスポーツボランティア実施状況

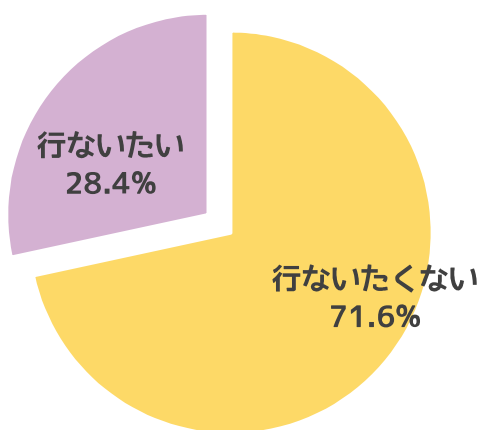
18. スポーツボランティア実施意欲



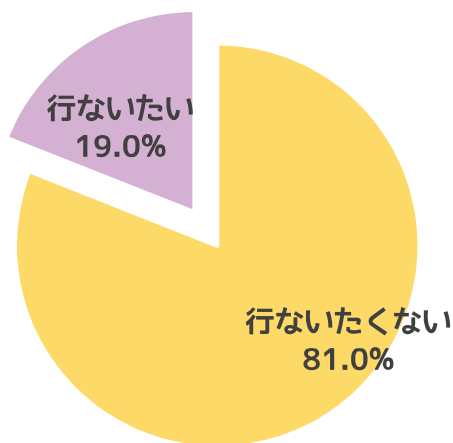
スポーツに関する指導 (n=662)



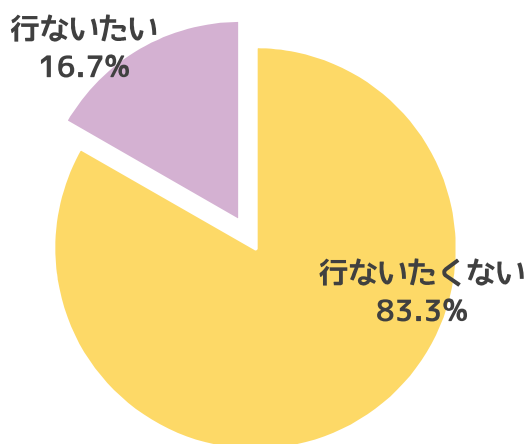
スポーツに関する審判 (n=680)



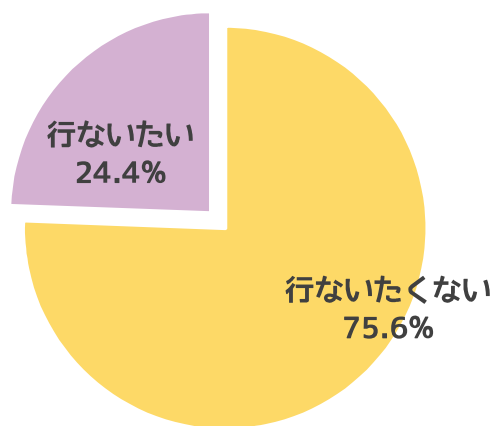
スポーツクラブの補助 (n=648)



スポーツクラブの運営お手伝い (n=654)



スポーツ施設の管理 (n=654)



スポーツイベント運営お手伝い (n=672)

図44. スポーツボランティア実施意欲

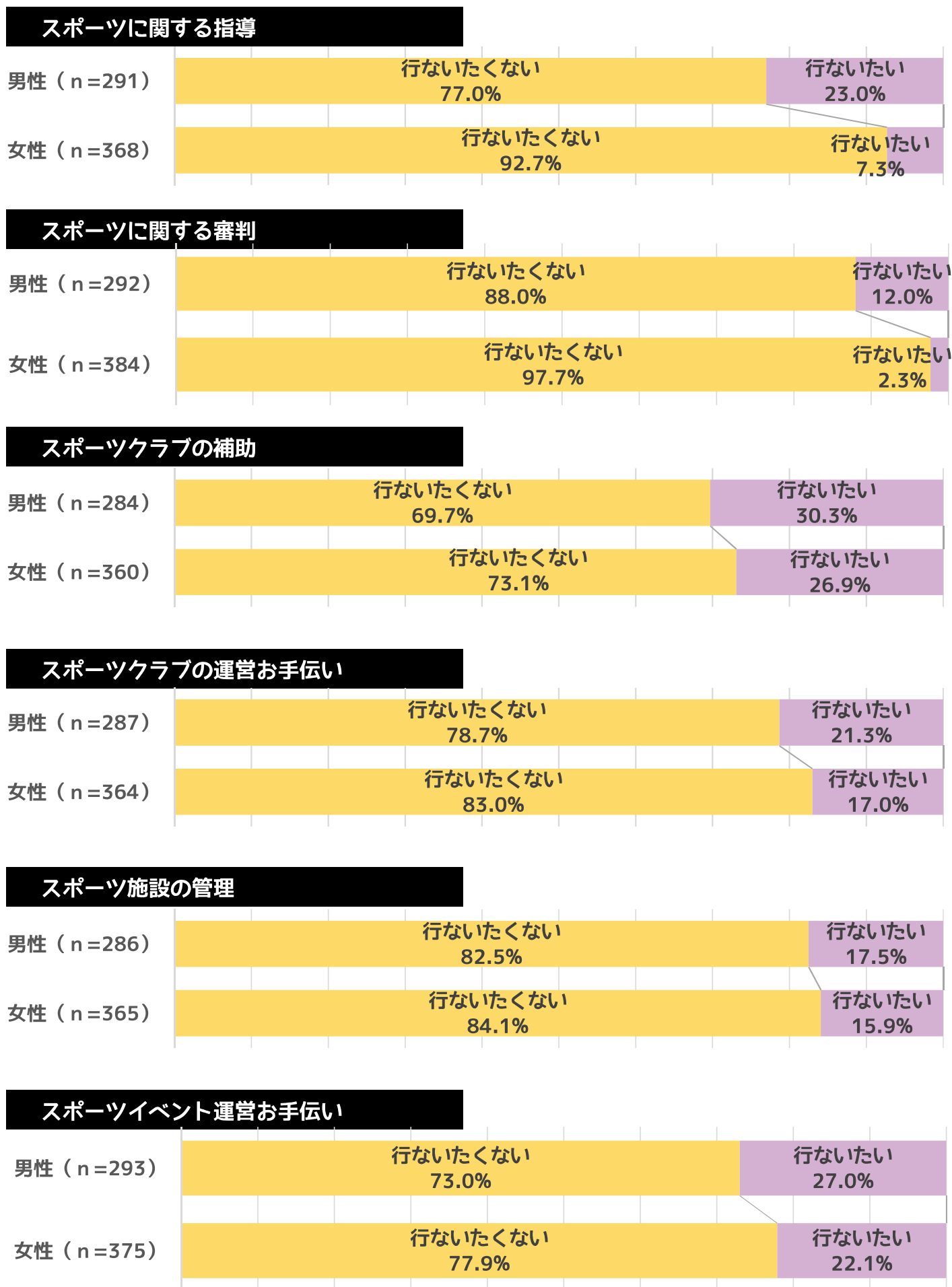


図45. 男女別・スポーツボランティア実施意欲

19. ワールドマスターズゲームズ（WMG）について

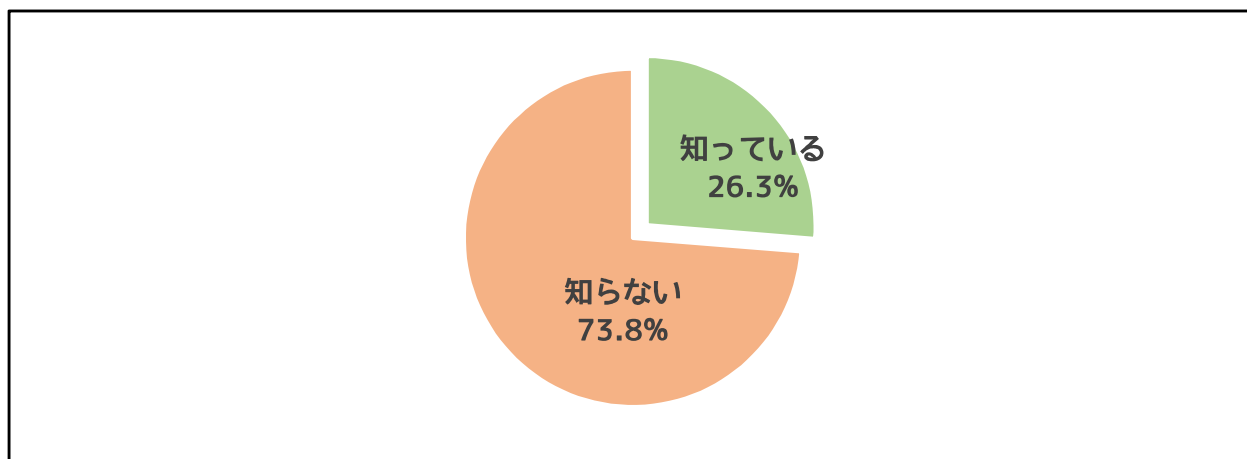


図46. WMG2021Kansaiの認知率

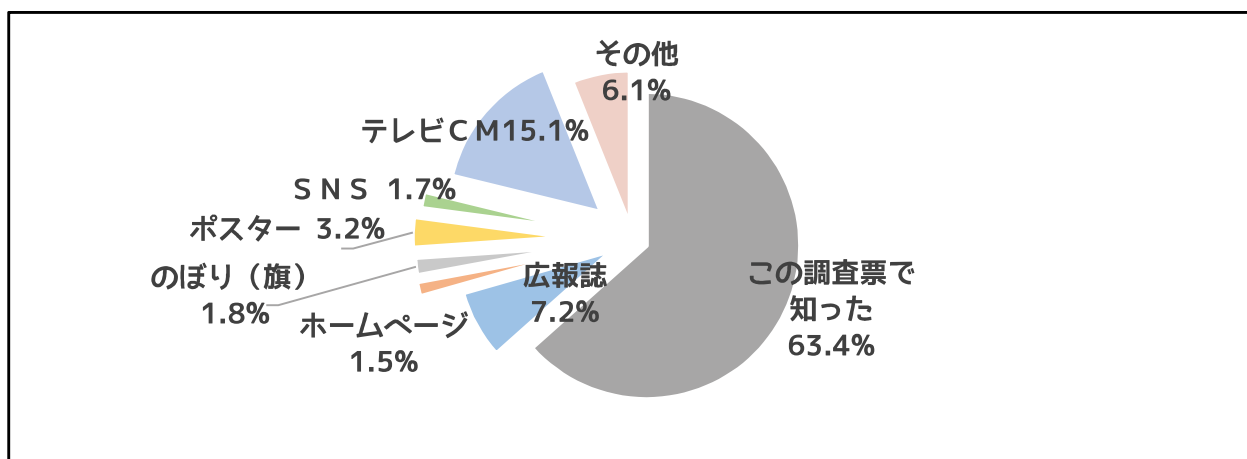


図47. WMG2021Kansaiの認知経路

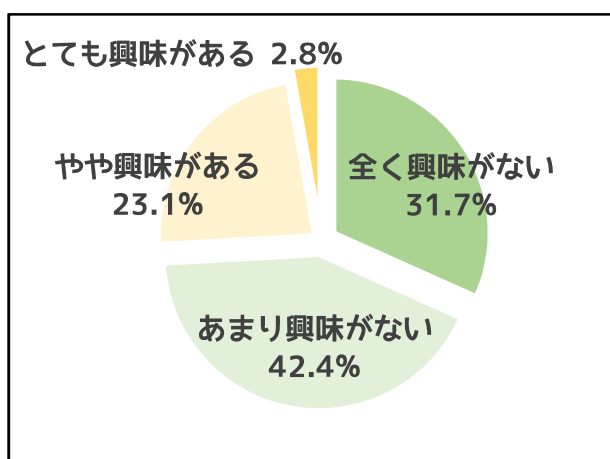


図48. WMG2021Kansaiへの興味関心

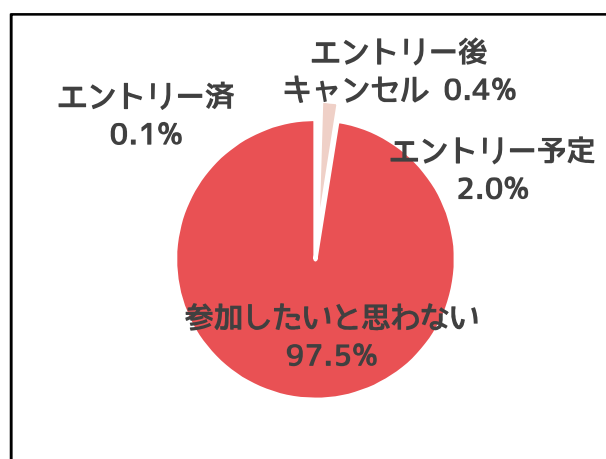
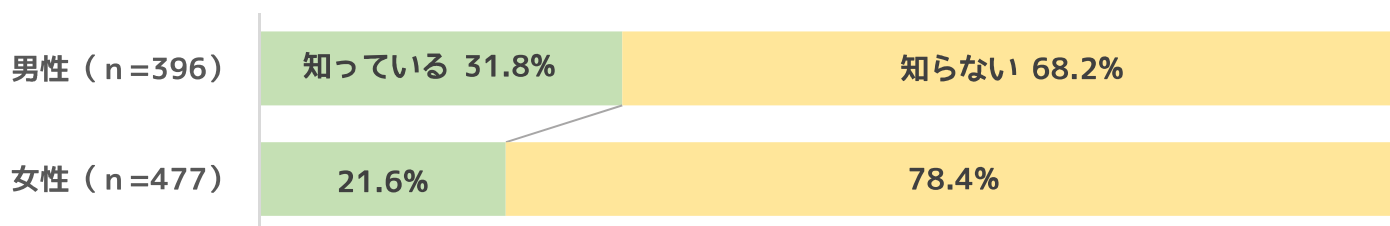
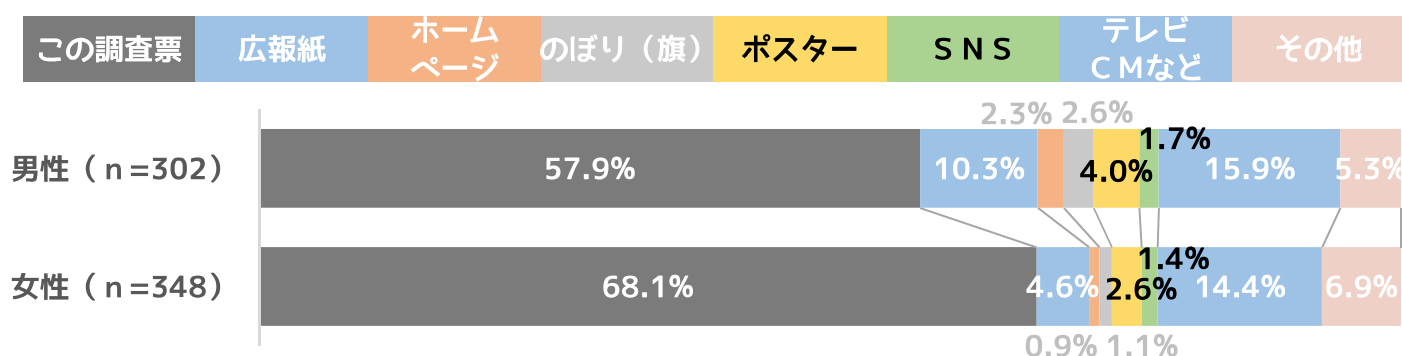


図49. WMG2021Kansaiへの申込状況

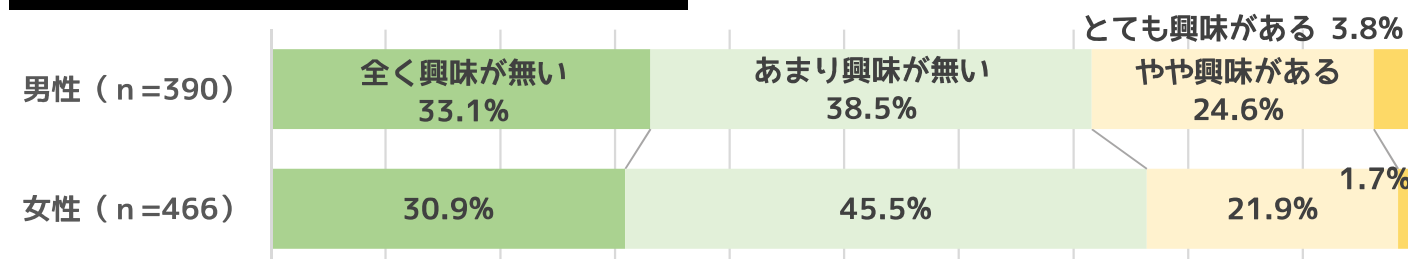
WMG2021Kansaiの認知率



WMG2021Kansaiの認知経路



WMG2021Kansaiへの興味関心



WMG2021Kansaiへの申込状況

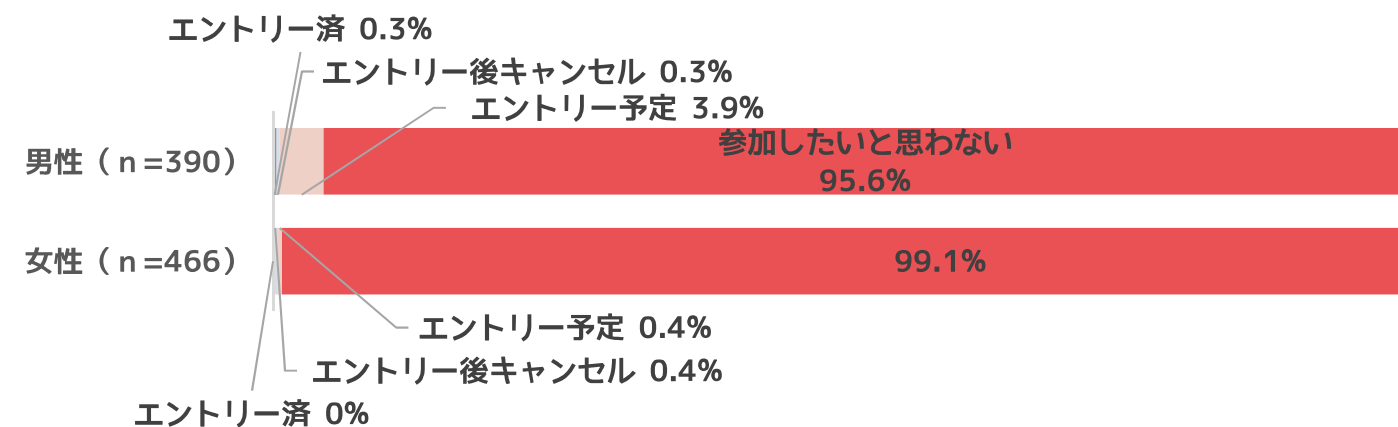


図50. 男女別・WMG2021Kansaiの認知・態度・エントリー

20. 自治体に力を入れてほしいこと

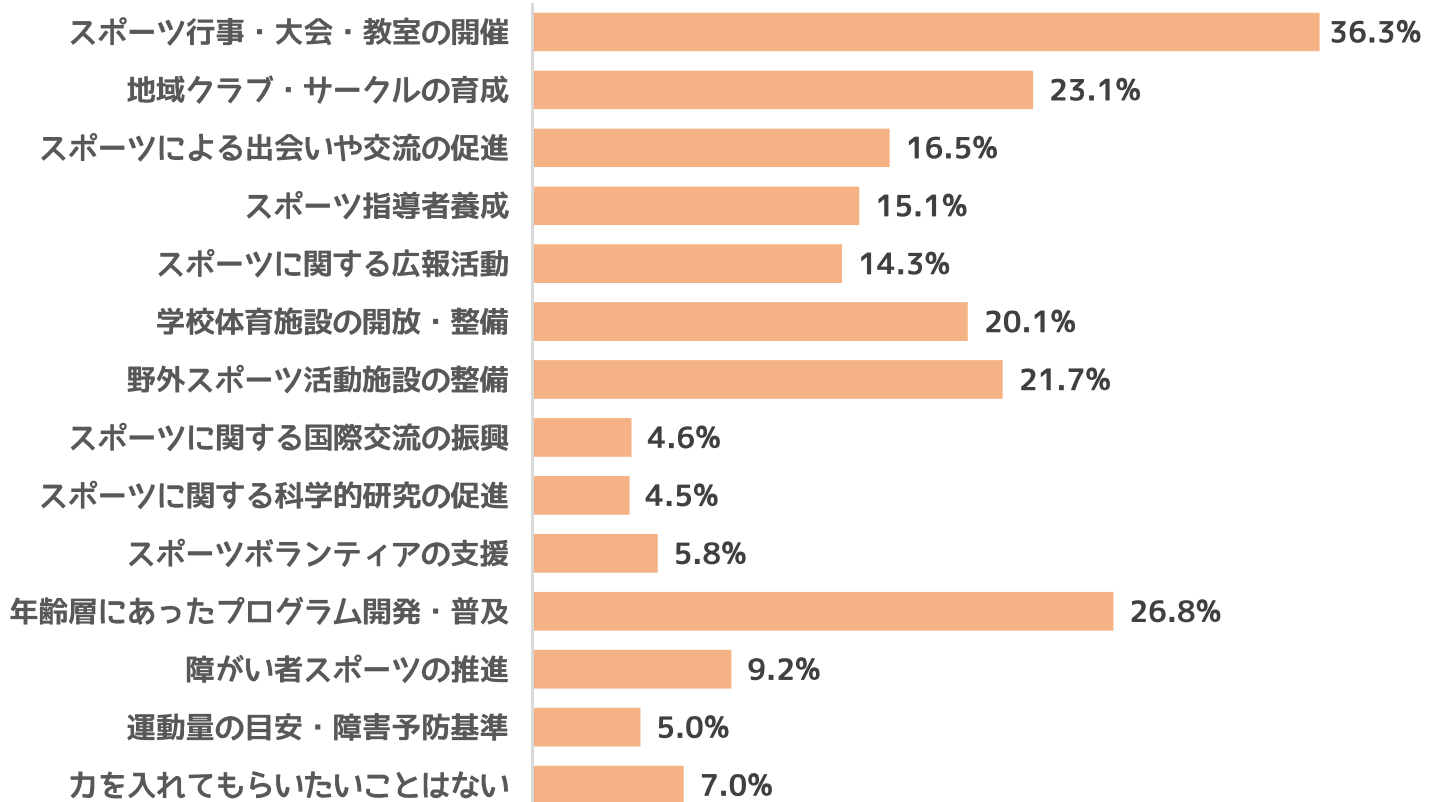


図51. 自治体に力を入れてほしいこと〔複数回答可〕（n=847）

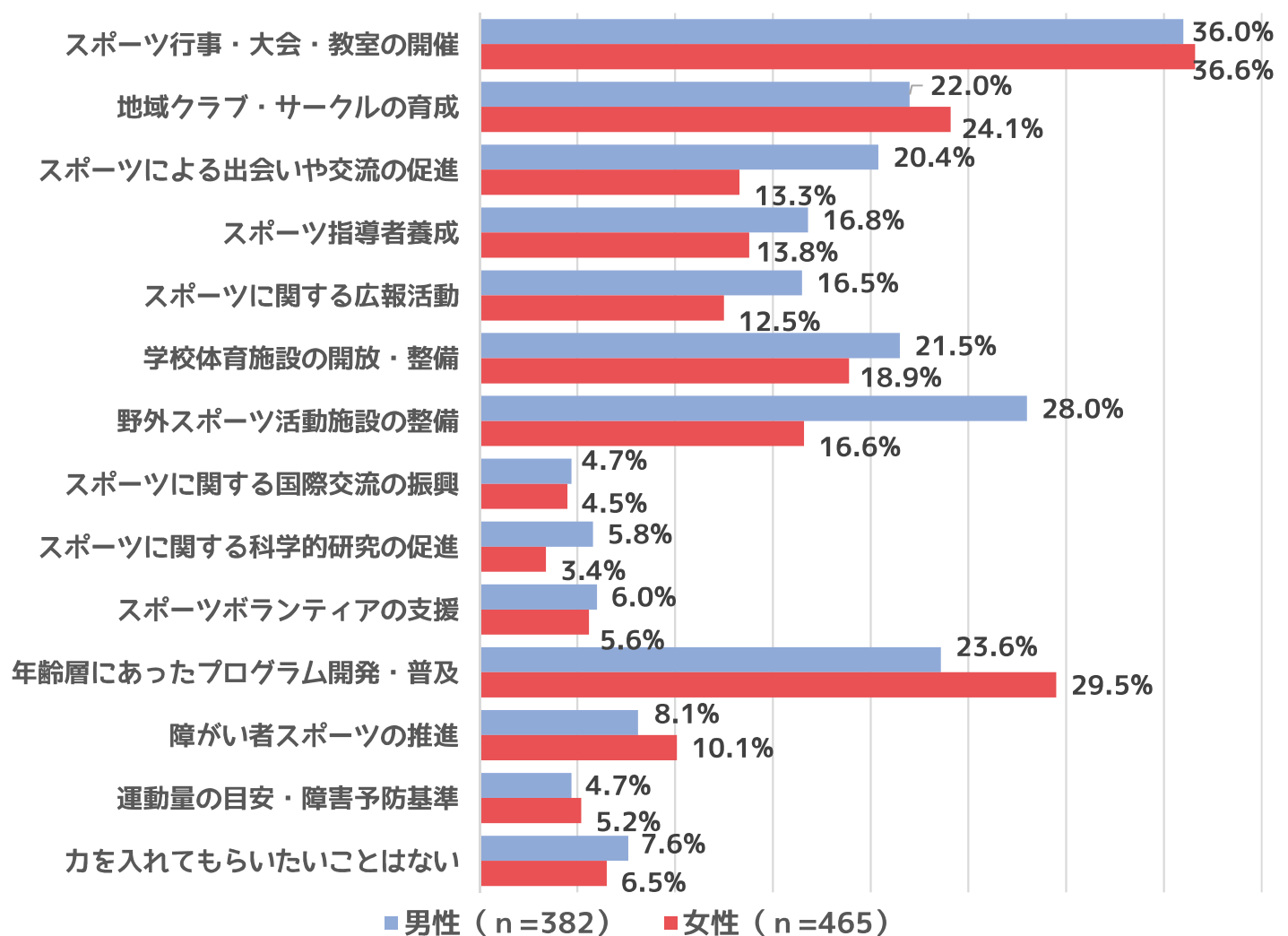
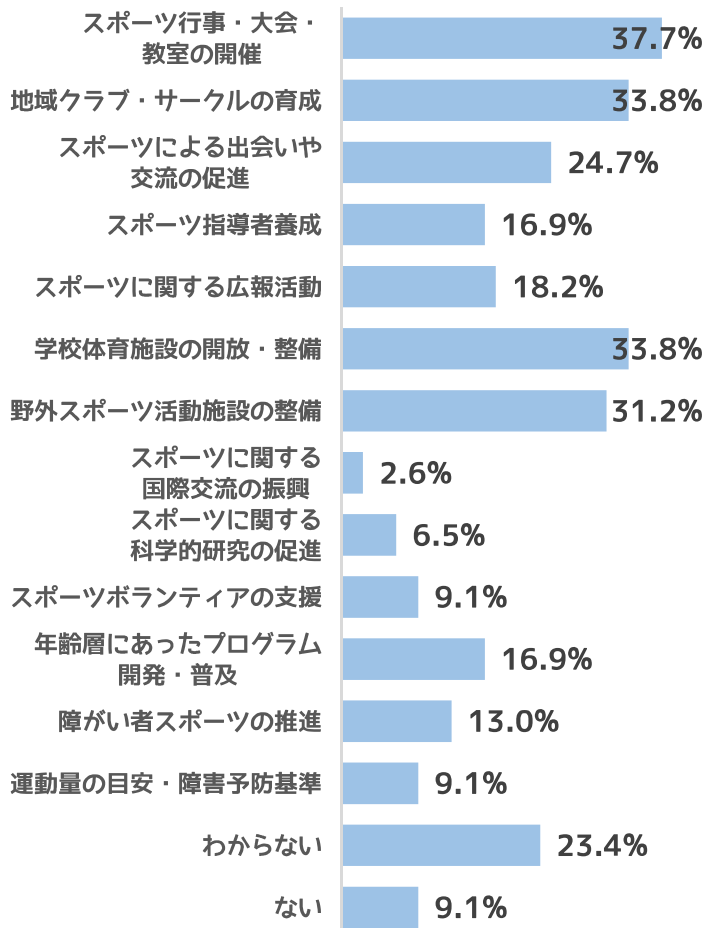
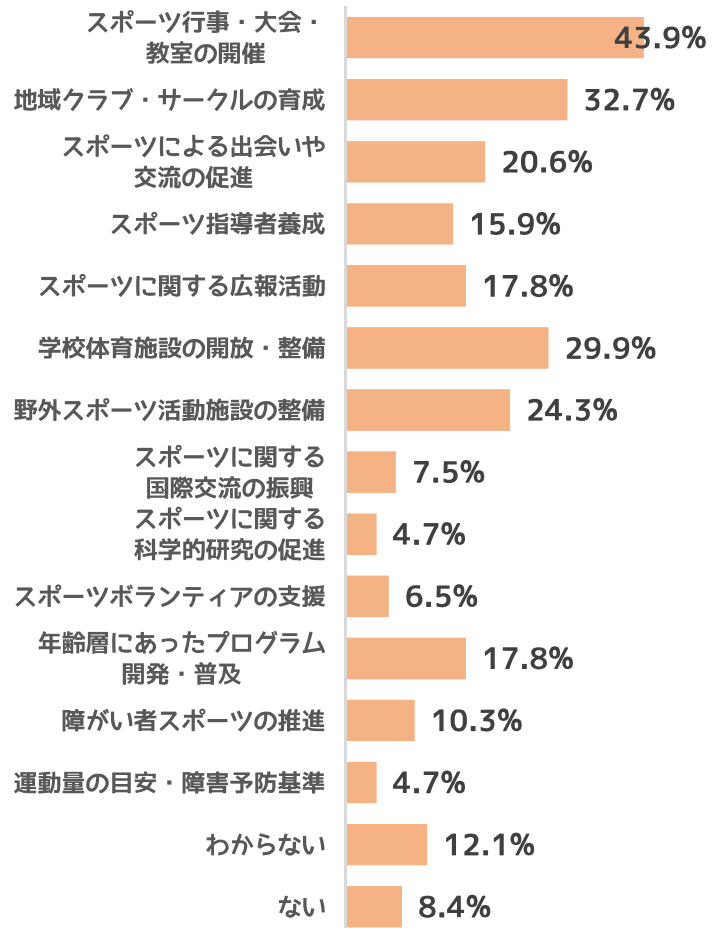


図52. 男女別・自治体に力を入れてほしいこと〔複数回答可〕

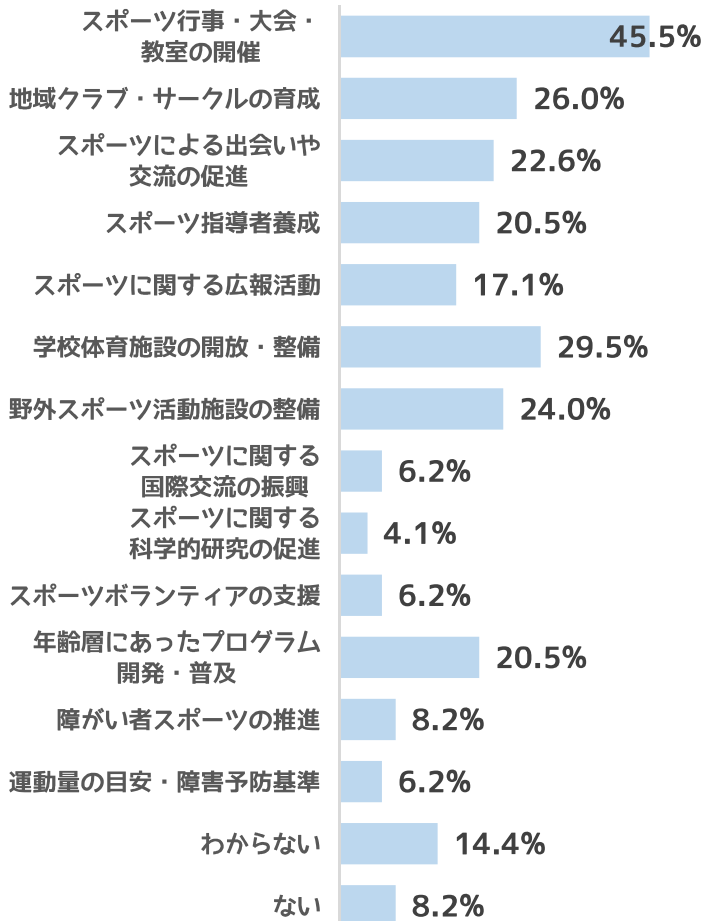
20歳代 (n=77)



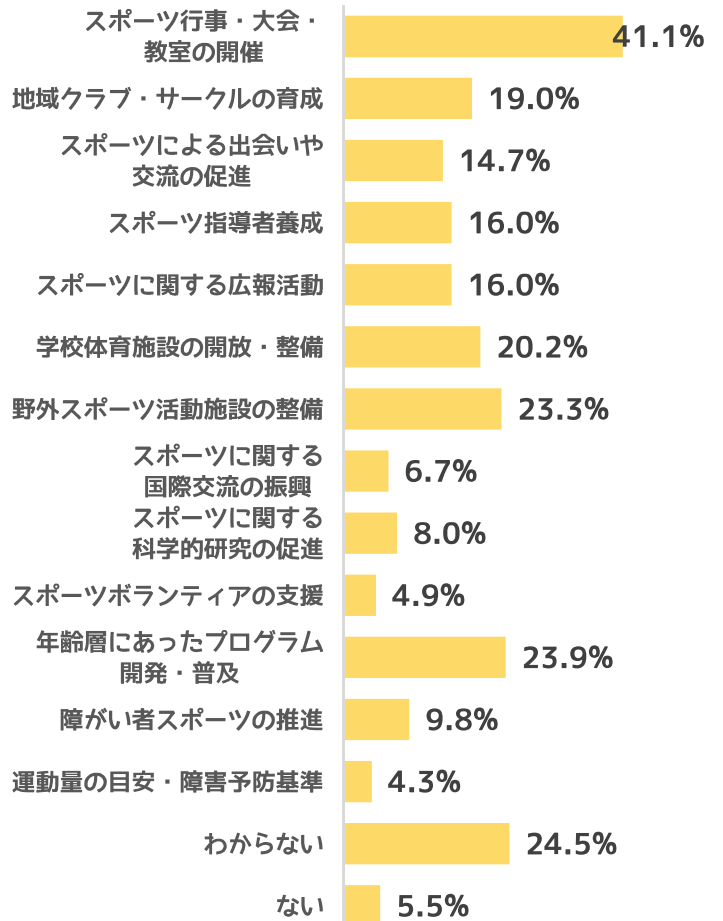
30歳代 (n=107)



40歳代 (n=146)



50歳代 (n=163)



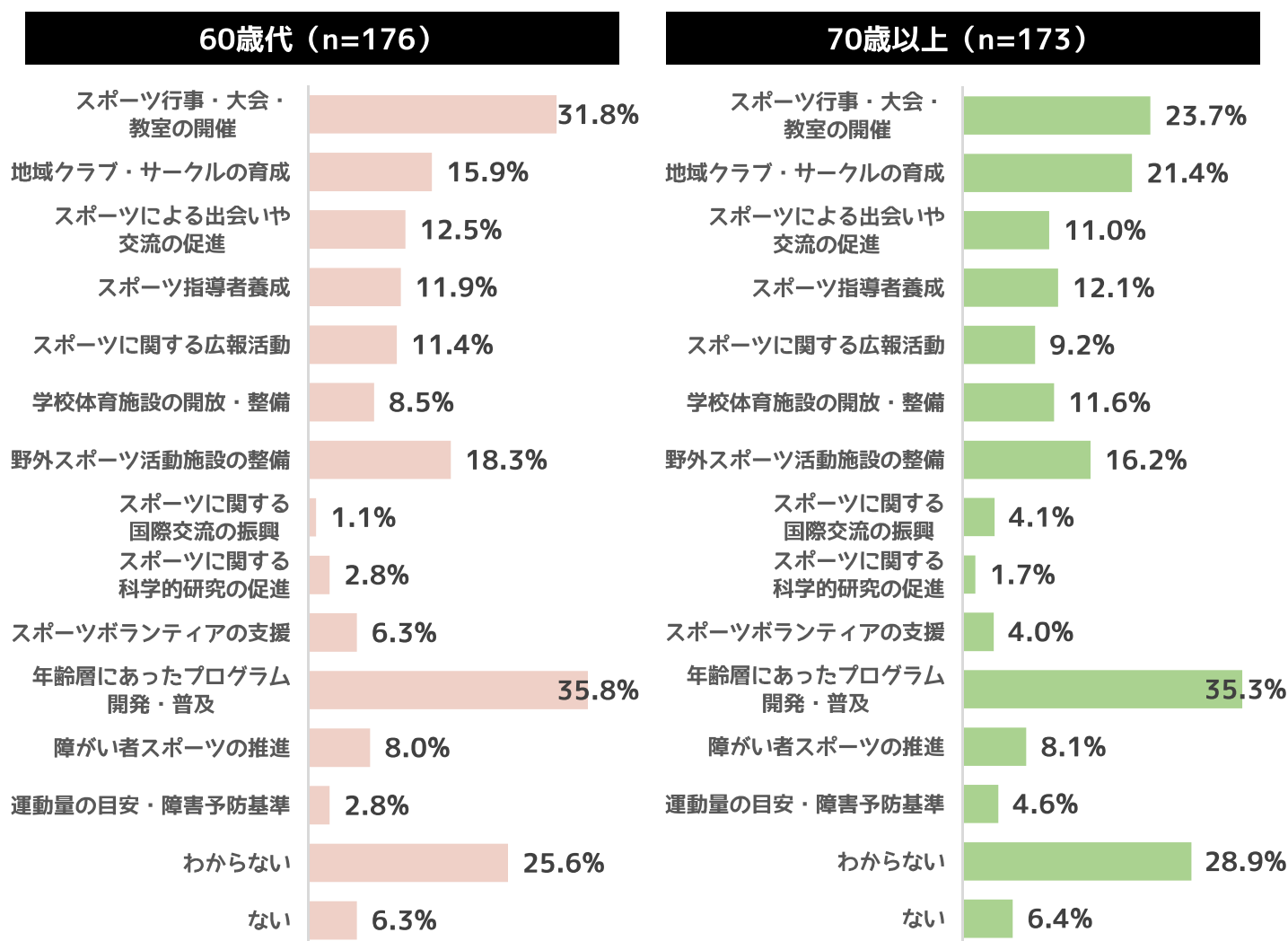


図53. 年代別・自治体に力を入れてほしいこと〔複数回答可〕

「自治体に力を入れてほしいこと」を全体（図51）、男女別（図52）、年代別（図53）に示した。全体としては「スポーツ行事・大会・教室の開催」「年齢層にあったプログラム開発・普及」が回答を集める結果となったものの、男女別にみると「スポーツによる出会いや交流の促進」「野外スポーツ活動施設の整備」を男性がより多く求めており、女性は「年齢層にあったプログラム開発・普及」をより求めていることが分かった（図52）。また、年代別にみると若年層が「スポーツによる出会いや交流の促進」「学校体育施設の開放・整備」「野外スポーツ活動施設の整備」を求めており、中年層（30代・40代）が最も「スポーツ行事・大会・教室の開催」を求めていること、そして年代が高くなればなるほど「年齢層にあったプログラム開発・普及」を求めていることが分かる（図53）。これらのことから、幅広く力を入れることが理想的なことは言うまでもないが、予算や社会状況に応じてターゲットを絞って順に（年ごとに）振興策を立てていくことも、1つのアイデアとして考えられるだろう。

21. 「和歌山県らしい」運動・スポーツ種目

表2. 「和歌山県らしい」運動・スポーツ種目（自由記述式・2票以上を抜粋）

	種目名	出現数
球技・チーム スポーツ系種目	野球	119
	高校野球	43
	ソフトボール	2
	サッカー・ビーチサッカー	6
	ゴルフ（コース・練習場）	6
	テニス	6
	ソフトテニス	3
	バレーボール	3
	バスケットボール	2
	バドミントン	2
ウォーキング・ ランニング系種目	サイクリング	29
	ウォーキング	28
	ランニング・マラソン	20
	登山	21
	ハイキング	13
	山歩き・トレッキング	5
	トライアスロン	4
	水泳	8
	陸上競技	2
	体操系	3
マリンスポーツ系種目	ヨット	11
	サーフィン	6
	カヌー	4
	スクーバダイビング	4
	釣り	13
	その他マリンスポーツ	23
アウトドア系種目	キャンプ	5
	パラグライダー	2
武道系種目	剣道	2
	合気道	7
	相撲	5
	少林寺	2
スケートスポーツ系種目	スケートボード	6
その他		13

「和歌山県らしい」運動・スポーツ種目を自由記述で求めたところ、表2のような結果となった。近年の高校野球における和歌山県勢の活躍が如実に表れる結果となったものの、熊野古道にちなんだウォーキング系、全県で進めてきた自転車道の整備事業の成果とも言えるサイクリング、本県の誇る豊かな海洋環境がもたらすマリンスポーツ系種目が、しっかりと表現される結果となった。

【資料】

令和3年度和歌山県民のスポーツ生活に関するアンケート
調査票

和歌山県民のスポーツ生活に関するアンケート

アンケートのお願い

皆様には、日頃から県政にご協力いただき、ありがとうございます。

「和歌山県民のスポーツ生活に関するアンケート」は、皆様が日常生活でどのような意見をお持ちかをおうかがいするもので、調査結果は和歌山県の今後のスポーツ振興施策に役立てるための基礎資料とさせていただきます。

ご回答いただく方は、県内にお住まいの 20 歳代から 70 歳代までの方から、各世代男女併せて 2,400 人を市町村の住民基本台帳から無作為に選ばせていただきました。

皆様のご意見は、個人が特定されないよう全体を集計して統計的に処理します。また、回答内容や個人情報が入りの目的以外に使用されたり、外部に漏れたりすることはありません。

お忙しいところ誠にお手数をおかけしますが、アンケートの趣旨をご理解いただき、ご協力いただきますようお願い申し上げます。

ご記入にあたってのお願い

- 1 この調査は個人を対象としていますので、あて名の方ご自身が記入してください。
- 2 回答は、問 1 から順に、質問ごとに用意した回答の中から、あなた自身にあてはまる番号に○印をつけていただくか、ご意見を記入してください。「その他」にあてはまる場合には、（ ）内に具体的な内容を記入してください。
- 3 質問によっては、ある条件に該当する方だけにご回答いただくものがありますが、その場合は説明がありますので、指示にしたがってお答えください。
- 4 記入が終わりましたら、アンケート用紙を同封の返信用封筒に入れて、10月31日（日）までに切手を貼らずにご投函ください。（アンケート用紙、返信用封筒には、お名前、ご住所を書いていただく必要はありません）

＜この調査についてのお問い合わせ先＞

和歌山県教育庁生涯学習局スポーツ課

〒640-8585 和歌山市小松原通 1-1

電話：073-441-3753 FAX：073-423-1660

問 1 あなたは、以下のスポーツの楽しみ方について、どの程度興味がありますか。それぞれの項目であてはまる番号に○をつけてください。

	まったく 興味がない	あまり 興味がない	やや 興味がある	とても 興味がある
a) スポーツを「する」 (実際にスポーツを実施する)	1	2	3	4
b) スポーツを「みる」 (スポーツの観戦、応援等)	1	2	3	4
c) スポーツを「ささえる」 (スポーツボランティア、誰かがしている スポーツのサポート)	1	2	3	4

問2 過去1年間に運動・スポーツ(学校の授業は除きますが、学校や職場でのクラブ活動は含む)
を行いましたか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。一度も行わなかった人は、
「(99) この1年間に運動・スポーツは行わなかった」に○をつけてください。

※おうちで行った運動・スポーツがある場合は、「(1) おうちエクササイズ」に○をつけ、さらに具体的な運動・スポーツにも○をつけてください。

(1) おうちエクササイズ	(2) ウォーキング (散歩・ぶらぶら歩き含む)
(3) 登山・ハイキング	(4) ランニング・ジョギング
(5) サイクリング・自転車 (BMX 含む)	(6) 体操 (ラジオ体操、ストレッチなど)
(7) 筋力トレーニング	(8) ヨガ・エアロビクス
(9) 体操競技 (器械体操・美容体操など)	(10) なわとび
(11) 水泳 (競泳、水球など)	(12) アクアエクササイズ (水中歩行など)
(13) 海水浴	(14) 釣り
(15) ボウリング	(16) ゴルフ (コース)
(17) ゴルフ (練習場)	(18) グラウンドゴルフ
(19) ゲートボール	(20) キャッチボール
(21) 野球 (硬式・軟式など)	(22) ソフトボール
(23) バレーボール・ソフトバレーボール	(24) バスケットボール
(25) ハンドボール	(26) バドミントン
(27) インディアカ	(28) テニス・ソフトテニス
(29) 卓球	(30) スキー
(31) スノーボード	(32) アイススケート・アイスホッケー
(33) サッカー	(34) フットサル
(35) インラインスケート・ローラースケート	(36) スケートボード
(37) カヌー	(38) ボート・漕艇
(39) ヨット	(40) ボードセーリング (ウインドサーフィン)
(41) サーフィン	(42) 水上バイク (ジェットスキーなど)
(43) スクーバダイビング	(44) キャンプ
(45) 乗馬	(46) ダンス
(47) 柔道	(48) 剣道・居合道・なぎなた・銃剣道
(49) 空手	(50) 太極拳・テコンドー・合気道
(51) ボクシング	(52) ラグビー
(53) フライングディスク (フリスビー)	(54) 陸上競技
(55) ロードレース (駅伝・マラソン)	(56) 綱引
(57) その他 ()	(58) わからない
(99) この1年間に運動・スポーツは行わなかった	

※ (2) ウォーキングは、通勤や買い物等で1 km 以上歩いた場合を含む

※ (5) サイクリングは、通勤や買い物等で2 km 以上自転車に乗った場合を含む

問3 過去1年間に運動・スポーツを実施した日数を全部合わせると、何日くらいになりますか。
あてはまる番号に○をつけてください。

(1) 週に5日以上 (年251日以上)	(2) 週に3日以上 (年151日～250日)
(3) 週に2日以上 (年101日～150日)	(4) 週に1日以上 (年51日～100日)
(5) 月に1～3日 (年12日～50日)	(6) 3ヶ月に1～2日 (年4日～11日)
(7) 年に1～3日	(8) 全くしなかった → 問6へ

問4 問2で答えた、過去1年間に実施した運動・スポーツのうち、①あなた自身にとって最も重要な種目を1つお知らせください。また、その種目を主に、②どこで、③誰と実施しましたか。①～③のそれぞれの項目について、下に記入してください。

①最も重要な種目 (問2の番号で記入)	②その種目を主にどこで	③その種目を主に誰と

問5 問4で答えた種目を行う理由について、あてはまる番号すべてに○をつけてください。また、
その他に理由がある人は、「(10) その他」に具体的に記入してください

(1) 健康の回復・維持・増進のため	(2) 体力の回復・維持・向上のため
(3) 体型の維持・改善のため	(4) 趣味や娯楽のため
(5) 社交や家族との交流のため	(6) 旅行や観光のため
(7) 技術向上・達成のため	(8) 記録挑戦や目標達成のため
(9) 競技や試合参加のため	(10) その他 ()

【問2で「(99) この1年間に運動・スポーツを行わなかった」と答えた人がお答えください】

問6 過去1年間に、運動・スポーツを行わなかったのはどのような理由からですか。あてはまる
番号すべてに○をつけてください。また、その他に理由がある人は、「(10) その他」に具体的
に記入してください

(1) 仕事や家事、育児が忙しくて時間がないから	(2) 身体が弱いから
(3) 年をとったから	(4) 体力に自信がないから
(5) 場所や施設がないから	(6) 仲間がいないから
(7) 指導者がいないから	(8) お金がかかるから
(9) 運動・スポーツが好きではないから	
(10) その他 ()	

問7 今後、行いたいと思う運動・スポーツ（現在行っている運動・スポーツも含む）がありますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。今後、行いたいと思う種目がない人は、「(99) 今後、行いたいと思う運動・スポーツはない」に○をつけてください。

(1) おうちエクササイズ	(2) ウォーキング（散歩・ぶらぶら歩き含む）
(3) 登山・ハイキング	(4) ランニング・ジョギング
(5) サイクリング・自転車（BMX 含む）	(6) 体操（ラジオ体操、ストレッチなど）
(7) 筋力トレーニング	(8) ヨガ・エアロビクス
(9) 体操競技（器械体操・美容体操など）	(10) なわとび
(11) 水泳（競泳、水球など）	(12) アクアエクササイズ（水中歩行など）
(13) 海水浴	(14) 釣り
(15) ボウリング	(16) ゴルフ（コース）
(17) ゴルフ（練習場）	(18) グラウンドゴルフ
(19) ゲートボール	(20) キャッチボール
(21) 野球（硬式・軟式など）	(22) ソフトボール
(23) バレーボール・ソフトバレーボール	(24) バスケットボール
(25) ハンドボール	(26) バドミントン
(27) インディアカ	(28) テニス・ソフトテニス
(29) 卓球	(30) スキー
(31) スノーボード	(32) アイススケート・アイスホッケー
(33) サッカー	(34) フットサル
(35) インラインスケート・ローラースケート	(36) スケートボード
(37) カヌー	(38) ボート・漕艇
(39) ヨット	(40) ボードセーリング（ウインドサーフィン）
(41) サーフィン	(42) 水上バイク（ジェットスキーなど）
(43) スクーバダイビング	(44) キャンプ
(45) 乗馬	(46) ダンス
(47) 柔道	(48) 剣道・居合道・なぎなた・銃剣道
(49) 空手	(50) 太極拳・テコンドー・合気道
(51) ボクシング	(52) ラグビー
(53) フライングディスク（フリスビー）	(54) 陸上競技
(55) ロードレース（駅伝・マラソン）	(56) 綱引
(57) その他（ ）	(58) わからない
(99) 今後、行いたいと思う運動・スポーツはない	

※（2）ウォーキングは、通勤や買い物等で1 km 以上歩く場合を含む

※（5）サイクリングは、通勤や買い物等で2 km 以上自転車に乗る場合を含む

問 8 問 7 で答えた、今後行いたいと思う運動・スポーツのうち、①最も行ってみたい種目を 1 つお知らせください。また、その種目を主に、②どこで、③誰と行ってみたいですか。①～③のそれぞれの項目について、下に記入してください。

①最も行ってみたい種目	②その種目を主にどこで	③その種目を主に誰と
(問 7 の番号で記入)		

問 9 問 8 で答えた種目を今後行ってみたい理由について、あてはまる番号すべてに○をつけてください。また、その他に理由がある人は、「(10) その他」に具体的に記入してください

(1) 健康の回復・維持・増進のため	(2) 体力の回復・維持・向上のため
(3) 体型の維持・改善のため	(4) 趣味や娯楽のため
(5) 社交や家族との交流のため	(6) 旅行や観光のため
(7) 技術向上・達成のため	(8) 記録挑戦や目標達成のため
(9) 競技や試合参加のため	(10) その他 ()

問 10 現在、スポーツクラブやクラブチーム、同好会に加入していますか。あてはまる番号に○をつけてください。また、「(1) 加入している」を選んだ人は、加入しているスポーツクラブやクラブチーム、同好会名を記入してください。

(1) 加入している	(2) 加入していない

問 11 過去 1 年間に競技場やグラウンドなどで、直接観戦をした種目はありますか。直接観戦をした種目の番号すべてに○をつけてください。直接観戦した種目がない人は、「(99) 直接観戦をした種目はない」に○をつけてください。

- | | |
|--|--------------------------|
| (1) プロ野球（N P B、メジャーリーグ含む） | (2) 高校野球 |
| (3) その他野球、ソフトボール | (4) サッカー日本代表 |
| (5) Jリーグ（J 1、J 2、J 3） | (6) 海外サッカー |
| (7) その他サッカー | (8) フットサル |
| (9) ラグビー（トップリーグ、大学・高校ラグビー、海外ラグビー含む） | |
| (10) アメリカンフットボール（N F L 含む） | (11) バレーボール（Vリーグ、日本代表含む） |
| (12) バスケットボール（Bリーグ、N B A 含む） | (13) 大相撲 |
| (14) テニス | (15) バドミントン |
| (16) ゴルフ | (17) 体操・新体操 |
| (18) 水泳（競泳、水球、飛び込み等） | (19) マラソン・駅伝 |
| (20) 陸上競技 | |
| (21) 武道（柔道・剣道・空手）・ボクシング・レスリング | |
| (22) 自転車競技（競輪を除く）・スケートボード・インラインスケート等 | |
| (23) ヨット・ボート・カヌー・サーフィン等のマリンスポーツ（競艇を除く） | |
| (24) スキー（アルペン、フリースタイル、ジャンプ、クロスカントリー他）・スノーボード | |
| (25) フィギュアスケート・スピードスケート・アイスホッケー | |
| (26) その他（ ） | |
| (99) 直接観戦をした種目はない | |

問 12 今後、直接観戦をしてみたい種目は何ですか。①どの種目を、②どこで、③誰と直接観戦してみたいか、①～③のそれぞれの項目について、下にご記入ください。直接観戦をしてみたい種目がない人は、記入の必要はありません。問 13 へお進みください。

①直接観戦をしてみたい種目	②その種目を主にどこで	③その種目を主に誰と

問 13 過去1年間にテレビやインターネットで試合等の観戦をした種目は何ですか。観戦をした種目の番号すべてに○をつけてください。観戦をした種目がない人は、「(99) テレビやインターネットで観戦をした種目はない」に○をつけてください。

- | | |
|--|--------------------------|
| (1) プロ野球（NPB、メジャーリーグ含む） | (2) 高校野球 |
| (3) その他野球、ソフトボール | (4) サッカー日本代表 |
| (5) Jリーグ（J1、J2、J3） | (6) 海外サッカー |
| (7) その他サッカー | (8) フットサル |
| (9) ラグビー（トップリーグ、大学・高校ラグビー、海外ラグビー含む） | |
| (10) アメリカンフットボール（NFL含む） | (11) バレーボール（Vリーグ、日本代表含む） |
| (12) バスケットボール（Bリーグ、NBA含む） | (13) 大相撲 |
| (14) テニス | (15) バドミントン |
| (16) ゴルフ | (17) 体操・新体操 |
| (18) 水泳（競泳、水球、飛び込み等） | (19) マラソン・駅伝 |
| (20) 陸上競技 | |
| (21) 武道（柔道・剣道・空手）・ボクシング・レスリング | |
| (22) 自転車競技（競輪を除く）・スケートボード・インラインスケート等 | |
| (23) ヨット・ボート・カヌー・サーフィン等のマリンスポーツ（競艇を除く） | |
| (24) スキー（アルペン、フリースタイル、ジャンプ、クロスカントリー他）・スノーボード | |
| (25) フィギュアスケート・スピードスケート・アイスホッケー | |
| (26) その他（ ） | |
| (99) テレビやインターネットで観戦をした種目はない | |

問 14 過去1年間に運動・スポーツに関する情報をどこから得ましたか。情報を得た項目の番号すべてに○をつけてください。情報を得ていない人は、「(10) 情報を得ていない」に○をつけてください。

- | | | |
|---------------|---------------|------------------|
| (1) 新聞 | (2) 雑誌 | (3) テレビ（ニュース番組等） |
| (4) ネットニュース | (5) YouTube | (6) Twitter |
| (7) Facebook | (8) Instagram | (9) その他 |
| (10) 情報を得ていない | | |

問 15 今後、運動・スポーツに関する情報をどこから得たいですか。情報を得たい項目の番号すべてに○をつけてください。情報を得たいと思わない人は、「(10) 情報を得たいと思わない」に○をつけてください。

- | | | |
|------------------|---------------|------------------|
| (1) 新聞 | (2) 雑誌 | (3) テレビ（ニュース番組等） |
| (4) ネットニュース | (5) YouTube | (6) Twitter |
| (7) Facebook | (8) Instagram | (9) その他 |
| (10) 情報を得たいと思わない | | |

問 16 過去1年間に何らかのスポーツにかかわるボランティア活動を行ったことがありますか。
 行ったボランティア活動の番号すべてに○をつけてください。ボランティア活動を行っていない人は、「(8) ボランティア活動を行わなかった」に○をつけてください。

※ここでいうボランティア活動とは、報酬を目的としないで、自分の労力・技術・時間を提供して地域社会や個人・団体のスポーツ推進のために行う活動のことを意味します。ただし、活動に必要な交通費等、実費程度の金額の受け取りは報酬に含めません。

- | | |
|--|-------------------|
| (1) 運動・スポーツの指導 | (2) スポーツの審判 |
| (3) 自身やご家族が所属する団体やスポーツクラブでの補助的な活動
(参加者の送迎、参加者の飲料や弁当の準備、役員や会計係等) | |
| (4) 団体・スポーツクラブの運営やお世話 | (5) スポーツ施設の管理の手伝い |
| (6) 大会・イベントの運営やお世話 | |
| (7) その他 (|) |
| (8) ボランティア活動を行わなかった | |

問 17 今後、スポーツにかかわるボランティア活動を行いたいと思いますか。それぞれのボランティア活動の種類ごとであなたの思いにあてはまる番号にそれぞれ1つずつ○をつけてください。

ボランティア活動の種類	今後ボランティア活動を行いたいと思いますか。(○は1つ)
a) 運動・スポーツの指導	(1) まったく行いたくない (2) あまり行いたくない (3) できれば行いたい (4) ぜひ行いたい (5) わからない
b) スポーツの審判	(1) まったく行いたくない (2) あまり行いたくない (3) できれば行いたい (4) ぜひ行いたい (5) わからない
c) 自身やご家族が所属する団体やスポーツクラブでの補助的な活動	(1) まったく行いたくない (2) あまり行いたくない (3) できれば行いたい (4) ぜひ行いたい (5) わからない
d) 団体・スポーツクラブの運営やお世話	(1) まったく行いたくない (2) あまり行いたくない (3) できれば行いたい (4) ぜひ行いたい (5) わからない
e) スポーツ施設の管理の手伝い	(1) まったく行いたくない (2) あまり行いたくない (3) できれば行いたい (4) ぜひ行いたい (5) わからない
f) 大会・イベントの運営やお世話	(1) まったく行いたくない (2) あまり行いたくない (3) できれば行いたい (4) ぜひ行いたい (5) わからない

問 18 「ワールドマスタースゲームズ (WMG)」という言葉を知ったことがありますか。
あてはまる番号に○をつけてください。

- (1) はい (2) いいえ

※ワールドマスタースゲームズ (WMG) とは・・・ 国際マスタースゲームズ協会 (IMGA) が4年ごとに主宰する、概ね30歳以上のスポーツ愛好者であれば誰もが参加できる生涯スポーツの国際総合競技大会です。 詳しくは、ワールドマスタースゲームズホームページを御覧ください。	(QRコード) 	(大会ロゴマーク) 
---	---	--

問 19 「ワールドマスタースゲームズ (WMG)」という言葉を知った方法を教えてください。
あてはまる番号1つに○をつけてください。

- (1) この調査票で知った (2) 広報紙 (3) ホームページ
(4) のぼり (旗) (5) ポスター (6) SNS
(7) テレビ (CM など) (8) その他 ()

問 20 2022年(令和4年)に延期が決定した、関西各地域で開催される「ワールドマスタースゲームズ2021関西」に対して、興味や関心がありますか。あてはまる番号に○をつけてください。

- (1) まったく興味がない (2) あまり興味がない
(3) やや興味がある (4) とても興味がある

問 21 「ワールドマスタースゲームズ2021関西」に参加したいと思いますか。あてはまる番号に○をつけてください。

- (1) エントリーをした (2) エントリーをしたが、キャンセルをした
(3) これからエントリーをする予定 (キャンセルをしたが、再度エントリーをする人も含む)
(4) 参加したいと思わない

問 22 どのような立場で参加したいですか。参加したいと思う立場にあてはまる番号すべてに○をつけてください。また、「(1) 競技出場者 (選手)」・「(2) 競技関係者 (監督・コーチ・マネージャー等)」と回答した人は、エントリーした (する予定) 種目をご記入ください。

(1) 競技出場者 (選手)	(2) 競技関係者 (監督・コーチ・マネージャー等)
(3) 応援・観戦	(4) ボランティア
(5) 参加したいと思わない	
エントリーした (する予定) 種目	

問 23 スポーツをもっと振興させるために、県や市町村に今後どのようなことに力を入れてもらいたいと思いますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。項目にない場合や具体的に記入いただける場合は、「(16) その他」にご記入ください。

(1) 各種スポーツ行事・大会・教室の開催	(2) 地域のクラブやサークルの育成
(3) スポーツによる出会いや交流の促進	(4) スポーツ指導者の養成
(5) スポーツに関する広報活動	(6) 学校体育施設の開放・整備
(7) 野外スポーツ活動施設の整備	(8) スポーツに関する国際交流の振興
(9) スポーツに関する科学研究の促進	(10) スポーツボランティアの支援
(11) 年齢層にあったスポーツ・レクリエーションプログラムの開発・普及	
(12) 障害者のスポーツ・レクリエーション活動の推進	
(13) 運動量の目安となる指針・外傷・障害の防止	
(14) わからない	
(15) 力を入れてもらいたいと思うことはない	
(16) その他 (具体的に：)	

問 24 あなたの思う、「和歌山県らしい運動・スポーツ」は何ですか。また、なぜその運動・スポーツだと思いましたか。簡単に理由をお答えください。

<運動・スポーツ名>
<理由>

【あなたご自身のことについてお聞きします。すべての人がお答えください。】

問 25 性別の番号に○をつけてください。

(1) 男性	(2) 女性
--------	--------

問 26 現在の年齢を記入してください。

() 歳

問 27 主な職業はこの中のどれに当たりますか。あてはまる職種の番号に○をつけてください。

< 自営業主 >

- (1) 専門・技術職（開業医、弁護士事務所経営者など）
- (2) 事務職
- (3) 販売・サービス・保安職（小売店、飲食店、理髪店など）
- (4) 農林漁業職（植木職、造園師を含む）
- (5) 生産・運輸・建設・労務職（個人タクシー、工務店経営など）
- (6) その他（ ）

< 家族従業者 >

- (7) 家族従業者（家族が経営する事業の手伝い）

< 勤め人（被雇用者） >

- (8) 管理職（官庁・会社の課長以上）
- (9) 専門・技術職（教員、技術者、研究者、弁護士、病院勤務医師など）
- (10) 事務職（事務系会社員・公務員、営業職など）
- (11) 販売・サービス・保安職（販売店の店員、ウェイター、守衛、インストラクターなど）
- (12) 農林漁業職（植木職、造園師を含む）
- (13) 生産・輸送・建設・労務職（工場勤務、運転手など）
- (14) その他（ ）

< その他 >

- (15) 主婦・主夫
- (16) 学生
- (17) 無職
- (18) その他（ ）
- (19) 答えたくない

問 28 現在お住まいの地域の番号に○をつけてください。

(1) 和歌山市	(2) 海南市	(3) 橋本市	(4) 有田市	(5) 御坊市
(6) 田辺市	(7) 新宮市	(8) 紀の川市	(9) 岩出市	(10) 紀美野町
(11) かつらぎ町	(12) 九度山町	(13) 高野町	(14) 湯浅町	(15) 広川町
(16) 有田川町	(17) 美浜町	(18) 日高町	(19) 由良町	(20) 印南町
(21) みなべ町	(22) 日高川町	(23) 白浜町	(24) 上富田町	(25) すさみ町
(26) 那智勝浦町	(27) 太地町	(28) 古座川町	(29) 北山村	(30) 串本町

問 29 現在一緒に住んでいるご家族全員に○をつけてください。

(1) 父	(2) 母	(3) 配偶者	(4) 子ども (人)
(5) 祖父	(6) 祖母	(7) 兄弟姉妹 (人)	
(8) 孫 (人)	(9) 1人暮らし	(10) その他 (人)	

以上で、すべての質問が終了です。お忙しい中、ご協力いただきありがとうございました。

お手数ですが、この調査票は、ご記入漏れのないようご確認の上、同封の「返信用封筒」に入れて
令和3年10月31日（日）までにご投函くださいますようお願い申し上げます。

東京オリンピック・パラリンピック競技大会に出場した和歌山県にゆかりのある選手の結果

○東京オリンピック競技大会

NO	競技名	種 目	氏 名(所 属)	戦 績	備 考
1	スケートボード	女子パーク	四十住 さくら (株式会社ベンヌ)	優勝	初代金メダリスト
2	フェンシング	女子フルーレ	東 晟良 (日本体育大学)	個人戦:2回戦敗退、団体戦:6位	
3	フェンシング	女子フルーレ	東 莉央 (明治安田生命保険相互会社)	個人戦:2回戦敗退、団体戦:6位	
4	水泳	マラソンスイミング	南出 大伸 (木下グループ)	13位	
5	セーリング	Nacra17	畑山 絵里 (株式会社エス・ビー・ネットワーク)	15位	
6	セーリング	49erFX	高野 芹奈 (関西大学・ノエビア)	18位	
7	陸上	50km競歩	丸尾 知司 (愛知製鋼)	32位	
8	カヌー	カヤックフォア	宮田 悠佑 (教育センター学びの丘)	準々決勝敗退	
9	ホッケー	男子	田中 健太 (HGC)	予選敗退(1分4敗)	53年ぶりの出場
10	ハンドボール	男子	吉田 守一 (筑波大学・タルヌフ)	予選敗退(1勝4敗)	オリンピックでの勝利は33年ぶりの快挙

○東京パラリンピック競技大会

NO	競技名	種 目	氏 名(所 属)	戦 績	備 考
1	車いすバスケットボール	女子	北田 千尋 (LINE株式会社)	6位	
2	水泳	100m平泳ぎ	中村 智太郎 (株式会社日阪製作所)	8位	
3	陸上	100mT54	生馬 知季 (株式会社グロップサンセリテ)	12位	

東京オリンピック・パラリンピック競技大会関係事業について

●東京オリンピック聖火リレー

実施日程	リレー全体：2021年3月25日（木）から7月23日（金）まで 和歌山県：2021年4月9日（金）～10日（土）の2日間 ※三重県から本県へ、本県から奈良県へ
------	---

【1日目】（天候）晴れ

- 9:00 スタート（予定通り）、19:47 ゴール（5分遅れ）
- 走行市町 新宮市、那智勝浦町、串本町、白浜町、田辺市、御坊市
有田市、海南市（和歌山市）
- 走行距離 15.07km ■ランナー数 91名
- セレブレーション会場：和歌山マリーナシティ第1駐車場

【2日目】（天候）晴れ

- 9:00 スタート（予定通り）、18:26 ゴール（4分早く終了）
- 走行市町 和歌山市、岩出市、紀の川市、かつらぎ町、高野町、橋本市
- 走行距離 16.8km ■ランナー数 87名
- セレブレーション会場：橋本市運動公園多目的グラウンド



●パラリンピック聖火フェスティバル

実施日程	集火式：8月20日（金）、聖火リレー：21日（土）～24日（火）〔東京都〕 2021年8月16日（月）13:00～13:35 ※「和歌山県の火」を集火式（東京）に向けて送り出すイベント
------	--

- 場 所 田辺スポーツパーク体育館
- 出立式 主催者挨拶 仁坂知事
来賓祝辞 森県議会議長、真砂田辺市長
出立者 中屋 武留（なかや たける）氏
※2015年全国障害者スポーツ大会（紀の国わかやま大会）
最終炬火ランナー

式終了後 パラスポーツ体験会（車いすバスケ・ボッチャ）を実施



※ 両イベントともガイドラインによる新型コロナウイルス感染症対策を実施して開催。

●東京オリンピック競技大会事前キャンプ

○ホンジュラス男子サッカー（U-24）ナショナルチーム【上富田町】

合宿期間：2021年7月13日（火）～7月18日（日）

練習会場：上富田スポーツセンター

人数：選手21名・スタッフ10名

《東京オリンピック競技大会 試合結果》

7月22日（木） vs ルーマニア（茨城カシマスタジアム） : 0-1 ●

7月25日（日） vs ニュージーランド（茨城カシマスタジアム） : 3-2 ○

7月28日（水） vs 韓国（横浜国際総合競技場） : 0-6 ●

最終結果：予選リーグ敗退 グループB 4位 1勝2敗0分

○ドイツ男子サッカー（U-24）ナショナルチーム【和歌山市】

合宿期間：2021年7月14日（水）～7月18日（日）

練習会場：紀三井寺公園陸上競技場

人数：選手18名・スタッフ19名

《東京オリンピック競技大会 試合結果》

7月22日（木） vs ブラジル（横浜国際総合競技場） : 2-4 ●

7月25日（日） vs サウジアラビア（横浜国際総合競技場） : 3-2 ○

7月28日（水） vs コートジボワール（宮城スタジアム） : 1-1 △

最終結果：予選リーグ敗退 グループD 3位 1勝1敗1分

【ホンジュラス vs ドイツのテストマッチ（無観客）について】

日時：2021年7月17日（土）17:00 キックオフ

場所：紀三井寺公園陸上競技場

試合形式：30分×3セット ※試合結果：1-1（トータルスコア）



東京オリンピック競技大会事前キャンプ 新聞記事

20210720 朝日新聞



和歌山もっと知りたい

23日に開幕する東京オリンピック(五輪)に向け、県内で事前合宿をしていた男子サッカーのホンジュラスとドイツの代表チームが県教育委員会を通じ、練習中の写真＝各代表チーム提供＝や選手らのコメントを発表した。

県教委によると、ホンジュラスは選手ら31人が13～18日に上富田町内で、ドイツは41人が14～18日に和歌山市内で合宿していた。

ホンジュラス代表のミゲル・ファレロ監督は「時差の影響で眠れない日もあったが、徐々に適応してきた。和歌山の方々の素晴らしい対応で自分の家にいるような時間を過ごせている」とコメント。デニル・マルドナド

自分の家にいるよう

県内合宿が終了
五輪サッカー代表

主将は「新型コロナウイルスの影響で和歌山を知ることはできなかったが、対応してくれた人々から、ここが偉大な街だとわかった。出場国は強敵ばかりだが、良い準備ができていた」とした。

ドイツは、選手に同行しているドイツサッカー連盟のロナルド・ツィンマーマン副会長が「ホテルと練習場のみの活動に限られているが、ホテルを出て和歌山をもっと知りたい気持ちがある」とし「時差や気温がドイツと違うので少し疲れているが、最高の準備ができた。上位入賞を目指す」と意気込みを見せた。(国方肇乃)

20210716 紀伊民報

ホンジュラスが上富田で合宿 五輪サッカー、小学生が動画で応援

AGARA 紀伊民報 2021年07月16日 14時30分

東京オリンピックに出場する中米ホンジュラスの男子サッカーの選手団が、和歌山県上富田町で事前合宿をしている。新型コロナウイルスへの対策として地元住民との交流はなく、一般の見学もできない中、地元の少年サッカーチームの小学生が応援メッセージを動画で撮影し、選手団に贈った。



上富田町には、選手21人とスタッフ10人が滞在。13日に到着し、18日まで練習に励んでいる。

町によると、紀南で練習を積んだ選手たちの活躍を応援しようと、練習会場に「ようこそかみとんだへ」などと書いた横断幕を設置した。また、上富田フットボールクラブに在籍する小学1、2年生約40人による応援メッセージも撮影。「次に来るときは僕たちにサッカーを教えてください」と語り掛けたり、「ホンジュラス頑張れ」と声を上げながら国旗を振ったりする内容で、通訳を介して選手団に贈ったという。

町の担当者は「ぜひ充実したキャンプをしていただき、オリンピックで素晴らしい成績を出してもらえたら」と話している。

前回オリンピックのリオデジャネイロ大会では、ホンジュラスは4位と好成績を収めている。東京オリンピックでは予選B組に出場し、22日にルーマニア、25日にニュージーランド、28日に韓国と対戦する。

一方、和歌山市ではドイツの選手団が14日から18日まで事前合宿をしている。県教委は、両チームの練習会場や宿泊施設は非公開としている。

記事内容一部抜粋

・ホンジュラス代表監督ミゲル氏コメント

「時差の影響で眠れない日もあったが、徐々に適応してきた。和歌山の方々の素晴らしい対応で自分の家にいるような時間を過ごせている。

・ホンジュラス代表主将デニル選手コメント

「新型コロナウイルスの影響で和歌山を知ることはできなかったが、対応してくれている人々から、ここは偉大な街だということがわかった。出場国は強敵ばかりだが、良い準備ができています」

・ドイツサッカー連盟副会長ロナルド氏コメント

「ホテルと練習場のみの活動に限られるが、ホテルを出て和歌山をもっと知りたい気持ちがある。時差や気温がドイツと違うので少し疲れているが、最高の準備ができた。上位入賞を目指す。」

記事内容一部抜粋

町によると、紀南で練習を積んだ選手たちの活躍を応援しようと、練習会場に「ようこそかみとんだへ」などと書いた横断幕を設置した。また、上富田フットボールクラブに在籍する小学1、2年生約40人による応援メッセージも撮影。「次に来るときは僕たちにサッカーを教えてください」と語り掛けたり、「ホンジュラス頑張れ」と声を上げながら国旗を振ったりする内容で、通訳を介して選手団に贈ったという。

町の担当者は「ぜひ充実したキャンプをしていただき、オリンピックで素晴らしい成績を出してもらえたら」と話している。

●トップレベルチームによる県内スポーツキャンプについて
(①～⑧はラグビー、⑨⑩はサッカー)

- ① NTTドコモレッドハリケーンズ大阪
令和3年9月5日(日)～11日(土) 77名：串本町総合運動公園

- ② 花園近鉄ライナーズ
令和3年9月13日(月)～16日(木) 70名：上富田スポーツセンター

- ③ 女子ラグビー7人制日本代表
令和3年10月16日(土)～24日(日) 30名：上富田スポーツセンター

- ④ トヨタヴェルブリッツ
令和3年11月7日(日)～11日(木) 70名：上富田スポーツセンター

- ⑤ 花園近鉄ライナーズ
令和3年11月8日(月)～12日(金) 60名：串本町総合運動公園

- ⑥ 日野レッドドルフィンズ
令和3年11月13日(土)～19日(金) 75名：串本町総合運動公園

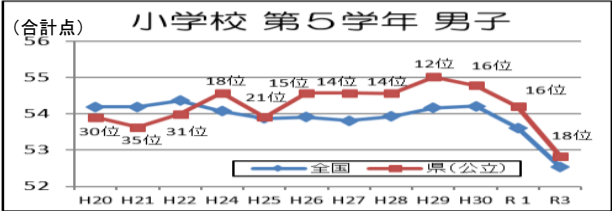
- ⑦ 三重ホンダヒート
令和3年11月15日(月)～19日(金) 70名：上富田スポーツセンター

- ⑧ NTTコミュニケーションズ シャイニングアークス東京ベイ浦安
令和3年11月22日(月)～27日(土) 70名：上富田スポーツセンター

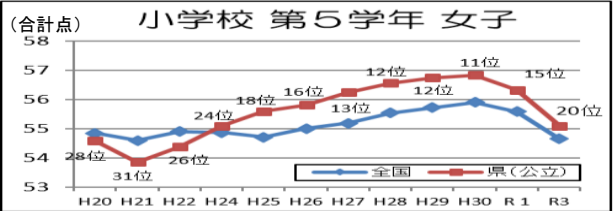
- ⑨ 横浜F C
令和4年1月12日(水)～23日(日) 65名：上富田スポーツセンター

- ⑩ ヴィッセル神戸
令和4年1月24日(月)～28日(金) 65名：上富田スポーツセンター

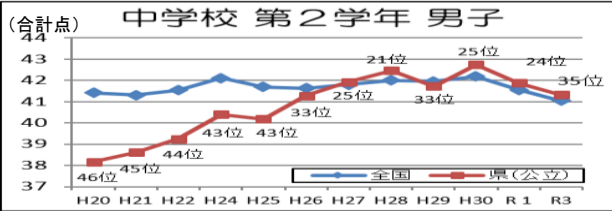
令和3年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査結果について



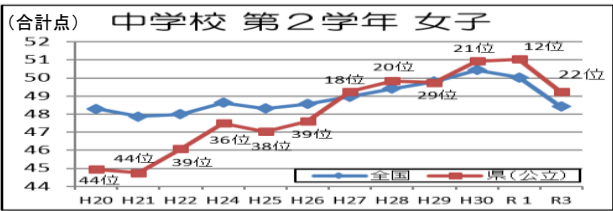
小学校 5年 男子	体力合計点 (平均)		合計点差
	全国	県(公立)	
H20	54.19	53.90	-0.29
H21	54.19	53.63	-0.56
H22	54.36	53.99	-0.37
H24	54.07	54.57	+0.50
H25	53.87	53.91	+0.04
H26	53.91	54.57	+0.66
H27	53.81	54.57	+0.76
H28	53.93	54.56	+0.63
H29	54.16	55.02	+0.86
H30	54.21	54.78	+0.57
R 1	53.61	54.20	+0.59
R 3	52.53	52.82	+0.29



小学校 5年 女子	体力合計点 (平均)		合計点差
	全国	県(公立)	
H20	54.85	54.59	-0.26
H21	54.60	53.87	-0.73
H22	54.91	54.39	-0.52
H24	54.87	55.10	+0.23
H25	54.71	55.60	+0.89
H26	55.01	55.81	+0.80
H27	55.19	56.24	+1.05
H28	55.54	56.56	+1.02
H29	55.72	56.74	+1.02
H30	55.90	56.84	+0.94
R 1	55.59	56.32	+0.73
R 3	54.66	55.10	+0.44



中学校 2年 男子	体力合計点 (平均)		合計点差
	全国	県(公立)	
H20	41.42	38.17	-3.25
H21	41.30	38.61	-2.69
H22	41.54	39.25	-2.29
H24	42.11	40.40	-1.71
H25	41.69	40.19	-1.50
H26	41.63	41.27	-0.36
H27	41.80	41.92	+0.12
H28	42.00	42.47	+0.47
H29	41.96	41.72	-0.24
H30	42.18	42.74	+0.56
R 1	41.56	41.88	+0.32
R 3	41.05	41.32	+0.27



中学校 2年 女子	体力合計点 (平均)		合計点差
	全国	県(公立)	
H20	48.29	44.94	-3.35
H21	47.87	44.74	-3.13
H22	47.99	46.08	-1.91
H24	48.62	47.49	-1.13
H25	48.31	47.03	-1.28
H26	48.55	47.60	-0.95
H27	48.96	49.24	+0.28
H28	49.41	49.84	+0.43
H29	49.80	49.75	-0.05
H30	50.43	50.93	+0.50
R 1	50.03	51.04	+1.01
R 3	48.41	49.23	+0.82

※平成23年度は東日本大震災のため中止
※令和2年度は新型コロナウイルス感染症の影響により中止

☆これまでの取組

本県では、体力（生きる力の源）の重要性を認識し、平成20年度から、小学生から高校生まですべての学年で体力テストを実施

1. 学校体育の充実

○紀州っ子体力アッププランの作成・実践

○市町村教育委員会、小・中学校訪問指導

○指導力向上研修
2. 運動機会の拡大

○きのくにチャレンジランキング

○運動部活動の適切な運営

☆課題と今後の取組

- 「運動する子」と「運動しない子」の二極化

●コロナ禍での運動不足による体力の低下

●小学生…スピード・瞬発力・柔軟性

中学生…スピード・瞬発力・全身持久力
1. 豊かなスポーツライフを実現する資質・能力の育成

2. 各市町村・学校の「体力アッププラン」による着実な実践と検証を促進

3. きのくにチャレンジランキングの利便性の充実等による活用促進



「輝け君の汗と涙 北信越総体 2021」

ー走れ 北信越の大地を とべ 北信越の大空へー

北信越5県と和歌山県で開催

- 8位以内の入賞・・・・・・・・・・10競技 41種目 （令和元年度…12競技30種目）
- 8位以内に入賞した学校数・・・13校 （令和元年度…10校）
- トピックス
*レスリング、カヌーの躍進（レスリング 1種目 ⇒ 7種目、カヌー 1種目 ⇒ 6種目）

【団体の部】

順位	競技	種目	学校名	備考（記録等）
1位	カヌー	（男子）カナディアンフォア500m	神島	
3位	ソフトテニス	（女子）団体	和歌山信愛	
	相撲	団体	箕島	
4位	ヨット	（女子）コンバインド	和歌山工業	
	カヌー	（男子）カナディアンフォア200m	神島	
	少林寺拳法	（女子）団体演武	神島	

【個人の部】

順位	競技	種目	学校名	学年	氏名	備考（記録等）
2位	陸上競技	（女子）円盤投	紀央館	2	阪本 海月華	43m48
	レスリング	（男子）71kg級	和歌山北	3	山路 太心	
		（男子）80kg級	和歌山北	3	山路 健心	
	ウエイトリフティング	（女子）45kg級スナッチ	紀北工業	3	辻 もも香	55kg
		（女子）45kg級クリーン&ジャーク				69kg
		（女子）45kg級トータル				124kg
3位	フェンシング	（女子）フルーレ	和歌山北	3	岩本 鈴菜	
	カヌー	（男子）カナディアンペア200m	神島	3	山本 真南斗	
				3	竹中 光	
	陸上競技	（女子）七種競技	和歌山北	2	上野山 真白	4878点
	レスリング	（女子）53kg級	新宮	3	中川 夏希	
	ウエイトリフティング	（男子）61kg級スナッチ	紀北農芸	3	森本 凌功	97kg
	ヨット	（女子）レーザーラジアル級	和歌山工業	1	藤原 優咲	
	フェンシング	（男子）サーブル	和歌山東	3	山本 瑛未瑠	
	カヌー	（男子）カナディアンシングル500m	神島	2	濱本 子龍	
		（男子）単独演武	紀北工業	3	森本 拓海	
4位	ウエイトリフティング	（男子）61kg級クリーン&ジャーク	紀北農芸	3	森本 凌功	117kg
		（男子）61kg級トータル				214kg
	カヌー	（男子）カナディアンペア500m	神島	3	山本 真南斗	
				3	竹中 光	
5位	陸上競技	（女子）100m	和歌山北	1	坂本 実南	11秒83
	ソフトテニス	（女子）個人	和歌山信愛	3	松橋 由依	
				3	檜尾 陽和里	
	相撲	100kg級	箕島	3	井ノ上 豪志	
		無差別級	箕島	3	田村 吏玖	
	レスリング	（男子）51kg級	和歌山北	3	請川 胡大良	
		（男子）55kg級	和歌山北	3	葛城 杏星	
		（男子）60kg級	新宮	2	高塚 恒輝	
		（男子）125kg級	和歌山東	3	串野 克哉	
	カヌー	（男子）カナディアンシングル200m	神島	2	濱本 子龍	
	少林寺拳法	（男子）単独演武	田辺	3	小嶋 輝希	
		（女子）単独演武	南部	2	森澤 結芽	
7位	陸上競技	（男子）5000m競歩	田辺工業	3	大家 利公	21分35秒59
	水泳（競泳）	（女子）50m自由形	田辺	1	濱野 美海	26秒42
8位	陸上競技	（男子）砲丸投	和歌山北	3	奥村 夏生	15m70
		（女子）200m	和歌山北	1	坂本 実南	24秒31
	フェンシング	（男子）フルーレ	和歌山北	3	森田 浩彰	

【公開種目】

順位	競技	種目	学校名	学年	氏名	備考（記録等）
2位	カヌー	（女子）カナディアンシングル200m	神島	3	山本 空	
		（女子）カナディアンシングル500m				

令和3年度全国高等学校総合体育大会 ヨット競技大会

開催期日 令和3年8月12日（木）～16日（月）

開催場所 和歌山セーリングセンター（和歌浦湾）

参加者 大会出場校 男子：52校 女子：37校 計：71校
（重複校は1校として算出）

選手 男子：204名 女子：118名 計：322名

監督・コーチ：135名

競技結果 男子コンバインド 1位 霞ヶ浦（茨城） 2位 逗子開成（神奈川） 3位 碧南工科（愛知） <u>29位 星林（和歌山）</u> <u>35位 和歌山工業（和歌山）</u> 男子420級 1位 霞ヶ浦（茨城） 2位 逗子開成（神奈川） 3位 磯辺（千葉） <u>32位 星林（和歌山）</u> 男子レーザーラジアル級 1位 霞ヶ浦（茨城） 2位 津工業（三重） 3位 唐津西（佐賀） <u>11位 和歌山工業（和歌山）</u>	女子コンバインド 1位 長崎工業（長崎） 2位 霞ヶ浦（茨城） 3位 福岡第一（福岡） <u>4位 和歌山工業（和歌山）</u> 女子420級 1位 長崎工業（長崎） 2位 長崎工業（長崎） 3位 霞ヶ浦（茨城） <u>14位 和歌山工業（和歌山）</u> <u>15位 和歌山工業（和歌山）</u> 女子レーザーラジアル級 1位 雙葉（東京） 2位 静岡翔洋（静岡） <u>3位 和歌山工業（和歌山）</u>
--	--

観客 無観客

競技の様子



420級



レーザーラジアル級



表彰式

インターハイヨット競技大会
令和6年度まで和歌山セーリングセンターで固定開催

【参考】全国高等学校総合体育大会（インターハイ）について
 開催形態：平成23年度（北東北ブロック）からブロック開催（輪番制）
 開催時期：8月1日～8月20日
 実施競技：30競技
 ※今後の開催ブロック
 令和4年度：四国 令和5年度：北海道 令和6年度：北部九州

令和3年9月1日 現在

資料第8-3号



令和3年（2021年）11月16日

府県政令市実行委員会 様

公益財団法人
ワールドマスタースゲームズ 2021 関西組織委員会

IMGA 総会の結果について

日頃より、本組織委員会の運営に対し御理解・御協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、令和3年11月15日（月）に開催した IMGA 総会におきまして、①海外からある程度自由に参加（入国）できること、②参加者が安心して競技・交流ツアーリズムを楽しめる環境が整っていることの開催条件の実現が、現時点では難しいことから、ワールドマスタースゲームズ 2021 の再延期を提案いたしました。

結果として、IMGA から再延期することの承認を得ましたが、会期については、IMGA 会長セルゲイ・ブブカ氏を中心とする作業部会を設置し、最適な時期の協議・検討を行うこととなりました。

組織委員会としては、「2026 年 5 月」を会期とする方向で引き続き IMGA と交渉いたします。

（お問い合わせ先）

ワールドマスタースゲームズ 2021 関西
組織委員会事務局企画部 尾藤、林
〒530-6691 大阪市北区中之島 6-2-27
中之島センタービル 23F

電 話 06-6446-2021 F A X 06-6445-8541

メール bitou-yoshihiro@wmg2021.jp

hayashi-takeru@wmg2021.jp